

シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名
国際看護コミュニケーションⅢ
科目コード
N24E-166
科目責任者(所属)
駒形 朋子
科目担当者
駒形 朋子 石橋 タミ 伊藤 由起子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
4年生
開講期
4年通年 その他 その他 -

目的
多様な価値観を受容し、国際的な視野に立って思考・活動できる基礎能力の獲得（ディプロマポリシー2）を目指し、多様な文化・社会に対応する力（多様な価値観を尊重し、思考・活動できる能力）を育成する。
到達目標
① 日米の保健・医療・福祉の現状と課題およびそれらを取り巻く社会や文化、歴史的背景を理解できる。
② ①を踏まえて、日米の看護の何がどのように異なるのか比較検討し、看護支援に必要な能力を考えることができる。

- ③ 海外での活動に不可欠な危機管理、健康管理の知識と実践力を獲得する。
- ④ 看護職を志す学生同士で交流し、外国語コミュニケーションの体験、ネットワーク構築を図る。
- ⑤ 自信を持って英語でのプレゼンテーションができる。

学修（教育）方法

講義、演習、実習

評価方法（１）
総括的評価の対象

日本での事前学習 50%、現地での授業・研修の状況 30%、報告書提出 20%

評価方法（２）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

家族・集団・地域・社会（文化や政治等）等を含む環境から受ける影響と、それらに対する個人の適応的な働きかけを理解している。	GE-03-01
対象の価値観や意向、ニーズを明確にして理解することに重点を置き、その人の人生が有意義であることを目指した行為としてのパーソン・センタード・ケアを理解している。	GE-06-01
国際的に取り組む必要のある医療・健康課題について、歴史・社会的背景を踏まえて、概要を理解している。	SO-01-01
日本の保健・医療・福祉の特徴を理解し、国際社会における看護の役割について理解している。	SO-08-02
在日外国人の言語や在留資格等の社会的状況が医療行為に及ぼす影響を理解している。	SO-08-02
地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解している。	SO-01-01
人々が暮らす地域の基本的理解と地域の特性が健康や生活に及ぼす影響を理解している。	SO-01-01
個や集団に及ぼす文化・慣習による影響を理解している。	SO-01-01
さまざまなライフサイクル、健康レベルにある人々への住み慣れた地域での健康支援の必要性について理解している。	SO-01-01
地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等の、環境および地域の特性に対応した健康的な環境づくりの必要性について理解している。	SO-01-02
さまざまな社会格差が健康格差に影響していることを理解している。	SO-01-02
健康の社会的決定要因の定義や概念、対象の社会的背景（経済、制度等）が病いや生活の質のアウトカムやリスクに及ぼす影響を理解している。	SO-01-02
個人的、社会的、経済的、環境的要因が健康に与える影響を理解し、健康の決定要因をアセスメントする必要性を理解している。	SO-01-02
グローバリゼーション・国際化等の動向、国内外の社会の変化と看護の独自性・専門性について理解している。	PS-02-02
医療の歴史的変遷を踏まえた現代の医療的問題の相対化について理解している。	PS-02-02
環境（社会・文化的環境、物理・化学・生物的環境、政治・経済的環境）と看護活動を理解している。	PS-02-02

評価方法（３）
評価基準

事前準備、現地研修、提出課題の評価を総合し、100点満点にて点数化する。

- S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
- B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
- D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

アルバーノ大学研修に向け、事前に提示された課題の準備を行い、事後に確認する。

受講上の伝達事項

- ・授業日程は、履修学生と調整する。
- ・協定校学生との交流は、協定校来日スケジュールおよび履修者の都合によって調整する。
- ・渡航や現地医療機関見学にあたり、求められる予防接種を受ける必要がある。
- ・研修後、報告会および広告書の提出を必ず実施する。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間

1.	2026/04/07 (火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション①			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/05/19 (火)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	協定校学生との交流			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/05/19 (火)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	協定校学生との交流			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/20 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	協定校学生との交流			

	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/05/20 (水)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	協定校学生との交流			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/05/29 (金)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	協定校学生との交流			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/05/29 (金)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	協定校学生との交流			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/08/04 (火)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	米国のヘルスシステム,健康課題と看護			
	担当者 (所属)	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/08/04 (火)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	自己紹介資料・スライド準備			
	担当者 (所属)	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/08/05 (水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	英語			
	担当者 (所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10

1 1.	2026/08/05 (水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	英語			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/08/06 (木)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	英語			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/08/06 (木)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	英語			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/08/07 (金)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	まとめ、出発前確認			

	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/09/15 (火)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	報告会			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名
国際看護論Ⅱ
科目コード
N24E-167
科目責任者(所属)
駒形 朋子
科目担当者
駒形 朋子 石橋 タミ
単位
1
必修・選択
選択科目
開講年次
4年生
開講期
4年前期 その他 その他 -

目的
世界の人々の健康の動向と看護ニーズ、人々の多様な背景や価値観を理解し、その人に寄り添った最適な看護を提供する方法を理解し考える力をつける。知識と体験（JICA本部、JICA地球ひろば、NCGM国際医療協力局訪問など）の結合により、国際看護への理解と実感を深める。
到達目標
1. 世界の人々の健康の動向と看護のニーズを理解し、看護による解決方法を考察できる。
2. 多様な文化背景や価値観、状況があることを理解し、その人に最適な看護を考察できる。

3. 世界と日本の国際保健医療協力活動の現状と課題を理解し、今後の方向性や対策を考察できる。

学修（教育）方法

講義、演習

評価方法（1）
総括的評価の対象

授業の出席と参加の態度、および課題によって評価する。

評価方法（2）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

家族・集団・地域・社会（文化や政治等）等を含む環境から受ける影響と、それらに対する個人の適応的な働きかけを理解している。	GE-03-01
対象の価値観や意向、ニーズを明確にして理解することに重点を置き、その人の人生が有意義であることを目指した行為としてのパーソン・センタード・ケアを理解している。	GE-06-01
国際的に取り組む必要のある医療・健康課題について、歴史・社会的背景を踏まえて、概要を理解している。	SO-01-01
保健関連の国連開発目標や国際機関・国際協力にかかわる組織・団体について概要を理解している。	SO-08-01
国際社会において諸外国と比較した日本の保健・医療・福祉の現状と課題について理解している。	SO-08-01
諸外国の看護・保健ニーズについて理解し、諸外国への支援のあり方や国際協力について理解している。	SO-08-01
日本の保健・医療・福祉の特徴を理解し、国際社会における看護の役割について理解している。	SO-08-02
在日外国人の言語や在留資格等の社会的状況が医療行為に及ぼす影響を理解している。	SO-08-02
地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解している。	SO-01-01
人々が暮らす地域の基本的理解と地域の特性が健康や生活に及ぼす影響を理解している。	SO-01-01
個や集団に及ぼす文化・慣習による影響を理解している。	SO-01-01
さまざまなライフサイクル、健康レベルにある人々への住み慣れた地域での健康支援の必要性について理解している。	SO-01-01
地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等の、環境および地域の特性に対応した健康的な環境づくりの必要性について理解している。	SO-01-02
健康を支援するために環境に働きかけていく必要性、生活環境の安全性を査定し、危険を回避する必要性を理解している。	SO-01-02
地球環境、社会環境と人間の健康の相互関係、すなわちプラネタリーヘルスの観点について理解している。	SO-01-02
健康に影響するリスク要因について理解している。	SO-01-02
さまざまな社会格差が健康格差に影響していることを理解している。	SO-01-02
健康の社会的決定要因の定義や概念、対象の社会的背景（経済、制度等）が病いや生活の質のアウトカムやリスクに及ぼす影響を理解している。	SO-01-02
ヘルスプロモーションの理念に基づき、健康の社会的決定要因をコントロールし、改善する必要性を理解している。	SO-01-02
個人的、社会的、経済的、環境的要因が健康に与える影響を理解し、健康の決定要因をアセスメントする必要性を理解している。	SO-01-02
グローバリゼーション・国際化等の動向、国内外の社会の変化と看護の独自性・専門性について理解している。	PS-02-02
医療の歴史的変遷を踏まえた現代の医療的問題の相対化について理解している。	PS-02-02

環境（社会・文化的環境、物理・化学・生物的環境、政治・経済的環境）と看護活動を理解している。

PS-02-02

評価方法（3） 評価基準

100点満点で、講義1回あたり12.5点（出席・授業態度5点＋課題5点）とし、合計点を算出する。

- S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前：次回講義・訪問先について、興味ある部分についての情報収集を行う。

事後：課題として、毎回の講義後350字以上で「講義を受けて自分が考えたこと」を記述し、期限時刻までに提出する。

受講上の伝達事項

- ・試験の代わり、毎回の講義後の350字以上の小レポートで評価する（訪問は1カ所につき1つ）。
- ・提出時間（時間を過ぎた場合は提出なしとみなす）、規定文字数(350文字未満の場合は減点する)、内容（教員の発言や資料に示されたことではなく、そこから自分で考えたこと、調べたこと等を自分の言葉で書く）を厳守すること。
- ・国際協力実施機関等への訪問が多いので、事前に自分の興味あるトピックを学び積極的に質問する姿勢を求める。

実務経験

教科書

参考書

関連リンク

1.	国際協力機構(JICA)	https://www.jica.go.jp/
2.	NCGM国際診療部	https://www.hosp.ncgm.go.jp/icc/index.html
3.	JICA地球ひろば	https://www.jica.go.jp/domestic/hiroba/index.html

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/09/08 (火)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	国際看護実践①開発途上国での看護			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/09/08 (火)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	国際看護実践②米国での看護			
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/09/09 (水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	世界を学ぶ（JICA地球ひろば訪問）			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3

4.	2026/09/09 (水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	世界を学ぶ (JICA地球ひろば訪問)			
	担当者 (所属)	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/09/10 (木)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	日本の国際協力活動 (JICA本部訪問)			
	担当者 (所属)	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/09/10 (木)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	日本の国際協力活動 (JICA本部訪問)			
	担当者 (所属)	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/09/16 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	在日外国人への看護 (NCGM国際診療部見学)			

	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/09/16 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	在日外国人への看護（NCGM国際診療部見学）			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
病態学特論
科目コード
N34E-184
科目責任者(所属)
秋澤 叔香
科目担当者
秋澤 叔香 飯嶋 睦 伊藤 淳哉 小林 浩子 坂井 晶子 多賀谷 悦子 福屋 泰子 星野 純一
単位
1
必修・選択
選択科目
開講年次
4 年生
開講期
4年後期 その他 その他 -

目的
最新知識や専門分野を含めて病態学の知識を整理する。解剖学、生理学、生化学の基礎をふまえた上で臨床看護に必要な主要症候と病態、診断に至るまでの流れ、臨床検査の種類や治療法の概要を学ぶ。また、疾病の成り立ちについて形態と機能と関連させながら、病態学・各論に向けての医学的知識と考え方を学修する。

到達目標	
1. 人体の成り立ちを総合的に理解できる。DP3-レベルⅠ 2. 人間の健康障害が生活へ及ぼす影響を理解することができる DP3-レベルⅢ 3. 健康維持・増進・疾病予防と回復に向けて働きかける方法を考えることができる。 DP3-レベルⅣ	
学修（教育）方法	
講義	
評価方法（1） 総括的評価の対象	
参加の態度10%,定期試験90%	
評価方法（2） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
対象の日常生活行動、全身の外観（体型、栄養、姿勢、歩行、顔貌、皮膚、発声）から、対象者の状態と状況の情報を収集できる。	CS-01-02-02
感染予防として感染の成立、感染予防の3原則、医療関連感染、感染経路の遮断、標準予防策・感染経路別予防策、ゾーニング、感染性廃棄物、医療器材の洗浄・消毒・滅菌、無菌操作について理解し、実践できる。	CS-04-02-02
細胞や組織の構造や生理学的機能、形態的变化について基本的事項を理解している。	PS-03-01-01
心停止にかかわる主な疾患・病態について病因、症状・徴候、検査、治療法、心停止の原因分類としての①心血管原性(急性心筋梗塞、急性大動脈解離、大動脈瘤破裂、肺塞栓症)、②呼吸原性(気道閉塞、緊張性気胸、肺実質病変による低酸素血症)、③神経原性(重症頭部・脊髄外傷、急性くも膜下出血)、④中毒・環境要因(中毒、熱中症、低体温症)、⑤電解質・酸塩基平衡異常(低・高カリウム血症、アシドーシス、低血糖)と病態および診断の要点について理解している。	PS-03-01-02
死の概念と定義（脳死、心臓死と遷延性意識障害の違いを含む）や生物学的な個体の死について理解している。	PS-03-01-03
細胞や組織の構造や生理学的機能について基本的事項を理解している。	PS-04-01-01
体液・体温恒常性の維持、常在菌・腸内細菌と宿主との相互作用について基本的事項を理解し、看護活動を説明できる。	PS-04-01-02
空腹時、飢餓時、食後、過食時、運動時における代謝について理解し、看護活動を説明できる。	PS-04-01-03
物質流通の媒体、流通経路、流通の原動力の基本的事項を理解している。	PS-04-02-01
神経性調節、液性調節について基本的事項を理解している。	PS-04-02-02
ライフサイクル各期における身体・生理的特徴、精神・運動・社会的発達と看護活動を理解している。	PS-05-01-01
小児期の身体の成長と生理機能の発達、正常な精神運動発達等心身の成長・発達と看護活動を理解している。	PS-05-01-02
小児期の栄養面での特性や食育と看護活動を理解している。	PS-05-01-03
小児期の免疫発達と感染症の関係と看護活動を理解している。	PS-05-01-04
小児期から成人期への医療の移行について、現状と課題を理解し、看護活動を説明できる。	PS-05-01-05
思春期発現の機序と性徴、青年期（AYA世代を含む）のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関連する課題について理解している。	PS-05-01-06
成人期と関連する課題（メンタルヘルス、仕事、運動習慣、不妊等にかかわる課題）について理解している。	PS-05-01-07
高齢者の認知機能低下について理解している。	PS-05-01-08
高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケアについて理解している。	PS-05-01-09
目覚めるしくみ（睡眠と覚醒のリズム、メカニズム）、眠るしくみとからだのリズム（サーカディアンリズム、活動周期、睡眠にかかわるホルモン）、眠り（ノンレム睡眠・レム睡眠、睡眠パターン）、	PS-06-01-01

思考するしくみ（情報処理機能、認知プロセス）について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	
動くしくみと姿勢（体位と構え、立位の保持）、神経から筋への指令と筋の収縮、意図的ではない運動（反射）、意図的な運動（随意運動）、骨格・骨格筋・関節・筋の収縮・関節可動域、歩く・つまむ・表情について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-01-02
息を吸う・吐くしくみである呼吸器（気道と肺、胸膜、縦隔）、呼吸運動、呼吸調節、肺気量、ガス交換のしくみである外呼吸・内呼吸、酸塩基平衡について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-02-01
食べるしくみである食行動、摂食行動・飲水行動、口腔・咽頭・食道の構造と機能、腹膜・内臓の位置関係、消化と吸収（腹部消化管の構造と機能：胃・小腸・栄養素の消化と吸収・大腸、膵臓・肝臓・胆嚢の構造と機能）について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-03-01
排尿のしくみである尿の生成（腎臓の構造と機能・尿生成のメカニズム：濾過・再吸収・分泌）、体液量の調節（レニン-アンギオテンシン-アルドステロン系・抗利尿ホルモン・酸塩基平衡（腎性代償））、排尿（排尿路の構造・尿の貯蔵）、排尿の機序について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-04-01
排便のしくみである大腸と肛門の構造、便の生成、排便の機序について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-05-01
清潔や整容に係る皮膚の構造（表皮・真皮・皮下組織）、皮膚の血管と神経、皮膚の機能と入浴による作用について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-06-01
見るしくみである眼の構造、視覚、視野、明暗覚・色覚、眼に関する反射について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-07-01
話すしくみである脳の言語野、発声にかかわる器官の構造、話すための過程・経路について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-07-02
性を営むしくみである遺伝による男と女（染色体（遺伝子）の性・性の分化異常）、ホルモンによる男と女（性腺の性と分化・性管の性と分化・外生殖器の分化・脳の性分化）、男性生殖器ならびに女性生殖器の構造と機能について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-08-01
性を営むしくみである受精と胎児の発生（生殖細胞と受精・発生と生殖・胎児と胎盤）について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-08-02
加齢変化等にもともなう健康障害（嚥下障害、脱水、失禁、便秘、睡眠障害等）への支援やフレイル予防について理解し、支援するための看護活動を説明できる。	PS-06-09-01
医療専門職として人体各器官および全身の構造と機能を理解し、主な疾患・病態についての病因、主な症状・徴候についての原因と病態生理、検査、治療法、主要な疾病マネジメントと症状マネジメントについて理解している。	PS-07-01-01
医療専門職として障害の構造（機能障害、能力障害）、障害の程度、評価方法について理解している。	PS-07-01-02
医療専門職として主要な症状・徴候（症候）に対する医療面接、フィジカルイグザミネーション、鑑別診断と診断の要点、予測される病態を想起し、その変化を理解している。	PS-07-01-03
医療専門職として多疾患が併存した状態および複数臓器にまたがる疾患についての特徴を理解している。	PS-07-01-04
血液・造血器・リンパ系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-01-01
血液・造血器・リンパ系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-02-01
血液・造血器・リンパ系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-03-01
神経系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-04-01
神経系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-05-01
神経系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-06-01
皮膚系の構造と機能について基本的事項、創傷の分類と治癒過程、創傷の管理、褥瘡の管理を理解している。	PS-08-07-01

皮膚系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-08-01
皮膚系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-09-01
運動器（筋骨格）系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-10-01
運動器（筋骨格）系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-11-01
運動器（筋骨格）系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-12-01
循環器系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-13-01
循環器系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-14-01
循環器系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-15-01
呼吸器系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-16-01
呼吸器系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-17-01
呼吸器系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-18-01
消化器系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-19-01
消化器系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-20-01
消化器系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-21-01
腎・尿路系(体液・電解質バランスを含む)の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-22-01
腎・尿路系(体液・電解質バランスを含む)の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-23-01
腎・尿路系(体液・電解質バランスを含む)の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-24-01
生殖器系・乳房の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-25-01
生殖器系・乳房の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-26-01
生殖器系・乳房の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-27-01
内分泌・栄養・代謝系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-08-34-01
内分泌・栄養・代謝系の疾患でみられる主な症状・徴候に対する医療面接・フィジカルイグザミネーション、看護活動を理解している。	PS-08-35-01
内分泌・栄養・代謝系の主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法と看護活動を理解している。	PS-08-36-01
脳と心の働きについて基本的事項を理解している。	PS-09-01-01
対象の免疫・アレルギー反応にかかわる組織と細胞について基本的事項を理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-03-01
膠原病、血管炎、リウマチ性疾患、アレルギー性疾患、自己免疫疾患等全身におよぶ生理的変化を理解し、主な疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を理解している。	PS-11-03-02
市中感染症や医療関連感染の原因微生物、代表的な免疫不全患者の罹患しやすい微生物、薬剤耐性の現状、代表的な薬剤耐性菌(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌等)と抗菌薬適正使用等の予防策について理解している。	PS-11-04-01
宿主、感染臓器・部位、原因微生物の関係、代表的な市中感染症や医療関連感染や新興感染症等のリスク因子、感染経路・侵入門戸、病態生理について理解している。	PS-11-04-02
感染臓器と原因微生物、主な原因微生物の診断方法、抗菌薬投与の原則、抗菌薬の初期治療(経験的治療)と最適治療(標的治療)について理解している。	PS-11-04-03
ウイルス粒子の構造と性状によるウイルスの分類、ウイルス感染の種特異性、組織特異性と吸着、侵入、複製、成熟と放出の各過程、ウイルス感染細胞におこる変化について理解している。	PS-11-04-04

対象におこる炎症の分類、組織形態学的変化と経時的変化の基本的事項を理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-05-01
炎症組織の治癒過程、炎症とメタボリックシンドローム、動脈硬化、腫瘍、老化へのかかわりについて理解している。	PS-11-05-02
腫瘍性疾患発症の遺伝的素因・基礎疾患・感染症・環境生活習慣等のリスク因子、腫瘍の予防・検診について理解している。	PS-11-07-01
腫瘍の生理的変化を理解し、主な疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療、腫瘍のTNM分類、ステージを理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-07-02
腫瘍性疾患を持つ人々が直面する社会的・精神的な課題を理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-07-03
原発不明がん、転移性腫瘍、重複がん、AYA世代の腫瘍、希少がんの種類、症候、診断、治療について概要を説明できる。	PS-11-07-04
対象の止血と血液凝固・線溶系について基本的事項を理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-08-01
ショックの原因分類としての①血液分布異常性ショック(アナフィラキシー、敗血症性、神経原性)、②循環血液量減少性ショック(出血性、体液喪失)、③心原性ショック(心筋収縮力低下、弁疾患、不整脈)、④閉塞性ショック(心タンポナーデ、肺塞栓症、緊張性気胸)とそれぞれの病態および診断の要点について理解している。	PS-11-08-02
手術、外傷、熱傷(気道熱傷の有無、熱傷面積および深達度等の重症度評価)等の外科的侵襲で生じる生体反応と治療方針を理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-09-01
臓器不全(多臓器不全、サイトカインストーム、播種性血管内凝固症候群)について理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-09-02
食中毒、ガス中毒(一酸化炭素中毒、硫化水素、青酸ガス)、農薬(有機リン・有機塩素)、アルコール、薬物(睡眠薬・向精神薬・解熱鎮痛薬・麻薬・覚醒剤)による中毒の病因(発生機序)、症候、診断と治療について理解し、看護活動を説明できる。	PS-11-09-03

評価方法 (3) 評価基準

定期試験、レポート、出席を総合し、100点満点にて点数化する。

- S.極めて良く理解している (90-100) 、 A.良く理解している (80-89) 、
B.平均的に理解している (70-79) 、 C.最低限は理解している (60-69) 、
D.理解が不十分である (0-59) のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修：講義までに各自で講義資料を学修して参加する。

事後学修：講義後、各自で復習テストを行う。

受講上の伝達事項

病態学各論の履修を前提とする。教科書は指定せず、事前にWebclassへ講義資料を掲載する。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『臨床病態学 1 巻（第 2 版）』	北村 聖	ヌーヴェルヒロカワ 2013年	
2.	『臨床病態学2巻（第 2 版）』	北村 聖	ヌーヴェルヒロカワ 2013年	

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『ナーシング・グラフィカEX疾患と看護 第2版』	長谷川翔	メディカ出版 2026年	
2.	『『系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論（第10版）』』	北島政樹他	医学書院 2023年	
3.	『『系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論（第12版）』』	青木照明他	医学書院 2023年	

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/26 (月)	5 時限	講義	講義室 307	15:15-16:25
	タイトル	脳・神経疾患			
	担当者（所属）	飯嶋 睦			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1

2.	2026/10/30 (金)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	循環器疾患			
	担当者（所属）	坂井 晶子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/11/06 (金)	5 時限	講義	講義室 307	15:15-16:25
	タイトル	整形外科疾患			
	担当者（所属）	伊藤 淳哉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/11/09 (月)	5 時限	講義	講義室 307	15:15-16:25
	タイトル	糖尿病代謝疾患			
	担当者（所属）	小林 浩子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/11/11 (水)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	呼吸器疾患			

	担当者（所属）	多賀谷 悦子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/11/11 (水)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	腎臓疾患			
	担当者（所属）	星野 純一			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/12 (木)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	外科疾患			
	担当者（所属）	秋澤 叔香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/17 (火)	1 時限	講義	講義室 307	09:00-10:10
	タイトル	皮膚疾患			
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

9.	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
	2026/11/30 (月)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	秋澤 叔香			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名
医療行政・関係法規
科目コード
N34R-183
科目責任者(所属)
中島 範宏
科目担当者
上之園 佳子 中島 範宏 平林 勝政
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
4 年生
開講期
4年通年 その他 その他 -

目的
看護をめぐる法と制度の枠組みについて学ぶことによって、看護者としての職責を正しく遂行するために心得ておかねばならない法、制度および医療における行政の責務を理解することを目的とする。
到達目標
1. 法の構造・考え方を理解することができる。(DP1-レベルⅠ、DP7①-レベルⅠ) 2. 医療における行政の責務を、各種法令の規定から理解することができる。(DP1-レベルⅠ) 3. 保健師助産師看護師法の規定を理解することができる。(DP1-レベルⅠ、DP4-レベルⅠ) 4. 医療スタッフの業務などの法的枠組みを理解することができる。(DP1-レベルⅠ、DP5②-レベルⅠ) 5. 医療保険・介護保険制度の概要を理解することができる。(DP1-レベルⅠ、DP5①-レベルⅠ)

6. 公衆衛生の向上・維持を目的とする各種法令の概要を理解することができる。(DP1-レベルⅠ、DP1-レベルⅤ)
7. 医療事故における法的責任を理解することができる。(DP1-レベルⅠ、DP7①-レベルⅠ)
8. 社会保障制度の役割と枠組みを理解することができる。(DP1-レベルⅠ、DP1-レベルⅤ、DP7①-レベルⅠ)
9. 臓器移植や脳死判定の要件について理解することができる。(DP1-レベルⅠ、DP1-レベルⅢ、DP7①-レベルⅠ)
10. 労働者の権利について理解することができる。(DP1-レベルⅠ、DP2-レベルⅠ、DP5②-レベルⅠ、DP7①-レベルⅠ)
11. 日本の医療提供体制の特徴と方向性を理解することができる。(DP1-レベルⅠ、DP5④-レベルⅠ)
12. 各種法令に定められた医療従事者の義務について理解することができる。(DP1-レベルⅠ)

学修（教育）方法

対面による講義を行う。講義資料はWebClassに掲載する。講義の中で質疑応答を行えるようにし、講義後もスライド内に示した担当教員のメールアドレスにいつでも質問をすることができる。各回の講義終了後、WebClassから講義復習テストを受け、理解度の確認を行うことができる。

評価方法（１） 総括的評価の対象

定期試験（100％）により評価する。ただし、欠席・遅刻・私語・出席の代筆などの受講態度が悪い場合は、減点（40％の範囲内）する。

評価方法（２）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

人間としての尊厳および権利について説明することができる。	GE-01-03
看護師の法的位置づけを理解し、職権と義務について他職種との違いを踏まえて説明することができる。	PR-01-01
生存権等の健康に関する基本的人権と社会保障の意義や概要について説明することができる。	PR-02-03
個人情報保護や守秘義務に関する法規の概要について説明することができる。	PR-03-01
医療保健福祉施策の歴史・動向を踏まえたうえで、これからの看護の展望や社会保障のあり方について説明することができる。	PR-03-02
人々の健康と暮らしを支える法制度と保健活動の基本について説明することができる。	SO-02-01
看護職や看護の動向とそれにかかわる制度や法規と、時代に応じた変遷について説明することができる。	SO-02-02
産業保健に関連する基本的な制度や法律について説明することができる。	SO-03-02
保健・福祉・介護に関連する法制度と看護活動との関係について説明することができる。	SO-03-03
医療に関連する法制度と看護活動との関係について説明することができる。	SO-03-04
地域包括ケアと地域共生社会の概要について説明することができる。	SO-04-01
感染症に関連する基本的な制度や法律について説明することができる。	SO-07-01
看護記録の法的根拠について説明することができる。	QS-02-02
医療事故調査制度と薬物の副作用に対処するための制度について説明することができる。	QS-04-02
看護職の役割と責任の説明について説明することができる。	IP-03-01
他職種の責任と役割について説明することができる。	IP-03-02
医療・看護の歴史、法的基盤について説明することができる。	PS-02-01
医療提供体制の概要や看護職を規律する法律の内容について概説できる。また、医療過誤と責任についても説明することができる。	PS-02-03

評価方法（３）

評価基準

定期試験を実施し、100点満点にて評価する。

- S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
- B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
- D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

なお、定期試験の評点に際し、欠席・遅刻・私語・出席の代筆などの受講態度が悪い場合は、減点（40％の範囲内）して評価を行う。

事前・事後学修

教科書や講義前にアップロードされる講義資料で事前学修を行う。講義後は講義復習テストで知識の確認を行うとともに、講義資料等に再度目を通して講義内容の復習を行う。必要に応じて講義動画を視聴し、理解を深めても良い。

受講上の伝達事項

●受講上の留意事項

欠席・遅刻・私語・出席の代筆などの受講態度が悪い場合は、減点（40%の範囲内）する。

事前学修として、教科書の講義テーマに関連した箇所を読んで参加してください。

事後学修としては、講義で使用したスライド等の資料について復習を行い、講義復習テストを実施してください。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『ナースング・グラフィカ 健康支援と社会保障④ 看護をめぐる法と制度 看護をめぐる法と制度 3版』	平林勝政他編	メディカ出版 2026年	4840487693

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『医療六法令和8年度版』	—	中央法規 2025年	4824303613
2.	『系統看護学講座 専門基礎分野 看護関係法令 第58版』	森山幹夫	医学書院 2026年	4260062883
3.	『フォーラム医事法学 [追補版] 』	宇都木伸、平林勝政 編著	尚学社 1998年	4915750477
4.	『医事法判例百選 第3版』	甲斐克則、手嶋豊編	有斐閣 2022年	4641115583
5.	『看護関係法規 看護職の責任と法的根拠を学ぶ』	田中幸子、野村陽子編	南江堂 2025年	4524273883
6.	『社会保障法 第3版』	菊池馨実	有斐閣 2022年	4641243557
7.	『公衆衛生がみえる 2026-2027』	—	メディックメディア 2026年	4896329651

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/09/07 (月)	1 時限	講義	講義室 307	09:00-10:10
	タイトル	法の概念と医療			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/09/07 (月)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	医療提供の仕組みに係る法令			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/09/14 (月)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	医薬品・医療機器関連法令			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3

4.	2026/09/14 (月)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	保健衛生関連法令①			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/09/14 (月)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	保健衛生関連法令②			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/10/26 (月)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	保健師助産師看護師法①			
	担当者（所属）	平林 勝政			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/10/26 (月)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	保健師助産師看護師法②			

	担当者（所属）	平林 勝政			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/10/27 (火)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	医師法・歯科医師法、薬剤師法			
	担当者（所属）	平林 勝政			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/10/27 (火)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	その他の医療スタッフ・看護師人材確保促進法			
	担当者（所属）	平林 勝政			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/11/09 (月)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	医療過誤①			
	担当者（所属）	上之園 佳子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/11/09 (月)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	医療過誤②			
	担当者（所属）	上之園 佳子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/11/10 (火)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	福祉関連法令			
	担当者（所属）	平林 勝政			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/11/10 (火)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	介護保険制度①			
	担当者（所属）	平林 勝政			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13

1 4.	2026/11/16 (月)	5 時限	講義	講義室 307	15:15-16:25
	タイトル	介護保険制度②・訪問看護			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/11/16 (月)	6 時限	講義	講義室 307	16:35-17:45
	タイトル	労働関係法令			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/11/24 (火)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16

シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名
疫学
科目コード
N34R-185
科目責任者(所属)
青木 雅子
科目担当者
青木 雅子 河口 謙二郎 蔣池 勇太 永峰 大輝 凧 幸世 野原 理子 三木 貴子 武藤 剛
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
4年生
開講期
4年後期 その他 その他 -

目的
日本疫学会では疫学を、「明確に規定された人間集団の中で出現する健康関連のいろいろな事象の頻度と分布およびそれらに影響を与える要因を明らかにして、健康関連の諸問題に対する有効な対策樹立に役立てるための科学」と定義している。本講義では保健および医療を展開するうえで基盤となるこの疫学の概念と方法について学ぶ。

具体的には、疫学における様々な指標の意味を理解し、これを集団に応用して健康に関する現象の頻度や分布を把握し、健康障害の予防や健康増進を図るために必要な知識、考え方および方法を学ぶことを目的とする。

到達目標

1. 疫学の歴史、目的と意義について説明することができる。(DP4-レベル1)
2. 有病率と罹患率の違いについて説明することができる。(DP4-レベル1)
3. 相対危険度と寄与危険度の違いについて説明することができる。(DP4-レベル1)
4. 疫学調査法の特徴について説明することができる。(DP4-レベル1)
5. 疫学研究に伴う誤差について説明することができる。(DP4-レベル1)
6. 因果関係を評価する際の基準について説明することができる。(DP4-レベル1)
7. スクリーニング検査の原理、敏感度と特異度について説明することができる。(DP4-レベル1)

学修（教育）方法

講義
複数の講義では知識の定着確認のために、講義時間中にアンケートフォームを用いてリアルタイムで問題に回答させ、回答をもとに解説する。

評価方法（１） 総括的評価の対象

定期試験（筆記試験）の点数を科目の評価点とする。

評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

さまざまな研究方法（横断研究、ケースコントロール、後ろ向きコホート、前後比較研究、ランダム比較試験、システマティックレビュー、ケーススタディ、内容分析、グラウンデッドセオリー、現象学的研究）の論文を読み、批判的吟味ができる。 CS-02-03-04

自然科学・人文社会科学の科学的探究の方法を理解し、実施できる。 RE-03-01-02

研究計画・実施するうえでの注意点を理解し研究計画を立案できる。 RE-03-01-03

課題設定、データ収集、分析手法選択、解決施策に唯一の正解はなく、さまざまなアプローチが可能であることを理解している。 RE-03-01-05

看護活動に必要な基本的データを収集、分析、解釈できる。 RE-03-01-07

評価方法（3） 評価基準

評価項目について、課題及び定期試験を総合し点数化する。

- S.極めて良く理解している（90-100）、
- A.良く理解している（80-89）、
- B.平均的に理解している（70-79）、
- C.最低限は理解している（60-69）、
- D.理解が不十分である（0-59）

のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

<事前学修> 前回講義の内容について復習をすること。
<事後学修> 講義復習テストおよび関連する国家試験の問題を解くこと。

受講上の伝達事項

実務経験

○

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『はじめて学ぶやさしい疫学 改訂第4版』	福島若葉/関根道和/尾島俊之	株式会社 南江堂 45352	978-4-524-20448-9
2.	『公衆衛生がみえる2026-2027』	医療情報科学研究所編	MEDIC MEDIA 2026年	978-4-89632-965-0

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/09/11 (金)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	疫学 of 概念			
	担当者 (所属)	野原 理子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			1
2.	2026/09/11 (金)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	疾病頻度の指標 (指標の考え方、割合、率)			
	担当者 (所属)	永峰 大輝			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			2
3.	2026/09/15 (火)	1 時限	講義	講義室 307	09:00-10:10
	タイトル	標準化 (直接法、間接法)			
	担当者 (所属)	永峰 大輝			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			3
4.	2026/09/15 (火)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	曝露効果の指標（相対危険と寄与危険）			
	担当者（所属）	永峰 大輝			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			4
5.	2026/10/28 (水)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	疫学調査法（記述疫学、生態学的研究、横断研究）			
	担当者（所属）	武藤 剛			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			5
6.	2026/10/28 (水)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	疫学調査法（コホート研究）			
	担当者（所属）	武藤 剛			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			6

7.	2026/10/30 (金)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	疫学調査法（症例対照研究）			
	担当者（所属）	凧 幸世			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			7
8.	2026/10/30 (金)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	疫学調査法（介入研究）			
	担当者（所属）	凧 幸世			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			8
9.	2026/11/06 (金)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	偶然誤差と系統誤差、偏り（バイアス）			
	担当者（所属）	凧 幸世			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			9
10.	2026/11/06 (金)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	交絡因子とその制御			

	担当者（所属）	凧 幸世			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			10
1 1.	2026/11/10 (火)	1 時限	講義	講義室 307	09:00-10:10
	タイトル	因果関係の評価			
	担当者（所属）	三木 貴子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			11
1 2.	2026/11/10 (火)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	スクリーニング			
	担当者（所属）	永峰 大輝			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			12
1 3.	2026/11/13 (金)	1 時限	講義	講義室 307	09:00-10:10
	タイトル	サーベイランスと疾病登録			
	担当者（所属）	河口 謙二郎			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			13
1 4.	2026/11/13 (金)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	臨床疫学、疫学研究における倫理			
	担当者（所属）	河口 謙二郎			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			14
1 5.	2026/11/18 (水)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	分子疫学			
	担当者（所属）	蔣池 勇太			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			15
1 6.	2026/11/25 (水)	3 時限	試験	-	12:30-13:40
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			16

シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名
保健医療行動科学
科目コード
N34R-186
科目責任者(所属)
諏訪 茂樹
科目担当者
諏訪 茂樹
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
4 年生
開講期
4年後期 その他 その他 -

目的
人間を身体的存在としてだけでなく、心理的・社会的・実存的存在としても捉えたうえで、健康と病気にまつわる人々の行動を学際的に理解し、保健医療行動を支援する技術を修得する。
到達目標
1. 人間の行動を学際的・総合的な視点で説明できる。(DP1-レベルⅢ) 2. 保健受療行動モデルに基づき、動機づけを強化する方法が説明できる。(DP3-レベルⅣ) 3. 利用者―医療者関係について説明できる。(DP7-レベルⅣ) 4. 看護師―他職種関係や看護師関係について、説明できる。(DP5-レベルⅣ)
学修（教育）方法

講義：知識の定着と理解の促進

演習：技能の修得

毎回のミニレポート（「気づいたこと、思ったこと」）：毎回の知識の定着と理解の確認

終了レポート：全回の知識の定着と理解の確認

評価方法（１）

総括的評価の対象

授業への参加度（毎回のミニレポート）50%、終了レポートの成績50%

評価方法（２）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

人間の基本的欲求に関する概念	GE-01-01
人間の尊厳および権利	GE-01-03
対象の全体像	GE-02-01
健康と生活・セルフケア	GE-02-03
専門職としての行動規範・倫理に基づいたコミュニケーション	GE-05-01
パーソン・センタード・ケアの基本の理解	GE-06-01
援助的関係性の構築	GE-06-02
医療における倫理的行動	PR-02-04
社会に対する専門職集団としての行動	PR-04-02
人々の多様性理解を職業アイデンティティへ統合	PR-06-02
リーダーシップの理解	PR-07-01
暮らし（生活）と健康	SO-01-01
環境と健康の社会的決定要因	SO-01-02
多職種連携の目的と成果	IP-01-01
多様な職種により構成されるコミュニティへの所属意識	IP-01-02
多様な職種による患者・利用者中心の連携実践への意欲と自信	IP-01-03
チームワークの理解と実践	IP-04-01
基本的な看護技術（コミュニケーション）	CS-04-01
ケアにおける相互作用	CS-01-06
対象者中心の共感的なケア	CS-03-01
チームベースの専門職間連携の促進	CM-05-01
専門職間連携によるケアの促進	CM-05-02

評価方法（３）

評価基準

授業の参加度と終了レポートの結果を総合し、100点満点にて点数化する。

- S.極めて良く学修している（90-100）、A.良く学修している（80-89）、
B.平均的に学修している（70-79）、C.最低限は学修している（60-69）、
D.学修が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修：毎回のテーマ（授業タイトル）を事前に確認し、自分の考えをまとめておくこと。

事後学修：毎回のミニレポート「気づいたこと、思ったこと」と「講義復習テスト」に回答する。

受講上の伝達事項

実務経験

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『講義と演習で学ぶ保健医療行動科学 第2版』	日本保健医療行動科学会	日本保健医療行動科学会 2022	
2.	『看護にいかすリーダーシップ 第3版』	諏訪茂樹	医学書院 2021	978-4-260-04330-4
3.	『対人援助のためのコーチング』	諏訪茂樹	中央法規出版 2007	978-4-8058-2909-7
4.	『健康行動学 その理論、研究、実践の最新動向』	グランツ, K. 他	メディカルサイエンスインターナショナル 2018	978-4-8157-0125-3

関連リンク

1.	講義と演習で学ぶ保健医療行動科学 第2版	https://www.jahbs.info/textbook.html
----	----------------------	---

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/28 (水)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	行動科学とは（歴史、対象、方法）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1

2.	2026/10/28 (水)	5 時限	講義	講義室 307	15:15-16:25
	タイトル	全人的アプローチ（身体的、心理的、社会的、実存的存在）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/11/04 (水)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	全人的アプローチ（社会的健康と実存的健康）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/11/04 (水)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	疾患と異常と病気			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/11/11 (水)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	健康状態の把握			

	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/11/11 (水)	5 時限	講義	講義室 307	15:15-16:25
	タイトル	健康状態の分析			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/18 (水)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	保健受療行動1（動機、負担）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/18 (水)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	保健受療行動2（目標、知覚）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/11/25 (水)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	保健受療行動3（規範、信念）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/11/25 (水)	5 時限	講義	講義室 307	15:15-16:25
	タイトル	行動変容ステージと支援技術			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/12/02 (水)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	患者-医療者関係1（ティーチング）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11

1 2.	2026/12/02 (水)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	患者-医療者関係2 (コーチング)			
	担当者 (所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/12/09 (水)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	エビデンスとナラティブ			
	担当者 (所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/12/09 (水)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	患者の権利と医療者の義務			
	担当者 (所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/12/09 (水)	5 時限	講義	講義室 307	15:15-16:25
	タイトル	医療者関係 (パラメディカル、コメディカル、I P W、専門化と自立化)			

	担当者（所属）	諏訪 茂樹	
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準		
	講義資料番号/ 連番(LMS)		15

シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名
公衆衛生看護学実習(保選)
科目コード
N44E-220
科目責任者(所属)
清水 洋子
科目担当者
清水 洋子 田中 加苗 湯浅 晶子 吉羽 久美
単位
5
必修・選択
選択科目
開講年次
4年生
開講期
4年後期 その他 その他 -

目的
地域で生活する人々の健康特性および地域の健康課題を明らかにし、保健所・保健センターおよび労働生活の場における保健師活動の実際を経験することを通し、公衆衛生看護における保健師活動の基本的実践能力を養う。
到達目標
1. 対象となる地域の特性および地域環境を把握し、地域で生活する住民の健康状況および地域（個人・家族・集団）の健康課題を説明することができる。（DP I -①-レベルⅤ）

2. 地域（個人・家族・集団）の健康課題を解決するために効果的な保健事業を企画・実施・評価する過程を説明することができる。（DP4-②－レベルⅣ）
3. 地域（個人・家族・集団）の健康課題を解決するための働きかけの方法を選択し、実践することができる。（DP3-①-レベルⅣ）
4. 公衆衛生看護活動に関連する法規とその活用を理解し、地域の保健・医療・福祉に関わる組織、各社会資源（人・組織・もの・制度等）の機能と役割について説明することができる。（DP5-①②-レベルⅤ）
5. 地域で生活する住民や関連職種と協働することの重要性および地域ケアシステムの構築に向けた連携・調整の方法について説明することができる。（DPⅢ-5②-レベルⅤ）
6. 把握した地域（個人・家族・集団）の健康課題を解決するための施策化に向けた過程を説明することができる。（DP5-①②-レベルⅤ）
7. 健康危機管理に対する組織体制および支援対策を体系的に説明することができる。（DP4-②-レベルⅥ）
8. 公衆衛生看護活動における保健師の役割と今後の課題および方策について提案することができる。（DP4-②-レベルⅥ）

学修（教育）方法

グループに分かれ、各実習施設（保健所・保健センター、事業場等）で実習を行う。（公衆衛生看護学実習要項を参照のこと）

評価方法（１） 総括的評価の対象

公衆衛生看護学実習の評価は、保健所・保健センター等実習（90%）、産業保健看護実習（10%）を合わせて評価する。

なお保健所・保健センター実習は、コミュニティヘルスアセスメントグループワークブック（5%）、実習記録・態度・目標到達度（70%）、実習レポート（15%）により総合的に評価する。

産業保健看護実習は、事前課題および実習レポート（10%）により評価する。

評価方法（２）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- | | |
|--|----------|
| 地域で生活する人々の生活環境、地域や文化的背景、多様な価値観と健康の関連を説明できる。 | GE-02-02 |
| 家族・集団・地域・社会（文化や政治等）等を含む環境から受ける影響と、それらに対する個人の適応的な働きかけを理解している。 | GE-03-01 |
| 地域で生活する人々、在宅療養者や家族の健康課題に対して活用する社会資源を理解している。 | GE-03-01 |
| 地域に暮らす人や、在宅療養者とその家族の健康状態や特性、ケアニーズについて、人々の価値観、地域の特徴、文化を踏まえ、アセスメントできる。 | GE-04-01 |
| 必要な療養やセルフケアについて、社会生活に求められる仕事と生活の観点から就労生活と家族生活との両立を支援する方法について理解している。 | GE-04-01 |
| 人々が暮らす地域の基本的理解と地域の特性が健康や生活に及ぼす影響を理解している。 | SO-01-01 |
| さまざまなライフサイクル、健康レベルにある人々への住み慣れた地域での健康支援の必要性について理解している。 | SO-01-01 |

地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等の、環境および地域の特性に対応した健康的な環境づくりの必要性について理解している。	SO-01-02
ヘルスプロモーションの理念に基づき、健康の社会的決定要因をコントロールし、改善する必要性を理解している。	SO-01-02
個人的、社会的、経済的、環境的要因が健康に与える影響を理解し、健康の決定要因をアセスメントする必要性を理解している。	SO-01-02
公衆衛生の概念を理解している。	SO-01-03
地域の人々の健康を改善し、促進するための支援の必要性を理解している。	SO-01-03
健康づくりおよび疾病対策に関しての予防の段階を理解している。	SO-01-03
健康づくりと疾病予防のためのポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチの意義を理解している。	SO-01-03
人々の生活と健康を支える保健・医療・福祉の法制度を理解し、支援する職種の役割を理解している。	SO-02-01
社会保障制度の変遷、社会保障制度の種類について理解している。	SO-02-01
人々の暮らしや健康を支える国や地方自治体等、行政機関の役割や特徴について理解している。	SO-02-02
看護職や看護の動向とそれにかかわる制度や法規と、時代に応じた変遷について理解している。	SO-02-02
行政機関における保健活動について理解している。	SO-02-02
保健所、市町村保健センター、子ども家庭センター、社会福祉協議会等の保健・福祉機関の機能と看護職の役割を理解している。	SO-02-02
地域における保健・医療・福祉に関連する基本的な制度や法律を理解している。	SO-02-02
個人・家族・集団・地域の健康の保持増進、疾病予防の能力を高める看護活動について理解している。	SO-02-02
産業保健の対象と目的について理解している。	SO-03-02
産業保健における労働衛生の基本的な対策を理解している。	SO-03-02
労働災害および職業性疾病の概要を理解している。	SO-03-02
人々が働く産業の場における看護職の役割について理解している。	SO-03-02
産業保健に関連する基本的な制度や法律を理解している。	SO-03-02
障害や難病をもつ人々における保健・福祉の意義、関連する制度・法律を理解している。	SO-03-03
医療資源が限られた地域での医療・看護の提供体制および保健・福祉・介護の体制の概要を理解している。	SO-03-03
福祉や介護を必要とする人が利用できるサービス（居住系、訪問系、施設系等）や社会資源を理解している。	SO-03-03
地域包括ケアにおける中核機関の位置づけ、目的、機能、事業内容を理解している。	SO-03-03
社会福祉法・生活保護法・生活困窮者自立支援法、児童福祉法、虐待防止法（高齢者、児童、障害者等）、難病法、精神保健福祉法、発達障害者支援法、認知症基本法、医療的ケア児支援法の概要とそれらを根拠とする社会資源を理解している。	SO-03-03
障害者支援制度、介護保険制度のしくみ、事業、サービス利用の手続き、給付について理解している。	SO-03-03
地域では集団と地域のヘルスニーズを把握し、地域の人々の健康を改善・促進するための支援や対応策がされていることを理解している。	SO-04-02
既存資料の分析、地区視診、インタビュー、社会調査等多様な方法を用いて地域アセスメントを行っていることを理解している。	SO-04-02
地域（都会・郊外・へき地・離島を含む）の実情とそれに応じた看護を提供していることを理解している。	SO-04-02
地域の特性や社会資源を把握する方法について理解している。	SO-04-02
人口統計（人口静態、人口動態）、疾病構造、保健・医療・福祉に関する基本的統計や指標について理解している。	SO-04-02
看護の質を評価するために PDCA サイクルを用いて改善する意義と方法を理解している。	QS-01-02
災害時や公衆衛生上の緊急事態において、人々の健康を守るための準備の必要性を理解している。	QS-06-01
要配慮者への備えの必要性を理解している。	QS-06-01
災害時に特有の健康障害（クラッシュシンドローム・DVT等）の理解をしている。	QS-06-02

災害時に連携すべき職種や機関（非医療従事者、自衛隊、消防、警察等）の理解をしている。	QS-06-02
災害時の医療の考え（CSCATTT、特にトリアージ、災害用無線機による情報の取り方等）を理解している。	QS-06-02
二次災害の発生と危険について理解をしている。	QS-06-02
緊急事態発生時における、マスギャザリング災害、NBC災害を理解している。	QS-06-02
多職種連携協働の意義、目的、成果を説明できる。	IP-01-01
実際の多職種連携協働の方法と課題を説明できる。	IP-01-01
看護職の価値、責任、役割、保有する知識を説明できる。	IP-03-01
他職種の価値、責任役割、知識、保有する知識を理解し、その理解を当該職に確認することができる。	IP-03-02
常に、患者、利用者、家族、住民、地域志向で多職種連携協働を行うことができる。	IP-05-01
対象、家族、介護者、コミュニティをパートナーとしてケアマネジメントができる。	IP-05-01
何事にも知的好奇心をもって取り組むことができる。	RE-01-01
対象がもつ健康障害に対して、主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法の知識と、時間的変化や推移の結果をアセスメントし、身体・心理・社会的なニーズとセルフケアの現状、健康課題を抽出できる。	CS-01-02
看護目標と看護成果とアウトカム指標と評価日を設定し、立案された看護計画は、必要とされる看護技術・留意点ならびに実践内容を評価する方法を説明・記載できる。	CS-01-04
看護実践の全段階において、思いやり、共感、尊重等共感的な関係構築に基づき、対象の意思を尊重、倫理と人権の原則を適用できる。	CS-01-06

評価方法（3） 評価基準

公衆衛生看護学実習の評価は、保健所・保健センター等実習（90%）、産業保健看護実習（10%）を合わせて100点満点で点数化する。

- S. 極めて良く理解している（90-100）、A. 良く理解している（80-89）、
B. 平均的に理解している（70-79）、C. 最低限は理解している（60-69）、
D. 理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修/事後学修の内容・時間

- ・事前学修として、実習前の事前課題、テキストの関連ページ、これまでの講義資料、演習資料、を読んで、実習に参加すること（60分）。
- ・実習要項を熟読し、実習目的・目標を理解しておく（60分）。
- ・事後学修として、実習記録の作成や次の日に参加する事業について学修すること（60分）。

受講上の伝達事項

- ・健康管理に留意して実習に臨むようにする。
- ・主体的に報告・連絡・相談しながら、実習グループ、指導者、教員との協働により学修を進めることが望ましい。
- ・詳細については実習オリエンテーションにて説明する。

実務経験

☐ 保健師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
----	-----	-----	------------------	------

1.	『公衆衛生看護学第3版』	上野昌江他	中央法規 2021	978-4-8058-8388-4
2.	『新版保健師業務要覧第4版2026年版』	井伊久美子他	日本看護協会出版会 2026	978-4-8180-2947-7
3.	『国民衛生の動向 2024/2025』		厚生労働統計協会 2024	

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『国民の福祉と介護の動向 2019/2020』		厚生労働統計協会 2025	
2.	『コミュニティアズパートナー』	エリザベスT. アンダーソン	医学書院 2007	978-4-260-00326-1
3.	『新しい健康教育』	日本健康教育士養成機構編	保健同人社 2011	483270656X
4.	『公衆衛生看護学. Jp 第5版』	荒賀直子他	インターメディカル 2022	978-4900828858
5.	『標準保健師講座1公衆衛生看護学概論第6版』	標 美奈子他	医学書院 2022	978-4-260-04707-4
6.	『標準保健師講座2 公衆衛生看護技術第5版』	中村裕美子他	医学書院 2023	978-4-260-05002-9
7.	『標準保健師講座3 対象別公衆衛生看護活動第5版』	中谷 芳美他	医学書院 2024	978-4-260-05303-7
8.	『最新公衆衛生看護学2025年版（総論・各論1・各論2）』	宮崎美佐子他	日本看護協会出版会 2025	
9.	『保健学講座（全5巻＋別巻）』	村嶋幸代他	メヂカルフレンド社 2026	
10.	『公衆衛生マニュアル2025』	中村好一他	南山堂 2025	978-4-525-18753-8
11.	『母子保健マニュアル 改訂8版』	五十嵐隆他	南山堂 2023	978-4-525-18448-3
12.	『産業保健マニュアル 改訂8版』	森 晃爾編	南山堂 2021	978-4-525-18458-2
13.	『労働衛生のしおり（令和7年度）』	中央労働災害防止協会編	中央労働災害防止協会 2025	978-4-8059-2213-2
14.	『産業看護学第3版 2025年版』	河野啓子	日本看護協会出版会 2025	978-4-8180-2942-2

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/20 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	北区オリエンテーション			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/20 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	北区オリエンテーション			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/20 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	北区オリエンテーション			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/23 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	足立区オリエンテーション			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/23 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	足立区オリエンテーション			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/23 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	足立区オリエンテーション			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/04/23 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	足立区オリエンテーション			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/04/23 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	足立区オリエンテーション			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/04/23 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	足立区オリエンテーション			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/08/31 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	文京区オリエンテーション			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/08/31 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	文京区オリエンテーション			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/08/31 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	文京区オリエンテーション			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/09/08 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	実習オリエンテーション			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/09/08 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	実習オリエンテーション			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/09/08 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	実習オリエンテーション			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/09/24 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	公衆衛生看護学実習（学内）			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/09/24 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	公衆衛生看護学実習（学内）			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/09/24 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	公衆衛生看護学実習（学内）			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/09/24 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	公衆衛生看護学実習（学内）			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/09/24 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	公衆衛生看護学実習（学内）			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/09/25 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	公衆衛生看護学実習（学内）			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/09/25 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	公衆衛生看護学実習（学内）			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/09/25 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	公衆衛生看護学実習（学内）			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/09/25 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	公衆衛生看護学実習（学内）			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2026/09/25 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	公衆衛生看護学実習（学内）			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25
2 6.	2026/09/28 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 7.	2026/09/28 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
2 8.	2026/09/28 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
2 9.	2026/09/28 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
3 0.	2026/09/28 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				30
3 1.	2026/09/29 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				31
3 2.	2026/09/29 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				32
3 3.	2026/09/29 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				33
3 4.	2026/09/29 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				34
3 5.	2026/09/29 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				35
3 6.	2026/09/30 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				36
3 7.	2026/09/30 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				37
3 8.	2026/09/30 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				38
3 9.	2026/09/30 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				39
4 0.	2026/09/30 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				40
4 1.	2026/10/01 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				41
4 2.	2026/10/01 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				42
4 3.	2026/10/01 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				43
4 4.	2026/10/01 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				44
4 5.	2026/10/01 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				45
4 6.	2026/10/02 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				46
4 7.	2026/10/02 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				47
4 8.	2026/10/02 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				48
4 9.	2026/10/02 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				49
5 0.	2026/10/02 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				50
5 1.	2026/10/05 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				51
5 2.	2026/10/05 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				52
5 3.	2026/10/05 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				53
5 4.	2026/10/05 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				54
5 5.	2026/10/05 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				55
5 6.	2026/10/06 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				56
5 7.	2026/10/06 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				57
5 8.	2026/10/06 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				58
5 9.	2026/10/06 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				59
6 0.	2026/10/06 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				60
6 1.	2026/10/07 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				61
6 2.	2026/10/07 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				62
6 3.	2026/10/07 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				63
6 4.	2026/10/07 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				64
6 5.	2026/10/07 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				65
6 6.	2026/10/08 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				66
6 7.	2026/10/08 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				67
6 8.	2026/10/08 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				68
6 9.	2026/10/08 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				69
7 0.	2026/10/08 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				70
7 1.	2026/10/09 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				71
7 2.	2026/10/09 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				72
7 3.	2026/10/09 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				73
7 4.	2026/10/09 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				74
7 5.	2026/10/09 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				75
7 6.	2026/10/13 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				76
7 7.	2026/10/13 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				77
7 8.	2026/10/13 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				78
7 9.	2026/10/13 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				79
8 0.	2026/10/13 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				80
8 1.	2026/10/14 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				81
8 2.	2026/10/14 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				82
8 3.	2026/10/14 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				83
8 4.	2026/10/14 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				84
8 5.	2026/10/14 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				85
8 6.	2026/10/15 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				86
8 7.	2026/10/15 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				87
8 8.	2026/10/15 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				88
8 9.	2026/10/15 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				89
9 0.	2026/10/15 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				90
9 1.	2026/10/16 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				91
9 2.	2026/10/16 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				92
9 3.	2026/10/16 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				93
9 4.	2026/10/16 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				94
9 5.	2026/10/16 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				95
9 6.	2026/10/19 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				96
9 7.	2026/10/19 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				97
9 8.	2026/10/19 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				98
9 9.	2026/10/19 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				99
100.	2026/10/19 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				100
101.	2026/10/20 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				101
102.	2026/10/20 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				102
1 0 3.	2026/10/20 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				103
1 0 4.	2026/10/20 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				104
1 0 5.	2026/10/20 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				105
1 0 6.	2026/10/21 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				106
1 0 7.	2026/10/21 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				107
1 0 8.	2026/10/21 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				108
1 0 9.	2026/10/21 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				109
1 1 0.	2026/10/21 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				110
1 1 1.	2026/10/22 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				111
1 1 2.	2026/10/22 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				112
1 1 3.	2026/10/22 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				113
1 1 4.	2026/10/22 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	保健所・保健センター等実習			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				114
1 1 5.	2026/10/22 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター等実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				115
1 1 6.	2026/10/23 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	学内報告会			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				116
1 1 7.	2026/10/23 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	学内報告会			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				117
1 1 8.	2026/10/23 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	学内報告会			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				118
1 1 9.	2026/10/23 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	学内報告会			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				119
1 2 0.	2026/10/23 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	学内報告会			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗	
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準		
	講義資料番号/ 連番(LMS)		120

シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名
リエゾン精神看護
科目コード
N44R-205
科目責任者(所属)
濱田 由紀
科目担当者
濱田 由紀 末益 朝衣子 西川 律子 安田 妙子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
4 年生
開講期
4年後期 その他 その他 -

目的
精神看護学の一専門領域としてのリエゾン精神看護の位置づけ・目的と機能を理解し、身体疾患をもつ対象の精神の健康問題とそれに対する看護援助、看護師のメンタルヘルスとそのサポート、さらに看護アプローチの技法について学ぶ。
到達目標
1. 精神看護学の一専門領域としてのリエゾン精神看護の位置づけと援助対象について説明できる。 2. リエゾン精神看護の定義、目的、理論的枠組み、歴史と制度について説明できる。

3. 身体疾患をもつ患者の精神の特徴およびアセスメントの方法について説明できる。
4. 抑うつ、怒り、せん妄の精神状態にある患者の理解とケアの実際について説明できる。
5. コンサルテーションのプロセスや方法、役割について説明できる。
6. 看護師のメンタルヘルスの特徴およびリエゾン精神専門看護師が行う支援について説明できる。
7. 精神科リエゾンチームの活動の実際について説明できる。

DP4-1) -レベルⅡ、DP4-2) -レベルⅣ、DP5-2) -レベルⅣ

学修（教育）方法

講義・演習・アクティブラーニング（AL）

アクティブラーニング（AL）の内容

・知識の定着・確認：webclass上の講義復習テスト

評価方法（１）
総括的評価の対象

試験により評価する

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

人間の基本的欲求に関する概念について理解することができる。	GE-01-01
人間の生活行動委について理解し、説明することができる。	GE-01-02
人間の尊厳及び権利について理解することができる。	GE-01-03

対象の全体像をとらえることができる。	GE-02-01
人々の生活とライフサイクルを多角的な視点から理解し説明できる。	GE-02-02
健康と生活・セルフケアについて多角的にアセスメントし、生活や健康との関連について説明できる。	GE-02-03
生活者としての対象を取り巻く地域の特性、社会資源や環境調整について理解できる。	GE-03-01
生活者としての対象への看護について理解できる。	GE-03-02
多様な視点で対象をとらえ、生活支援に必要な能力を理解できる。	GE-03-03
地域を視野に入れ、対象や地域特性を踏まえた看護の構想を理解できる。	GE-04-01
専門職としての行動規範・倫理に基づき、対象の人権擁護の必要性やそのためのコミュニケーション手段や方法を理解している。	GE-05-01
対象とのパートナーシップの必要性について理解し、成立のための要素や方法を説明できる。	GE-05-02
対象者への共感的な関係構築のための態度を理解し、対象や家族の苦痛に配慮できる。	GE-05-03
パーソン・センタード・ケアの基本的な考えについて理解できる。	GE-06-01
対象の特性に合わせた援助的関係性の構築について理解できる。	GE-06-02
家族構成や関係性、経済的な側面も踏まえて家族に関する基本的な概念について理解できる。	GE-07-01
家族機能や問題、家族機能やシステムの視点も踏まえ家族看護の基本的な理解ができる。	GE-07-02
家族の状況を踏まえて家族看護の方策につちえ理解できる。	GE-07-03
関連法規を理解し、看護職の法的位置づけについて説明できる。	PR-01-01
看護業務基準や倫理綱領を元に、看護職の行動規範の遵守について理解できる。	PR-01-02
理論や原則を元に生命に関する倫理について理解できる。	PR-02-01
倫理的課題に気づき検討することを通して、医療における倫理の基本的理解ができる。	PR-02-02
医療における倫理的問題について、倫理、法、社会保障の視点から理解できる。	PR-02-03
医療における倫理的行動について理解し、説明や相談ができる。	PR-02-04
看護における基本的人権擁護について法的根拠をもとに理解できる。	PR-03-01
医療における看護の目的について理解、説明できる。	PR-03-02
自らの健康管理と、それに向けて必要な支援を求めることができる。	PR-05-01
看護業務の重要性、必要性を考え看護援助の目的を明確にしなが優先順位を決定し、専門職としての目的意識をはぐむことができる。	PR-05-02
対象の生活背景や生活習慣を理解しながら暮らし（生活）と健康について理解できる。	SO-01-01
対象を取り巻く環境とそれが健康に与える影響について理解できる。	SO-01-02
多職種連携の目的と成果について理解できる。	IP-01-01
多様な職種による患者・利用者中心の連携実践への意欲と自信を持つことができる。	IP-01-03
看護職の役割と責任を説明できる。	IP-03-01
看護の質管理の必要性や方策、安全管理との関連など看護の質管理の基本を理解できる。	QS-01-01
ケア提供についての説明責任や違反行為について理解できる。	QS-02-01
身体拘束の有害事象の予防策について理解することができる。	QS-03-01
コミュニケーションにおける自他概念、社会との関係を踏まえながら、自己理解を深めることができる。	CM-01-01
個人、集団のコミュニケーションについて概念や原理、人間関係の特徴や相互作用について理解できる。	CM-01-02
看護師の役割と責任に関連付けて、看護学でコミュニケーションを学ぶ意義や看護理論に基づいてコミュニケーションを理解できる。	CM-02-01
健康の概念や看護理論、看護倫理、疾病予防や回復支援のための方策など、看護の基盤となる知識を理解できる。	PS-01-01
人間や周囲の環境を統合的にとらえ、総合体である人間とそれに対する看護活動について理解できる。	PS-01-02
効果的なケアを実践するためのシステムについて理解できる。	PS-02-03
人体各器官及び全身の疾患・病態について理解できる。	PS-07-01
精神系の症状・兆候に対する看護活動について理解できる。	PS-09-02
精神系の疾患・病態に対する看護活動を理解できる。	PS-09-03
リハビリテーション治療の種類（運動療法、物理療法、作業療法、言語療法）を理解し、その看護活動を説明できる。	PS-10-02

対象が受ける薬物療法の薬物動態、薬理作用・副作用・相互作用、安全管理、処方を理解し、看護活動を説明できる。

PS-10-03

評価方法（3）
評価基準

課題提出物を100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

・事前学修として、テキストの関連ページや講義資料を読んで講義に参加すること。
・事後学修として、講義内容を復習し、講義復習テストに回答する。

受講上の伝達事項

実務経験

☐

看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『リエゾン精神看護 ―患者ケアとナース支援のために―』	野末聖香 編	医歯薬出版 2004	

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/27 (火)	1 時限	講義	講義室 307	09:00-10:10

	タイトル	リエゾン精神看護の対象の理解			
	担当者（所属）	末益 朝衣子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/10/27 (火)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	リエゾン精神看護とは（定義・目的・理論的枠組み・歴史と制度）			
	担当者（所属）	安田 妙子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/10/29 (木)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	抑うつ状態・怒りの強い患者の理解とケアの実際			
	担当者（所属）	西川 律子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/11/05 (木)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	身体的治療を受ける精神疾患患者のケア			
	担当者（所属）	西川 律子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/11/12 (木)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	コンサルテーション			
	担当者（所属）	西川 律子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/11/19 (木)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	看護師のメンタルヘルスの支援			
	担当者（所属）	西川 律子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/26 (木)	1 時限	講義	講義室 307	09:00-10:10
	タイトル	術後せん妄・せん妄予防とケア			
	担当者（所属）	末益 朝衣子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/26 (木)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	精神科リエゾンチームの活動の実際			
	担当者（所属）	安田 妙子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/12/02 (水)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	濱田 由紀 西川 律子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名
精神看護学実習
科目コード
N44R-217
科目責任者(所属)
濱田 由紀
科目担当者
濱田 由紀 齋藤 直美 田代 真利子
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
4年生
開講期
4年前期 その他 その他 -

目的
精神看護学で学んだ知識・技術を応用した看護実践活動を通して、精神保健・医療・福祉ならびに精神障害者に対する理解を深めながら看護の役割について考え、精神に障害をもつ人への看護実践を行う能力を養う。
到達目標
1. 精神に障害をもつ人の心を、生物・心理・社会的観点から理解する。(DP1-レベルV)
2. 精神に障害をもつ人を、生活者として理解する。(DP2-レベルIV)
3. 精神に障害をもつ人の理解を統合し、その人の希望や目標を達成するための看護計画を対象者と協力して立案することがで

きる。(DP3-レベルⅣ)

4. 対人的関わりを通して、治療的人間関係による援助を実践する。(DP4①-レベルⅣ)

5. 対人関係的関わりを通して、精神障害をもつ人の生活援助を実践する。(DP4②-レベルⅤ)

6. 精神に障害をもつ人々に対する地域包括ケアシステムにおける医療・保健・福祉的援助とその活用を理解する。(DP5①-レベルⅣ)

7. 精神科病院における専門職によるチームアプローチと看護師の機能や役割を理解する。(DP5②-レベルⅤ)

8. 精神看護および精神保健に関わる知識を活用し、行った看護実践を理論・知識体系に位置づけて評価することができる。(DP6-レベルⅢ)

9. 看護学生として患者の人権や安全に配慮して学修を進めることができる。(DP7①-レベルⅤ)

10. 医療人として主体的・自律的に学修し、看護師として成長することができる。(DP7②-レベルⅣ)

学修（教育）方法

実習

評価方法（１） 総括的評価の対象

看護実践・実習記録（80%）、学修態度（20%）で評価する。

評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

人間の基本的欲求に関する概念、人間の生活行動の理解、人間の尊厳および権利	GE-01-01～03
対象の全体像、生活とライフサイクル、健康と生活・セルフケア	GE-02-01～03
生活者としての対象を取り巻く地域の理解、生活者としての対象への看護、多様な視点の統合	GE-03-01～03
地域を視野に入れた看護の構想	GE-04-01
専門職としての行動規範・倫理に基づいたコミュニケーション、パートナーシップの必要性、共感的な関係構築	GE-05-01～03
パーソン・センタード・ケアの基本の理解、援助的関係性の構築	GE-06-01～02
家族に関する基本的な概念、家族看護の基本、家族看護の方策、セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、育成期家族	GE-07-01～04
看護職の法的位置づけ、看護職の行動規範の遵守	PR-01-01～02
生命に関する倫理の理解、医療における倫理の基本的理解、医療における倫理的問題の理解、医療における倫理的行動	PR-02-01～04
看護における基本的人権擁護の理解、医療における看護の目的の理解	PR-03-01～02
専門職としての看護職の責務の行使、社会に対する専門職集団としての行動	PR-04-01～02
自らの健康管理、専門職としての目的意識	PR-05-01～02
自らの実践の省察、人々の多様性理解を職業アイデンティティへ統合	PR-06-01～02
リーダーシップの理解、リーダーシップの発揮と基盤、リーダーシップ能力開発の方略	PR-07-01～03
生涯学習の特徴と必要性の理解、学習に対する態度（批判的思考・創造・柔軟・好奇心・活動）	LL-01-01～02
省察・拡張学習・モチベーションを向上させる方略、情報探索に対する方略、協働学習方略、学修方略の選択	LL-02-01～04
ビジョンや目標の設定、自己教育力	LL-03-01～02
基礎教育と継続教育の理解	LL-04-01
プロフェッショナルとして自己研鑽する姿勢	LL-05-01
暮らし（生活）と健康、環境と健康の社会的決定要因、健康の改善と促進	SO-01-01～03

人々の健康と暮らしを支える法制度と保健活動の基本、地域保健に関連する人々の健康と暮らしを支える法制度と保健活動	SO-02-01～02
幼児・児童・生徒の健康に関連する法制度と看護活動、働く人の健康に関連する法制度と看護活動、"保健・福祉・介護に関連する法制度と看護活動"、医療に関連する法制度と看護活動	SO-03-01～04
地域包括ケアの概念と地域共生社会	SO-04-01
地域の社会資源の活用、地域包括ケアシステムの構築と推進	SO-05-01～02
在宅における看護の提供、訪問看護の機能と役割	SO-06-01～02
健康危機の概念と法制度	SO-07-01
国際社会と健康	SO-08-01
多職種連携の目的と成果、多様な職種により構成されるコミュニティへの所属意識、多様な職種による患者・利用者中心の連携実践への意欲と自信	IP-01-01～03
自分の意見の明確な説明、チームメンバーの意見の傾聴、チームベースのコミュニケーションの実践	IP-02-01～03
看護職の役割と責任の説明、他の職種の役割と責任の理解	IP-03-01～02
チームワークの理解と実践、チームメンバー・チームリーダーとしての行動、連携協働の課題の明確化	IP-04-01～03
対象志向での連携協働、対象・多職種と連携したケアマネジメント	IP-05-01～02
学習とリフレクション	IP-06-01
自身の見方への気づきと葛藤への対処、相互尊重の原則	IP-07-01～02
看護の質管理の基本、看護の質評価の方法、看護の安全性確保	QS-01-01～03
ケア提供についての説明、看護記録の法的根拠、リスクの予測と説明	QS-02-01～03
有害事象の予防策の理解と実施、磁場の発生する検査の特徴と注意点の理解、放射線被ばく予防と適切な対応・理解	QS-03-01～03
安全管理の基本的理解と対象の安全のための行動、薬害・医療被害の再発防止の制度理解と価値観、在宅における安全の確保、医療機器・医薬品管理に関する基本的な知識、インシデント・有害事象発生時の対応、安全の文化への貢献	QS-04-01～06
医療関連感染の理解と予防、医療関連感染の予防行動、ワクチン接種による感染予防、職業感染対策の理解、感染症予防行動	QS-05-01～05
災害等緊急事態発生時の医療者・医療機関の役割、災害等の緊急事態発生時の対応	QS-06-01～02
学術的探究	RE-02-01
研究の基礎	RE-03-01
看護過程の理解と実践、対象の身体・心理・社会的ニーズの分析、対象の目標・アウトカムの設定、目標・アウトカムに基づく計画立案・実施、目標・アウトカムに基づく報告・評価・改善、ケアにおける相互作用	CS-01-01～06
根拠に基づいた看護実践の理解、根拠に基づいた実践の基本、根拠に基づいた課題解決、根拠に基づいた看護実践の提供	CS-02-01～04
対象者中心の共感的なケア、対象者中心の意思決定支援、ライフサイクル各期に応じた看護実践、ライフサイクル期に応じた看護実践（成人）、ライフサイクル期に応じた看護実践（老年）、対象者中心の在宅療養支援、対象者のセルフケア管理の促進、対象者中心のケアのための専門職連携	CS-03-01～09
基本的な看護技術（コミュニケーション）（感染）、日常生活行動を支援する技術、日常生活行動を支援する技術（活動と休息）（食べる）（排尿・排便）（清潔・整容）、生命活動を支える援助技術、治療・処置・検査に伴う援助技術の基本、治療・処置・検査に伴う援助技術	CS-04-01～10
健康段階の各期にある対象への看護実践、精神疾患やメンタルヘルス不調のある対象への看護実践	CS-05-02～03
論理的思考に基づく臨床判断の理解、臨床判断における情報の知覚、情報識別・情報の解釈・意味づけ、臨床判断における反応・省察、臨床判断に基づく専門職連携	CS-07-01～05
コミュニケーションの基本（自己理解）、コミュニケーションの基本（人間関係の成立・発展）	CM-01-01～02
対象（個人・集団）や状況に応じたコミュニケーションによる援助関係構築、対人援助関係の省察	CM-02-01～02
対象の意思を尊重した意思決定支援、対象に応じたカウンセリングと教育的支援	CM-03-01～02

アセスメントガイドを用いた情報整理、健康に影響を与える個人的、社会的、経済的、環境的要因	CM-04-01～02
チームベースの専門職間連携の促進、専門職間連携によるケアの促進	CM-05-01～02
社会におけるデータ・AI利活用、基本的なデータの取り扱い	IT-01-01～02
個人情報の適切な取り扱い（プライバシーとセキュリティ）、医療情報システムの基本的理解	IT-02-01～02
情報通信技術を活用したデータの収集と情報作成、医療専門職としての情報・通信・科学技術への態度	IT-03-01～02
安全な患者ケアのための情報通信技術(ICT)活用能力、新技術活用による業務効率化とケア改善能力	IT-04-01～02
医療情報システムの利活用	IT-05-01
看護の基盤となる知識、総合体である人間と看護活動	PS-01-01～02
医療における看護、社会における看護、効果的なケアを実践するためのシステム理解	PS-02-01～03
細胞死・心停止・脳死	PS-03-01
内部環境の恒常性と看護活動、恒常性維持のための流通機構・調節機構	PS-04-01～02
ライフサイクルに特徴づけられる看護活動	PS-05-01
しくみの理解と看護活動（活動と休息）（息をする）（食べる）（トイレに行く：排尿）（トイレに行く：排便）（清潔・整容）（コミュニケーション）（性を営む）（フレイル予防）	PS-06-01～09
人体各器官および全身の疾患・病態の理解	PS-07-01
精神系のしくみと働きの理解、精神系の症状・徴候に対する看護活動、精神系の疾患・病態に対する看護活動	PS-09-01～03
健康段階と健康障害に応じた対象の反応の理解、健康障害や治療・検査に対する看護活動、健康障害に対する薬物療法、健康障害に対する放射線療法	PS-10-01～04
免疫・アレルギーに対する看護実践、感染に対する看護実践、炎症に対する看護実践、障害に対する細胞・組織の反応に対する看護実践、腫瘍に対する看護実践、出血に対する看護実践、侵襲に対する看護実践	PS-11-03～09

評価方法（３） 評価基準

看護実践・実習記録、学修態度を総合し、100点満点にて点数化する。

- S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

・事前学修/事後学修の内容：

事前学修として、テキストの関連ページ、これまでの講義資料を読んで参加してください。

事後学修として、実習記録の作成や次の日に向けてわからないところを学修してください。

受講上の伝達事項

・オリエンテーションでは、教科書を持参すること。

・実習方法：

精神科病院および地域社会福祉施設にて実習を行う（精神看護学実習要項を参照）。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社	ISBN
----	-----	-----	--------	------

2026/05/20 14:01

Campus-Xs 大学事務

			下段：出版 年	
1.	『「精神看護学 第3版」学生－患者のストーリーで綴る実習展開』	田中美恵子 編 著	医歯薬出版 2024	978-4-263-23673-4

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版 社 下段：出版 年	ISBN
1.	『「ナースング・ポケットマニュアル 精神看護学 第3版」』	田中美恵子、濱田由紀 編 著	医歯薬出版 2023	978-4-263-23975-9

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
1.	回数	年月日	時限	授業形式	教室
		2026/04/20 (月)	1 時限	実習	講義室 307
		開始終了時間			
		タイトル	オリエンテーション		
		担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美		
		コアカリキュラム/S 10国試出題基準			
2.		講義資料番号/ 連番(LMS)	対面		1
		年月日	2 時限	実習	-
		開始終了時間	10:25-11:35		
		タイトル	オリエンテーション		

	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			2
3.	2026/04/27 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			3
4.	2026/04/27 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			4
5.	2026/04/27 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀			

		齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			5
6.	2026/04/27 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			6
7.	2026/04/27 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			7
8.	2026/04/28 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			8
9.	2026/04/28 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			9
10.	2026/04/28 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			10
11.	2026/04/28 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			11
1 2.	2026/04/28 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			12
1 3.	2026/05/07 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			13
1 4.	2026/05/07 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			14
1 5.	2026/05/07 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			15
1 6.	2026/05/07 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			16
1 7.	2026/05/07 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			17

1 8.	2026/05/08 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			18
1 9.	2026/05/08 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			19
2 0.	2026/05/08 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			20
2 1.	2026/05/08 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05

	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			21
	2026/05/08 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
2 2.	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			22
	2026/05/11 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
2 3.	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			23
	2026/05/11 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
2 4.	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			

	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			24
2 5.	2026/05/11 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			25
2 6.	2026/05/11 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			26
2 7.	2026/05/11 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀			

		齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			27
2 8.	2026/05/12 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			28
2 9.	2026/05/12 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			29
3 0.	2026/05/12 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			30
3 1.	2026/05/12 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			31
3 2.	2026/05/12 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			32
3 3.	2026/05/13 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			33
3 4.	2026/05/13 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			34
3 5.	2026/05/13 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			35
3 6.	2026/05/13 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			36
3 7.	2026/05/13 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			37
3 8.	2026/05/14 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			38
3 9.	2026/05/14 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			39

4 0.	2026/05/14 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			40
4 1.	2026/05/14 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			41
4 2.	2026/05/14 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			42
4 3.	2026/05/15 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10

	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			43
	2026/05/15 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
4 4.	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			44
	2026/05/15 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
4 5.	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			45
	2026/05/15 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
4 6.	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			

	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			46
4 7.	2026/05/15 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	1グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			47
4 8.	2026/05/18 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			48
4 9.	2026/05/18 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀			

		齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			49
5 0.	2026/05/18 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			50
5 1.	2026/05/18 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			51
5 2.	2026/05/18 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			52
5 3.	2026/05/19 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			53
5 4.	2026/05/19 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			54
5 5.	2026/05/19 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			55
5 6.	2026/05/19 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			56
5 7.	2026/05/19 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			57
5 8.	2026/05/20 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			58
5 9.	2026/05/20 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			59
6 0.	2026/05/20 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			60
6 1.	2026/05/20 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			61

6 2.	2026/05/20 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			62
6 3.	2026/05/21 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			63
6 4.	2026/05/21 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			64
6 5.	2026/05/21 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40

	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			65
	2026/05/21 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
6 6.	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			66
	2026/05/21 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
6 7.	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			67
	2026/05/22 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
6 8.	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			

	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			68
6 9.	2026/05/22 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			69
7 0.	2026/05/22 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			70
7 1.	2026/05/22 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀			

		齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			71
7 2.	2026/05/22 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			72
7 3.	2026/05/25 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			73
7 4.	2026/05/25 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			74
7 5.	2026/05/25 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			75
7 6.	2026/05/25 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			76
7 7.	2026/05/25 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			77
7 8.	2026/05/26 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			78
7 9.	2026/05/26 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			79
8 0.	2026/05/26 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			80
8 1.	2026/05/26 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			81
8 2.	2026/05/26 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			82
8 3.	2026/05/27 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			83

8 4.	2026/05/27 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			84
8 5.	2026/05/27 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			85
8 6.	2026/05/27 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			86
8 7.	2026/05/27 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25

	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			87
	2026/05/28 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
8 8.	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			88
	2026/05/28 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
8 9.	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			89
	2026/05/28 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
9 0.	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			

	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			90
9 1.	2026/05/28 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			91
9 2.	2026/05/28 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			92
9 3.	2026/05/29 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀			

		齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			93
9 4.	2026/05/29 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			94
9 5.	2026/05/29 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			95
9 6.	2026/05/29 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			96
9 7.	2026/05/29 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	2グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			97
9 8.	2026/06/01 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			98
9 9.	2026/06/01 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			99
1 0 0.	2026/06/01 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			100
1 0 1.	2026/06/01 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			101
1 0 2.	2026/06/01 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			102
1 0 3.	2026/06/02 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			103
1 0 4.	2026/06/02 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			104
1 0 5.	2026/06/02 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			105

106.	2026/06/02 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			106
107.	2026/06/02 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			107
108.	2026/06/03 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			108
10	2026/06/03 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35

9.	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			109
1 1 0.	2026/06/03 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			110
1 1 1.	2026/06/03 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			111
1 1 2.	2026/06/03 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			

	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			112
1 1 3.	2026/06/04 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			113
1 1 4.	2026/06/04 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			114
1 1 5.	2026/06/04 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀			

		齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			115
1 1 6.	2026/06/04 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			116
1 1 7.	2026/06/04 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			117
1 1 8.	2026/06/05 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			118
1 1 9.	2026/06/05 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			119
1 2 0.	2026/06/05 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			120
1 2 1.	2026/06/05 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			121
1 2 2.	2026/06/05 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			122
1 2 3.	2026/06/08 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			123
1 2 4.	2026/06/08 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			124
1 2 5.	2026/06/08 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			125
1 2 6.	2026/06/08 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			126
1 2 7.	2026/06/08 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			127

1 2 8.	2026/06/09 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			128
1 2 9.	2026/06/09 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			129
1 3 0.	2026/06/09 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			130
1 3	2026/06/09 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05

1.	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			131
1 3 2.	2026/06/09 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			132
1 3 3.	2026/06/10 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			133
1 3 4.	2026/06/10 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			

	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			134
1 3 5.	2026/06/10 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			135
1 3 6.	2026/06/10 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			136
1 3 7.	2026/06/10 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀			

		齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			137
1 3 8.	2026/06/11 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			138
1 3 9.	2026/06/11 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			139
1 4 0.	2026/06/11 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			140
1 4 1.	2026/06/11 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			141
1 4 2.	2026/06/11 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			142
1 4 3.	2026/06/12 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			143
1 4 4.	2026/06/12 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			144
1 4 5.	2026/06/12 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			145
1 4 6.	2026/06/12 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			146
1 4 7.	2026/06/12 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	3グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			147
1 4 8.	2026/06/15 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			148
1 4 9.	2026/06/15 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			149

150.	2026/06/15 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			150
151.	2026/06/15 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			151
152.	2026/06/15 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			152
15	2026/06/16 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10

3.	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			153
1 5 4.	2026/06/16 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			154
1 5 5.	2026/06/16 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			155
1 5 6.	2026/06/16 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			

	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			156
1 5 7.	2026/06/16 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			157
1 5 8.	2026/06/17 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			158
1 5 9.	2026/06/17 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀			

		齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			159
1 6 0.	2026/06/17 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			160
1 6 1.	2026/06/17 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			161
1 6 2.	2026/06/17 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			162
1 6 3.	2026/06/18 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			163
1 6 4.	2026/06/18 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			164
1 6 5.	2026/06/18 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			165
1 6 6.	2026/06/18 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			166
1 6 7.	2026/06/18 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			167
1 6 8.	2026/06/19 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			168
1 6 9.	2026/06/19 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			169
1 7 0.	2026/06/19 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			170
1 7 1.	2026/06/19 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			171

1 7 2.	2026/06/19 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			172
1 7 3.	2026/06/22 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			173
1 7 4.	2026/06/22 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			174
1 7	2026/06/22 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40

5.	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			175
1 7 6.	2026/06/22 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			176
1 7 7.	2026/06/22 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			177
1 7 8.	2026/06/23 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			

	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			178
1 7 9.	2026/06/23 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			179
1 8 0.	2026/06/23 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			180
1 8 1.	2026/06/23 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀			

		齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			181
1 8 2.	2026/06/23 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			182
1 8 3.	2026/06/24 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			183
1 8 4.	2026/06/24 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			184
1 8 5.	2026/06/24 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			185
1 8 6.	2026/06/24 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			186
1 8 7.	2026/06/24 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			187
1 8 8.	2026/06/25 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			188
1 8 9.	2026/06/25 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			189
1 9 0.	2026/06/25 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			190
1 9 1.	2026/06/25 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			191
1 9 2.	2026/06/25 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			192
1 9 3.	2026/06/26 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			193

1 9 4.	2026/06/26 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			194
1 9 5.	2026/06/26 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			195
1 9 6.	2026/06/26 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			196
1 9	2026/06/26 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25

7.	タイトル	4グループ：病棟実習・地域活動支援センター・就労継続支援B型事業所	
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美	
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準		
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面	197

シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名
地域・在宅看護学実習
科目コード
N44R-218
科目責任者(所属)
清水 洋子
科目担当者
清水 洋子 田中 加苗 湯浅 晶子 吉羽 久美
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
4年生
開講期
4年前期 その他 その他 -

目的
地域で生活する様々な健康レベル（終末期を含む）にある個人・家族・集団を対象とし、対象の健康な生活を実現するために必要とされる看護職の役割と機能および多職種連携の理解に基づきケアを実践する。さらに、個人・家族・集団が属している地域の健康課題を解決するための政策や組織への働きかけ、地域包括ケアシステムの推進と連携・協働について理解を深める。
到達目標
1.地域で健康課題を持ちながら生活する個人・家族について、身体的・精神的・社会的および地域文化を含めた環境の側面から理解できる。（DP1-レベル3）

2.個人・家族・集団の多様な価値観を尊重し、対象の生活の場に応じた看護を実践することができる。（DP2）

3.地域で健康課題を抱えて生活する個人・家族・集団を成長発達する存在として捉え、健康維持・増進・疾病予防と回復に向けて政策・組織に働きかける方法を考えることができる。（DP3）

4-1.地域で生活する様々な健康レベルやライフステージにある対象（個人・集団）に適切なコミュニケーションを通じて人間関係を構築し、看護を実践することができる。（DP4-1）

4-2. 地域の様々な健康課題を抱える個人・家族の課題を解決するために、科学的根拠に基づいて看護実践ができる。（DP4-2）

5-1. 地域で生活する人々のよりよい地域包括ケアの実現に向けて、看護職として参画するための様々な方法を思考することができる。（DP5-1）

5-2. 地域で健康課題を抱えて生活する対象（個人・家族）を支える地域包括ケアチームの協働推進とリーダーシップの重要性を理解できる（DP5-2）

6. 文献を活用して、自ら選定したテーマの現状を把握し、現状の課題を具体化し、今後の看護の展望を思考できる。（DP6）

7-1. 医療人としての倫理的視点に基づいて、地域で適切な看護実践を行うことができる。

（DP7-1）

7-2. 地域における看護実践を通して、医療人としての生涯発達し続ける学習機会の必要性を理解し、自己のキャリアを考えることができる。

（DP7-2）

学修（教育）方法

1.実習に向けて、地域看護学教員が独自に作成したワークブックを用いて事前学習を行い、既習の地域看護活動に関する知識を整理する。

2.既習の知識と看護実践を関連づけながら実習施設（訪問看護ステーションおよび地域包括支援センターの双方）で実習を行う。

3.実習後に事後カンファレンス、課題レポート等により実習の学びを振り返り整理する。

評価方法（１）
総括的評価の対象

事前課題（１０％）、レポート（１０％）、実習行動目標の達成度および参加態度（８０％）により総合的に評価する。

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和６年度改訂版）」の該当する項目を記載

地域包括ケアに携わる関係機関・職種の役割を理解している。	SO-04-01
個人・集団・組織と連携して、地域包括ケア体制を整備する意義と方法を理解している。	SO-04-01
自助・互助・共助・公助、地域共生社会の意義と内容について理解している。	SO-04-01
地域包括ケアシステムの必要性和考え方、構成要素（医療、介護・障害福祉、相談、住まい、子育て/教育、就労、生活支援、介護予防）を理解している。	SO-04-01
地域では集団と地域のヘルスニーズを把握し、地域の人々の健康を改善・促進するための支援や対応策がされていることを理解している。	SO-04-02
既存資料の分析、地区視診、インタビュー、社会調査等多様な方法を用いて地域アセスメントを行っていることを理解している。	SO-04-02
地域（都会・郊外・へき地・離島を含む）の実情とそれに応じた看護を提供していることを理解している。	SO-04-02
地域の特性や社会資源を把握する方法について理解している。	SO-04-02
人口統計（人口静態、人口動態）、疾病構造、保健・医療・福祉に関する基本的統計や指標について理解している。	SO-04-02
安全なケアをチームとして組織的に提供する意義について理解している。	SO-05-01
地域の人々の健康を改善し、促進するために必要な新たな社会資源を開発する必要性を理解している。	SO-05-01
慢性的な健康課題を有する対象と家族が地域で生活できるよう、社会資源の活用方法について理解している。	SO-05-01
地域のさまざまな社会資源を列挙し、どのような利用者に活用できるかを理解している。	SO-05-01
主な社会資源と人々の暮らしや健康との関連について理解している。	SO-05-01
住民交流の場や健康相談の場づくりの意義と活動方法について理解している。	SO-05-02
地域包括ケアにおける多機関・多職種連携・協働について理解している。	SO-05-02
地域包括ケアシステムを継続的に発展させる必要性を理解している。	SO-05-02
施設や地域内のケア資源を把握し、各専門職の専門性や役割を踏まえ、連携・協働の必要性を理解している。	SO-05-02
対象者・家族の希望、生活や医療のニーズ、介護体制、暮らしの特徴等を多角的に捉えた看護展開を説明できる。	SO-06-01
対象者・家族の強みを活かし、セルフケア能力の発揮を促す支援について理解している。	SO-06-01
家族の介護／養育負担軽減・在宅における看取りケアに向けた支援について理解している。	SO-06-01
対象者に関わる関係機関・職種との連携、社会資源の活用について説明できる。	SO-06-01
訪問するための準備やマナーを理解している。	SO-06-01
訪問看護の発展の経緯・動向・制度の概要について理解している。	SO-06-02
訪問看護ステーション、看護小規模多機能型居宅介護、医療機関等からの訪問看護利用のしくみと内容について理解している。	SO-06-02

訪問看護事業所等の管理、運営、業務内容、看護の役割を理解している。 SO-06-02
訪問看護事業等の質保証や緊急時における事業継続計画（BCP）の必要性や方法の概要を理解している。 SO-06-02

評価方法（3）
評価基準

事前課題（10%）、実習の到達度・取組状況（80%）、課題レポート（10%）により総合的に評価する。

- S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修/事後学修の内容

- ・事前学修として、実習前の事前課題に取り組んだ上で、テキストの関連ページ、これまでの講義資料を読んで実習に参加すること。
- ・事後学修として、実習記録の作成や次の日に向けてわからないところを学修すること。

受講上の伝達事項

実務経験

☐ 看護師（保健師）としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/16 (木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内総合オリエンテーション			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/16 (木)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内総合オリエンテーション			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/16 (木)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	学内総合オリエンテーション			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/18 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
5.	2026/05/18 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7

6.	2026/05/18 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
7.	2026/05/18 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
8.	2026/05/18 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
9.	2026/05/18 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
10.	2026/05/19 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
11.	2026/05/19 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 2.	2026/05/19 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 3.	2026/05/19 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 4.	2026/05/19 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 5.	2026/05/19 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 6.	2026/05/20 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 7.	2026/05/20 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35

	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
1 8.	2026/05/20 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
1 9.	2026/05/20 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21

2 0.	2026/05/20 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 1.	2026/05/20 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 2.	2026/05/21 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 3.	2026/05/21 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25
2 4.	2026/05/21 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 5.	2026/05/21 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
2 6.	2026/05/21 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
2 7.	2026/05/21 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
2 8.	2026/05/22 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				30
2 9.	2026/05/22 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				31
3 0.	2026/05/22 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				32
3 1.	2026/05/22 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05

	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				33
3 2.	2026/05/22 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				34
3 3.	2026/05/22 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				35

3 4.	2026/05/25 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				36
3 5.	2026/05/25 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				37
3 6.	2026/05/25 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				38
3 7.	2026/05/25 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				39
3 8.	2026/05/25 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				40
3 9.	2026/05/25 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				41
4 0.	2026/05/26 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				42
4 1.	2026/05/26 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				43
4 2.	2026/05/26 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				44
4 3.	2026/05/26 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				45
4 4.	2026/05/26 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				46
4 5.	2026/05/26 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45

	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				47
4 6.	2026/05/27 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
4 7.	2026/05/27 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				48
	2026/05/27 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				49

4 8.	2026/05/27 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				50
4 9.	2026/05/27 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				51
5 0.	2026/05/27 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				52
5 1.	2026/05/27 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				53
5 2.	2026/05/28 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				54
5 3.	2026/05/28 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				55
5 4.	2026/05/28 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				56
5 5.	2026/05/28 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				57
5 6.	2026/05/28 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				58
5 7.	2026/05/28 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				59
5 8.	2026/05/29 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				60
5 9.	2026/05/29 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35

	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				61
6 0.	2026/05/29 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				62
6 1.	2026/05/29 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				63

6 2.	2026/05/29 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				64
6 3.	2026/05/29 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				65
6 4.	2026/06/01 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				66
6 5.	2026/06/01 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				67
6 6.	2026/06/01 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				68
6 7.	2026/06/01 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				69
6 8.	2026/06/01 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				70
6 9.	2026/06/01 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				71
7 0.	2026/06/02 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				72
7 1.	2026/06/02 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				73
7 2.	2026/06/02 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				74
7 3.	2026/06/02 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05

	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				75
7 4.	2026/06/02 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
7 5.	2026/06/02 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				76
	2026/06/02 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				77

7 6.	2026/06/03 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				78
7 7.	2026/06/03 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				79
7 8.	2026/06/03 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				80
7 9.	2026/06/03 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				81
8 0.	2026/06/03 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				82
8 1.	2026/06/03 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				83
8 2.	2026/06/04 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				84
8 3.	2026/06/04 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				85
8 4.	2026/06/04 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				86
8 5.	2026/06/04 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				87
8 6.	2026/06/04 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				88
8 7.	2026/06/04 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45

	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				89
8 8.	2026/06/05 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
8 9.	2026/06/05 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				90
	2026/06/05 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				91

9 0.	2026/06/05 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				92
9 1.	2026/06/05 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				93
9 2.	2026/06/05 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				94
9 3.	2026/06/05 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				95
9 4.	2026/06/08 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				96
9 5.	2026/06/08 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				97
9 6.	2026/06/08 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				98
9 7.	2026/06/08 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				99
9 8.	2026/06/08 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				100
9 9.	2026/06/08 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				101
1 0 0.	2026/06/09 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				102
1 0 1.	2026/06/09 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35

	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				103
1 0 2.	2026/06/09 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				104
1 0 3.	2026/06/09 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				105

1 0 4.	2026/06/09 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				106
1 0 5.	2026/06/09 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				107
1 0 6.	2026/06/10 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				108
1 0 7.	2026/06/10 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				109
1 0 8.	2026/06/10 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				110
1 0 9.	2026/06/10 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				111
1 1 0.	2026/06/10 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				112
1 1 1.	2026/06/10 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				113
1 1 2.	2026/06/11 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				114
1 1 3.	2026/06/11 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				115
1 1 4.	2026/06/11 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				116
1 1 5.	2026/06/11 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05

	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				117
1 1 6.	2026/06/11 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
1 1 7.	2026/06/11 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				118
	2026/06/11 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				119

1 1 8.	2026/06/12 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				120
1 1 9.	2026/06/12 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				121
1 2 0.	2026/06/12 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				122
1 2 1.	2026/06/12 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				123
1 2 2.	2026/06/12 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				124
1 2 3.	2026/06/12 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				125
1 2 4.	2026/06/15 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				126
1 2 5.	2026/06/15 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				132
1 2 6.	2026/06/15 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				127
1 2 7.	2026/06/15 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				133
1 2 8.	2026/06/15 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				128
1 2 9.	2026/06/15 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40

	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				134
1 3 0.	2026/06/15 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
1 3 1.	2026/06/15 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				129
	2026/06/15 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				135

1 3 2.	2026/06/15 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				130
1 3 3.	2026/06/15 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				136
1 3 4.	2026/06/15 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				131
1 3 5.	2026/06/15 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				137
1 3 6.	2026/06/16 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				138
1 3 7.	2026/06/16 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				139
1 3 8.	2026/06/16 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				140
1 3 9.	2026/06/16 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				141
1 4 0.	2026/06/16 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				142
1 4 1.	2026/06/16 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				143
1 4 2.	2026/06/17 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				144
1 4 3.	2026/06/17 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35

	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				145
1 4 4.	2026/06/17 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				146
1 4 5.	2026/06/17 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				147

1 4 6.	2026/06/17 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				148
1 4 7.	2026/06/17 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				149
1 4 8.	2026/06/18 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				150
1 4 9.	2026/06/18 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				151
1 5 0.	2026/06/18 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				152
1 5 1.	2026/06/18 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				153
1 5 2.	2026/06/18 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				154
1 5 3.	2026/06/18 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				155
1 5 4.	2026/06/19 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				156
1 5 5.	2026/06/19 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				157
1 5 6.	2026/06/19 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				158
1 5 7.	2026/06/19 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05

	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				159
1 5 8.	2026/06/19 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
1 5 9.	2026/06/19 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				160
	2026/06/19 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				161

1 6 0.	2026/06/22 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				162
1 6 1.	2026/06/22 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				163
1 6 2.	2026/06/22 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				164
1 6 3.	2026/06/22 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				165
1 6 4.	2026/06/22 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				166
1 6 5.	2026/06/22 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				167
1 6 6.	2026/06/23 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				168
1 6 7.	2026/06/23 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				169
1 6 8.	2026/06/23 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				170
1 6 9.	2026/06/23 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				171
1 7 0.	2026/06/23 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				172
1 7 1.	2026/06/23 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45

	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				173
1 7 2.	2026/06/24 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				174
1 7 3.	2026/06/24 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				175

1 7 4.	2026/06/24 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				176
1 7 5.	2026/06/24 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				177
1 7 6.	2026/06/24 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				178
1 7 7.	2026/06/24 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				179
1 7 8.	2026/06/25 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				180
1 7 9.	2026/06/25 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				181
1 8 0.	2026/06/25 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				182
1 8 1.	2026/06/25 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				183
1 8 2.	2026/06/25 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				184
1 8 3.	2026/06/25 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				185
1 8 4.	2026/06/26 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				186
1 8 5.	2026/06/26 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35

	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				187
1 8 6.	2026/06/26 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
1 8 7.	2026/06/26 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				188
	2026/06/26 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				189

1 8 8.	2026/06/26 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				190
1 8 9.	2026/06/26 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				191
1 9 0.	2026/06/29 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				192
1 9 1.	2026/06/29 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				193
1 9 2.	2026/06/29 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				194
1 9 3.	2026/06/29 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				195
1 9 4.	2026/06/29 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				196
1 9 5.	2026/06/29 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				197
1 9 6.	2026/06/30 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				198
1 9 7.	2026/06/30 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				199
1 9 8.	2026/06/30 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				200
1 9 9.	2026/06/30 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05

	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				201
2 0 0.	2026/06/30 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				202
2 0 1.	2026/06/30 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				203

2 0 2.	2026/07/01 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				204
2 0 3.	2026/07/01 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				205
2 0 4.	2026/07/01 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				206
2 0 5.	2026/07/01 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				207
2 0 6.	2026/07/01 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				208
2 0 7.	2026/07/01 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				209
2 0 8.	2026/07/02 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				210
2 0 9.	2026/07/02 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				211
2 1 0.	2026/07/02 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				212
2 1 1.	2026/07/02 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				213
2 1 2.	2026/07/02 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				214
2 1 3.	2026/07/02 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45

	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				215
2 1 4.	2026/07/03 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				216
2 1 5.	2026/07/03 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				217

2 1 6.	2026/07/03 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				218
2 1 7.	2026/07/03 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				219
2 1 8.	2026/07/03 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				220
2 1 9.	2026/07/03 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				221
2 2 0.	2026/07/06 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				222
2 2 1.	2026/07/06 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				223
2 2 2.	2026/07/06 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				224
2 2 3.	2026/07/06 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				225
2 2 4.	2026/07/06 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				226
2 2 5.	2026/07/06 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				227
2 2 6.	2026/07/07 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				228
2 2 7.	2026/07/07 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35

	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				229
2 2 8.	2026/07/07 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
2 2 9.	2026/07/07 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				231

2 3 0.	2026/07/07 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				232
2 3 1.	2026/07/07 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				233
2 3 2.	2026/07/08 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				234
2 3 3.	2026/07/08 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				235
2 3 4.	2026/07/08 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				236
2 3 5.	2026/07/08 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				237
2 3 6.	2026/07/08 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				238
2 3 7.	2026/07/08 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				239
2 3 8.	2026/07/09 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子			

		吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				240
2 3 9.	2026/07/09 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				241
2 4 0.	2026/07/09 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				242
2 4 1.	2026/07/09 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05

	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				243
2 4 2.	2026/07/09 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				244
2 4 3.	2026/07/09 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：訪問看護ステーション・地域包括支援センター実習			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				245

2 4 4.	2026/07/10 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	日時は調整中：白十字訪問看護ステーションオリエンテーション			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
2 4 5.	2026/07/10 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	日時は調整中：白十字訪問看護ステーションオリエンテーション			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
統合実習
科目コード
N44R-219
科目責任者(所属)
-
科目担当者
青木 雅子
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
4 年生
開講期
4年前期 その他 その他 -

目的
4年間に学習した知識と技術を統合し、自ら選択した看護専門領域において、保健医療チームの一員として看護を統合的かつ継続的に展開して看護の実践能力を高める。実践では看護チームと他職種協働におけるメンバーシップを理解し、専門職の責任を自覚し自己の能力を拡大させる取り組みを深める。
到達目標
1)看護専門領域における対象（個人・集団）の特性を、環境を含めて全人的に理解し説明することができる。(DP1-レベルV) 2)看護専門領域における対象（個人・集団）の多様な価値観を尊重し、生活する場に応じた看護の必要性を説明することができる。(DP2-レベルIV) 3)看護専門領域における対象（個人・集団・組織）の特性をふまえ、健康維持・増進・疾病予防と回復に向けて働きかける方法を考えることができる。(DP3-レベルIV) 4)看護専門領域における様々な健康レベルやライフステージにある対象（個人・集団）に、適切なコミュニケーションを用いて看

護実践ができる。(DP4①-レベルⅣ)

5)様々な健康レベルやライフステージにある対象（個人・集団）の健康課題を解決するために、科学的根拠に基づき看護の継続性をふまえた創造的な看護実践ができる。(DP4②-レベルⅤ)

6)地域包括ケアの実現に向けて、施策を踏まえながら看護チームの一員としての役割を担い、参画していくための様々な方法を思考することができる。(DP5①-レベルⅤ)

7)保健・医療・福祉・教育等の多職種チームにおいて、協働を推進するための看護職のリーダーシップの重要性を理解することができる。(DP5②-レベルⅤ)

8)看護専門領域において自ら設定したテーマに基づき文献検討したうえで実践し、現状の課題を認識し、今後の看護を展望することができる。(DP6-レベルⅣ)

9)医療人としての倫理観をはぐくみ、看護職の倫理綱領に則った判断・行動をとることができる。(DP7①-レベルⅤ)

10)看護専門領域の学修を通して、医療人として生涯学習し続ける機会の必要性を理解し、自己のキャリアを展望することができる。(DP7②-レベルⅣ)

学修（教育）方法

学生が関心のあるテーマを抽出し、テーマに関する学修を進め、各領域の統合実習の学修方法（実習要項p6～参照）に従い主体的に実習を行う。

評価方法（１） 総括的評価の対象

統合実習評価表（実習要項p15）を用いて、到達目標の達成状況を評価する。

- ・出席日数・実習到達目標の達成状況（記録物も含む）
- ・評価は学生と教員の相互評価によって行う

評価方法（２）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

自己と他者の概念について、自己・他者理解のプロセスを理解し、社会との関係性を含めて理解している。、自己の発達段階において直面する危機について、看護理論に基づき理解している。 CM-01-01

コミュニケーションの種類や概念、基本原理、構成要素と成立過程、影響する要因を理解している。、人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法（言語的・非言語的コミュニケーション、準言語・身体動作・身体接触・空間行動）について、コミュニケーションに影響する要因、ラポールの構築について説明し実施できる。、コミュニケーションにおける人間関係と CM-01-02

集団・組織の特徴を理解している。、コミュニケーションが人々との相互の関に影響することを理解している。、アサーションについて理解し、パートナーシップの構築に必要な方法を活用できる。看護師の役割と責任に関連づけて看護学でコミュニケーションを学ぶ意義、看護理論に基づいてコミュニケーションを理解している。、アンガーマネジメントを理解し、他者とのコミュニケーションにおいて感情的知性を発揮できる。、社交的コミュニケーションと専門的コミュニケーションの違いを理解し、対象の状態・状況・目的に応じたコミュニケーション技法を選択し、実施できる。、対象や状況に応じたポジションの設定、ペーシング、沈黙の共有を活用し、受容し、自分の感情を言葉にして伝える等、共感的理解を示すコミュニケーションを実施できる。、対象や状況に応じた必要な態度を理解、対人関係にかかわる心理的要因（陽性感情・陰性感情等）を認識し、コミュニケーションを実施できる。、対象が落ち着ける環境を整え、一度にたくさんのことを伝えず1つずつ話す、紙に書いて渡す、スモールステップを具体的に示す等のコミュニケーション技法を活用できる。、対象や状況に応じた言語的コミュニケーション、準言語・空間・身体動作・タッチング等を用いた非言語的コミュニケーションを実施し、関係を形成できる。、対象や状況に応じた話しやすい環境を整えてよく聴き、自分の理解や考えを返して、対象の言葉で確認する等のコミュニケーションを実施できる。、 CM-02-01

ライフサイクル期・活動の場・健康段階・ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）に応じたコミュニケーションを実施できる。、症状や障害を抱えた困難な対象や状況（沈黙、饒舌、混乱、精神状態または認知能力低下、情緒不安定、攻撃的・怒っている状態、思わせぶりな態度、差別的な態度、アドヒアランスが低い、聴覚障害、低視力・視覚障害、個人的な問題、識字能力が低い・ヘルスリテラシーが低い、言葉の壁がある、終末期や死期が近い）に応じたコミュニケーションを実施できる。

プロセスレコード、ロールプレイ、フィードバックの目的・方法を理解し、それらを課題解決に活用でき CM-02-02

る。、リフレクションの目的・方法を理解し、必要な基本的スキル（自己への気づき、表現・描写・

記述、批判的分析、総合等）を理解し活用できる。

対象の人権を尊重した意思決定を支援し、信念、価値観、個人情報に配慮したコミュニケーションを実施できる。対象と医療者の間の情報の非対称性を理解し、看護実践に活用できる。インフォームドコンセント、看護師の役割について理解し、看護実践できる。状況に即した意思決定に関するガイドラインに基づき、意思決定支援に必要な情報提供や質問の方法、対象の意思決定プロセスを理解し、看護実践に活用でき、共有意思決定を支援できる。ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）を受け入れ、継続的なコミュニケーションをとることができる。日常の看護援助場面で、対象の意思を尊重し、主体的な決定を引き出す重要性を理解し実践できる。保健・医療・福祉における対象のアドボカシーを理解し、看護職の役割を理解している。

対象への教育・相談・指導におけるコミュニケーションを説明でき、看護における教育的支援の理解に基づき、対象と関係者のセルフケアを支援できる。ヘルスリテラシー、視力、聴力、文化的感受性を考慮し、エビデンスに基づいた患者指導用教材を使用できる。SPIKES（準備・理解度の評価・何を伝えてよいかの確認・知識と情報提供・感情への共感・戦略とまとめ）のステップのブ CM-03-02
 ープロトコルを理解している。看護場面におけるカウンセリングの意義と目的、コミュニケーション技法として積極的傾聴・共感的理解を理解している。

主訴、現病歴、常用薬、アレルギー歴、既往歴、家族歴、嗜好、生活習慣、社会歴・職業歴、生活環境、家庭環境、海外渡航歴、システムレビュー等を情報収集し、整理できる。初期把握として適切なコミュニケーションを実施し、情報を整理できる。アセスメントガイドとしてマズローの基本的欲求・ヘンダーソンの基本的ニーズに基づく14の構成要素、ゴードンの機能的健康パターン等 CM-04-01
 を活用し、情報収集・整理ができる。対象の感情・考え・生活や役割・保健・医療・福祉における期待を情報収集できる（患者の考えを知る：FIFE、患者のサインに対応する：NURSE等）。主訴と病歴、主観的情報、症状の構成要素を理解し、系統立てた問診（看護面接）のスキルを活用し、情報収集できる。

対象や家族の多様性（高齢者、小児、障害者、LGBTQ、国籍、人種、文化・言語・慣習の違い等）に配慮してコミュニケーションを実施できる。関連する法律、規制、方針、ガイドラインに従ってコミュニケーションを実施できる。対象者・家族・関係者・集団・地域・組織等の視点を持ち、 CM-04-02
 対象者の状況・状態（健康段階・ライフサイクル・地域社会、理解度）に応じたコミュニケーションをとることができる。関係ステークホルダーとの効果的な連携と相互説明責任を実施できる。医療専門職と協働し、健康や集団衛生の問題に取り組むためのコンサルテーション技術を実施できる。専門職連携のコミュニケーションに必要なコーディネーション・マネジメント・リーダーシップ・ファ CM-05-01
 シリテーション等のスキルの必要性和方法を理解している。

他者と協働して、課題発見・課題解決に向けたコンフリクト・マネジメントを実施できる。自己の偏見を自覚し、チームメンバーとの相互尊重やコミュニケーションにどのような影響を及ぼすかを理解している。個人、地域社会、または集団のために、専門職種のチームメンバーと協力して相互のヘルスケア目標を設定できる。患者中心のケア決定を行うために、チームメンバーの視点を引き出し、情報共有・ケアに活用できる。プロフェッショナルで正確かつタイムリーに必要な情報を医療専門職共通言語、テクニカルスキル・ノンテクニカルスキルを活用し、伝達できる。ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）に基づくコミュニケーションがケアの質に与える影響を説明できる。自己の価値観や言動について、多職種および同職種・同僚との関係性のなかで相対化し、意思決定支援のために発言、共有できる。

看護ケアにかかわるプロセス、問題解決の思考プロセスを理解し、総合的に実践できる。看護で用いる思考プロセスであるクリティカルシンキング、臨床推論、看護過程（アセスメント、分析、計画、実施、評価）等を説明できる。看護ケアの目標・アウトカム・アウトカム指標・計画立案・実施・評価をするプロセスを理解し、実践できる。看護ケア提供時に、説明を行う責任と判断および実施した行為とその結果についての責任を果たすことができる。対象の自己管理の状況等から健康課題をアセスメントし、セルフケア管理を促進するための看護活動を説明できる。対象の身体・心理・社会的ならびに生活上の課題に対して根拠に基づいた個別的な看護実践を説明できる。

看護学的アプローチに必要な対象者の身体と生活機能、心理的側面、社会的側面の情報を、 CS-01-02
 対象、関係者、対象のPersonal Health Record(PHR)や各種診断書・証明書・診療情報提供書等から情報収集できる。対象の日常生活行動、全身の外観（体型、栄養、姿勢、歩行、顔貌、皮膚、発声）から、対象者の状態と状況の情報を収集できる。情報収集で得られた

データをフレームワークに基づき情報整理、解釈・分析・推論し、対象のニーズを包括的・焦点的にアセスメントできる。対象の健康課題に対して、疾病認識や症状等の自己管理の状況から、受療に至るまでにどのような過程があるかを身体と生活機能、生活行動、心理的側面、社会的側面の視点からアセスメントできる。対象がもつ健康障害に対して、主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法の知識と、時間的変化や推移の結果をアセスメントし、身体・心理・社会的なニーズとセルフケアの現状、健康課題を抽出できる。

看護学の視点から人々の身体・心理・社会的なニーズや健康課題を明確にし、対象のニーズや意思決定支援を支える看護目標ならびにアウトカムを優先順位を踏まえて設定できる。対象がその人らしい生活を送るために、関係する職種や機関と必要な情報、目標・アウトカムを共有できる。

CS-01-03

看護目標を達成するために必要な看護実践内容をガイドラインやその他の根拠を活用して、計画立案できる。看護目標と看護成果とアウトカム指標と評価日を設定し、立案された看護計画は、必要とされる看護技術・留意点ならびに実践内容を評価する方法を説明・記載できる。立案した看護計画に示された観察計画・ケア計画・教育計画について目的・根拠を対象の理解度に合わせて説明できる。看護実践の適切な実施・未実施・不適切な実施が、対象者へ及ぼす影響と侵襲を理解し、改善・維持・変化なし・悪化のリスクを予測できる。

CS-01-04

実施した看護計画や看護目標を個別的な状態に応じた看護判断に基づき、患者アウトカムと看護アウトカムで評価、改善策を提示、修正できる。実施した看護計画に対する人々の反応や状態の変化を適切な相手に報告・連絡・相談できる。看護学の視点に基づく情報収集から看護計画の評価までの一連、看護の経過を主観的情報・客観的情報・アセスメント・プランとして、適切に記載できる。Personal Health Record(PHR)、Electronic Health Record(EHR)等の健康医療データの特徴と重要性和社会的位置づけを理解し、適切に記録、連携、利活用、管理できる。継続看護を目的とした看護要約（サマリー）や過去の経過をまとめた看護要約を作成できる。

CS-01-05

看護実践の全段階において、思いやり、共感、尊重等共感的な関係構築に基づき、対象の意思を尊重、倫理と人権の原則を適用できる。看護実践の全段階において、対象者の多様性を理解し、対象の経験や価値観を尊重した意思決定支援を実践できる。

CS-01-06

看護実践の向上のために、現在の看護実践について論理的・批判的に思考できる。看護実践の根拠として、さまざまな情報を客観的・批判的に整理する必要性を理解している。看護の実践が看護学をはじめ、人文科学、生命科学の研究に基づいていることを理解し、看護実践の質向上におけるエビデンスの必要性・意義を理解している。

CS-02-01

根拠に基づいた実践（EBP）に必要な科学の知見を理解・行使するための基礎的な言語・情報リテラシーを身につけている。根拠に基づいた実践（EBP）とは何か（3要素、5つのステップ、看護師の意思決定等）について説明できる。

CS-02-02

解決しようとする課題を明確にし、検索対象となる臨床疑問（Clinical Question）を挙げることができる。エビデンスを入手するための情報ソースの種類・検索の方法を説明でき、文献データベースを活用できる。エビデンスが常に変化することを理解し、最新・最善のエビデンスにアクセスでき、得られたエビデンスから直面している課題に適応可能かを検討できる。蓄積された看護ケアに関するエビデンスと専門知識、対象の個別性を加味し、課題解決のアプローチ方法を検討できる。

CS-02-03

診療ガイドラインの種類、推奨の強さ、使用上の注意を説明し、対象の価値観と統合して専門的技能で実践に取り入れることができる。

CS-02-04

対象者の健康段階に応じた心身の状態や家族の状態・ストレス・危機的な状況に対する反応とコーピング・家族の役割発達や発達課題をアセスメントし、看護を実践できる。家族における役割発達や発達課題を理解し、必要な看護を総合的に実践できる。対象の尊厳と生活の質（Quality Of Life<QOL>）を支える看護を理解している。対象を重症化予防や社会的リスクを回避する視点でアセスメントし、対象の健康段階に応じた疾患マネジメントならびに症状マネジメントに関連する看護を実践できる。対象の疾患や入院生活が家族に及ぼす影響を説明し、家族の特性に応じた看護を実践できる。対象の生活の場における環境の特性や地域特性の違いを理解し、ニーズや状態・状況の初期把握を行い、看護援助について目的・方法・根拠・手順や注意点・評価を説明し、対象に与える影響を予測・観察しながら、安全・安楽に実施できる。対象の生活の場における環境の特性を説明し、対象や家族に適用することができる社会資源や制度を探索、関係者と連絡調整する必要性を理解している。日常生活や外来診療・在宅療養・

CS-03-01

入院・施設入所等における対象の健康・病気・死の捉え方を理解し、看護実践できる。地域に暮らす対象と家族の健康状態や特性、ケアニーズについて、人々の価値観、地域の特徴、文化を踏まえ、アセスメントできる。対象のリハビリ、ストレングス、エンパワメント、レジリエンス等の概要を理解し、社会生活を支える支援を実践できる。

患者本位の医療の実現のために、エンパワメント、共有的意思決定支援の意義を理解している。対象の経験や価値観を尊重し、対象や家族と情報共有や意見のすり合わせを行い、説明と同意を踏まえた意思決定を支援できる。対象や家族に適用することができる社会資源や制度を探索し、必要に応じて提案できる。対象や家族等の意向を把握し、治療方法、サービス利用、療養や看取りの場等ケアや医療に関する適切な選択について相談に乗ることができる。

対象のライフサイクル期に応じたヘルスプロモーション、健康障害、健康上の課題に対してニーズ分析をし、生活の場に応じた解決する看護活動、看護の役割、看護技術を説明し、適切な方法で実践できる。対象のライフサイクル期や疾患に応じて活用される医療施設・福祉施設等の役割と看護のあり方について理解している。対象のライフサイクル期や家族のヘルスリテラシーとセルフケア能力を把握し、療養に必要な知識や健康・医療管理に関する教育方法を説明、支援を実践できる。

CS-03-03

小児期逆境体験をもつ人々のためのトラウマインフォームドケアの概念を説明できる。医療的ケア児およびその家族に対する支援に関する法律等関連する社会資源を理解し、医療的ケア児への必要な看護について説明できる。成長・発達に伴う身体・臓器機能の生理的变化や小児の身体・心理・社会的変化ならびに価値観、スピリチュアリティを踏まえ、包括的視野を持ってアセスメントできる。成長・発達に伴って発生しやすい健康障害リスクをアセスメントし、新たな健康障害を予防できる。

CS-03-04

成人移行期における治療継続や自分らしい生活を実現させる看護を計画し、患者と家族に説明できる。依存症をもつ人々とその家族への支援の概要を理解している。将来の家族計画を見据えた、家族支援の概要を理解している。

CS-03-05

高齢者総合機能評価、国際生活機能分類に基づいて高齢者の生活機能評価を実施できる。認知症の高齢者に必要なケアを理解し、看護実践に活かすことができる。加齢に伴う身体・臓器機能の生理的变化や高齢者の身体・心理・社会的変化ならびに価値観、スピリチュアリティを踏まえ、包括的視野をもってアセスメントできる。高齢者の加齢変化に伴う健康障害リスク（サルコペニア、フレイル等）をアセスメントし、ADLの維持ならびに新たな健康障害を予防するためのマネジメントやケアを理解し、対象者に適した方法を選択、実践できる。

CS-03-06

対象の健康障害と段階、ライフサイクル、在宅という場に応じた療養環境整備や福祉用具活用、リハビリテーションについて説明できる。在宅療養者の医療的ケアおよび、家族に対する支援に関する法律等関連する社会資源を理解し、必要な看護について説明できる。在宅で暮らす人々の健康障害と段階、ライフサイクル、在宅という場に応じたリスクマネジメント、災害時の療養者支援を理解している。

CS-03-07

セルフケアの基本的概念を理解し、説明できる。すべての人々に意思決定の権利があることを説明し、対象や家族の自己決定権を尊重し、自己決定と自己実現を目指す援助を行う方法を理解している。対象の健康段階に応じたセルフケアや行動変容を目指し、関心や動機づけの視点を踏まえた健康学習支援を実践できる。すべての対象（地域に暮らす人、在宅療養者を含む）やその家族のセルフケア能力をアセスメントし、もてる力・強み・主体性を引き出し、セルフケア能力を最大限に発揮することができる支援方法を説明できる。地域の人々の生活と健康を支えるピアサポート、住民同士の支え合い、通いの場の意義や内容を説明できる。必要な療養やセルフケアについて、社会生活に求められる仕事と生活の観点から就労生活、家族生活との両立を支援する方法を説明できる。脱水、熱中症、転倒、熱傷、誤嚥・窒息、火事等の生活の場でおこりやすい事故を予防するためのセルフケアを説明できる。環境、周囲との関係性、個人の意思、セルフケア能力、身体機能等、さまざまな資源を考慮して対象の強みを見出し、それを活かしたケア計画を構想できる。

CS-03-08

対象の意向を尊重し、対象の健康状態に応じて適切な医療機関や診療科等の関係者と連携をとりながら、看護を提供する方法を説明できる。対象の健康段階に応じた多職種や関係機関との連携・協働を理解し、実践できる。

CS-03-09

対象または家族から情報を得るために必要な人間関係構築のためのスキル（ラポール）ならびに基本的なカウンセリング技術を実践できる。対象の意思決定支援のために、最善のエビデンスを可能な限り専門用語を使わずに、わかりやすく説明できる。

CS-04-01

対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場に応じた方法で、適切な手技とタイミング（WHO 5 moments）での手指衛生・個人防護具（PPE）の着脱・破棄、スタンダードプリコーションおよび感染経路別予防策が実施できる。、感染予防として感染の成立、感染予防の3原則、医療 CS-04-02
関連感染、感染経路の遮断、標準予防策・感染経路別予防策、ゾーニング、感染性廃棄物、医療器材の洗浄・消毒・滅菌、無菌操作について理解し、実践できる。

日常生活行動に関する看護技術の目的・方法・根拠・観察・評価・医療安全の視点を理解し、対象に与える侵襲を予測・観察しながら、安全・安楽に実施できる。、対象の健康障害と段階、ラ CS-04-03
イフサイクル、生活する場に応じた方法で、日常生活行動に関する看護技術の説明、苦痛の軽減、危険の察知と対処方法、専門職連携を行うことができる。

対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場に応じた方法で、活動・休息、リラクゼーション、看護調整にかかわる看護技術を適用し、身体症状に対する支援（マネジメント）と安楽を促すこと CS-04-04
ができる。、対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場に応じた体位の現状や良肢位を分析し、ボディメカニクスやノーリフトの視点を意識した援助技術を実践できる。、対象の健康段階・ラ
イフサイクル・生活する場に応じた対象者の生活行動を支える歩行補助具、車椅子、義肢（義手、義足）と装具について説明、工夫、提案できる。

栄養療法において、対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場に応じた栄養の種類と適応、禁忌、投与経路を理解し、食事援助技術、栄養管理技術を実践できる。 CS-04-05

対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場に応じた排泄援助技術・管理を実践できる。 CS-04-06

対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場に応じた清潔・衣生活・整容援助技術を実践できる。 CS-04-07

対象の健康障害と段階、ライフサイクル・生活する場に応じた方法で、バイタルサイン（生命徴候）を測定し、個別性に応じた正常・通常からの逸脱を説明できる。、対象の健康障害と段階、 CS-04-08
ライフサイクル・生活する場に応じた方法で、循環を整える技術（体位、静水圧作用、温熱作用、活動）を実施できる。、対象の健康障害と段階、ライフサイクル・生活する場に応じた方法
で、ガス交換を促すケア（呼吸、排痰、吸引、吸入療法、酸素療法等）を実施できる。、対象の健康障害と段階、ライフサイクル・生活する場に応じた方法で、効率的な体温調節援助（熱産生・熱放散、電法、温熱作用）を実施できる。

治療・処置・検査の援助に関する看護技術の目的・方法・根拠・観察・評価の視点を理解し、対象に与える侵襲を予測・観察しながら、対象者に説明、安全・安楽に実施、異常の早期発見と対応ができる。、対象の健康障害と段階、ライフサイクル・生活する場に応じた方法で、治療・処 CS-04-09
置・検査の説明、苦痛の軽減、危険の察知と対処、意思決定を支える看護実践、専門職連携を行うことができる。、検査の種類（生体検査・検体検査）、身体計測実施時の注意点を理解
し、対象の健康障害と段階、ライフサイクル期、理解度に応じた方法で適切に管理・実施できる。、主要な臨床・画像検査の特性（感度、特異度、偽陽性、偽陰性、検査前確率・検査後確率、尤度比、ROC曲線）と判定基準（基準値・基準範囲、カットオフ値、パニック値）を説明できる。、薬剤の有効性や安全性とゲノムの多様性との関係について概要を理解している。

対象の健康障害と段階、ライフサイクル期・生活する場に応じた創傷の特徴（創傷の分類、治療過程等）を説明し、適切な創傷管理技術を実践できる。、対象の治療に関連した医療関連 CS-04-10
機器圧迫創傷（Medical Device Related Pressure Ulcer：MDRPU）の予防策を実践できる。、対象が受ける薬物療法の薬物動態、薬理作用・副作用・相互作用、安全管理、処方
を理解し、与薬原則（6R）に則って安全に投与し、効果を観察・評価し、副反応に対応できる。、対象の薬物療法の与薬法（経口・口腔内・直腸内・点眼・点入・点鼻・点耳・吸入・塗布・貼付・注射法）に従い、対象の健康障害と段階、ライフサイクル期・生活する場等に応じて、薬剤
を適切に管理し、適切に説明し、援助を実施できる。、注射で使用する物品、消毒法、注射針、薬液、注射部位、注射器の把持、注射の種類によって生じるリスクを理解し、適切な管理、実施
ができる。、薬剤投与における感染予防、事故発生時の対応、リスクマネジメントを理解し、適切・迅速に実施、対応できる。、輸血の目的・輸血療法の原則、輸血用血液製剤、副作用・感染症
情報を理解し、安全かつ適正な輸血が実施できる。、救命救急処置（気道確保・人工呼吸・一次救命処置・二次救命処置）を実践できる。

急激な健康破綻をきたす疾患ならびに外傷の病態をアセスメントし、基本的な看護援助（外傷の CS-05-01
初期対応等）を実施できる。、ショック状態の概要、症状、治療、原因について理解し、早期発見・早期治療・人々に必要な支援につなぐ行動がとれる。、急性期や重篤な健康状態にある
人々へ必要な全身管理の概要を説明でき、症状管理・生命維持に関する看護を実践できる。、

多様な疾患が急性増悪に至る誘因を説明し、急性期や重篤な健康状態にある人々の異常の早期発見、必要な看護支援を計画し、予防的な看護を実践できる。急性期や重篤な健康状態にある人々の家族の状況をアセスメントし、支援の必要性を考えることができる。

各期（急性期・周術期・緩和ケアを必要とする時期・回復期・リハビリテーション期・慢性期・重症化予防を必要とする時期・疾病予防を必要とする時期）における対象の病態・生理・症状・生じやすい健康転帰を理解している。各期（急性期・周術期・緩和ケアを必要とする時期・回復期・リハビリテーション期・慢性期・重症化予防を必要とする時期・疾病予防を必要とする時期）における主要な疾患、検査と治療について理解している。各期（急性期・周術期・緩和ケアを必要とする時期・回復期・リハビリテーション期・慢性期・重症化予防を必要とする時期・疾病予防を必要とする時期）における必要な観察、症状マネジメント、対象との協働による改善への方略を理解している。各期（急性期・周術期・緩和ケアを必要とする時期・回復期・リハビリテーション期・慢性期・重症化予防を必要とする時期・疾病予防を必要とする時期）における症状・生体変化・生体管理のモニタリング、重症化予防の看護ができる。急性期・周術期に生じやすい対象の心理・社会的な問題を理解し、予防的な視点で対策できる。緩和ケアを必要とする時期に生じやすい対象の心理・社会的な問題を理解し、症状緩和について提案し、その効果を評価できる。回復期に生じやすい対象の心理・社会的な問題を理解し、対象やキーパーソンの回復へ向けた意欲を高める援助について理解している。慢性疾患や障害とともに生きる人と家族の心理を説明し、長期的な支援の構想、実践について理解している。がん罹患している対象者に対する支持療法および緩和ケアを理解している。

CS-05-02

精神疾患の主要な疾患の病態・生理と症状、および検査と治療、生じやすい健康転帰を理解している。精神疾患を抱える対象に必要な観察、症状マネジメントと、対象との協働による改善への方略を説明できる。精神疾患を抱える対象の精神状態をアセスメントし健康段階に応じたコミュニケーション、服薬管理、安全管理を実践できる。精神疾患をもつ人々のアドボカシーについて説明し、適切な支援を実践できる。

CS-05-03

対象の健康段階、多様な生活の場における全人的な視点を基盤とした緩和ケア、非がん疾患の終末期ケア、人生の最終段階における医療、看取りのあり方と課題を理解している。対象の健康段階や家族に応じた死後の家族ケア（悲嘆のケア（グリーフケア））を理解している。人生の最終段階における医療（エンド・オブ・ライフ・ケア）について理解し、対象を個別性、価値観・人生観・死生観、家族や社会背景を踏まえて全人的に捉え、意思決定プロセスの特徴と支援方法を理解し実践するために、その人らしさを支える看護援助方法を選択できる。人生の最終段階にある人が自分らしい人生を送るために、関係機関・専門職連携を実践できる。対象の生涯発達や死生観について哲学的・宗教的に考察できる。小児のエンド・オブ・ライフ・ケアについて理解し、看護活動を説明できる。死に至る身体と心の過程の知識を活用して、死の概念、個人や家族にとっての死および看取りの意味を理解し、対象や家族がもつ死生観に配慮できる。死の受容プロセスと看護の対象となる人や家族の精神的ケアを理解している。

CS-05-04

吸収線量の問題点、放射線の種類による生物効果の大きさの違い、組織ごとの影響の受けやすさ、臓器・組織の放射線感受性について理解している。放射線加重係数、実効線量（シーベルト）、放射線量の単位（接頭語）、グレイからシーベルトへの換算、放射能の単位（ベクレル）について理解している。放射線の発生源、自然放射線からの被ばく、食品に含まれる放射線物質の量、体内の放射線物質について理解している。放射性物質の半減期、放射線の分類、電磁波の波長の違い、放射線の実態について理解している。被ばくの経路、外部被ばく・内部被ばく、透過力と人体への影響範囲について理解している。X線発生のおismi、X線撮影室でのX線写真撮影の被ばく線量、X線撮影の散乱線（二次X線）とその予防対策を実践できる。放射線診療を受けた患者の副作用を予防、早期発見し、それらに適切に対処できる。放射線診療・核医学診療を受けた患者のケアを行う際、看護師自身の放射線防護、放射性医薬品による環境汚染等が起こらないような配慮を実践できる。

CS-06-01

遺伝性疾患をもつ人々の遺伝情報を基にした適切な検査・診断・治療の方法ならびに看護の概要を説明できる。新生児マススクリーニング検査、出生前遺伝学的検査、着床前遺伝学的検査の動向と検査時に必要な看護を理解している。遺伝性疾患をもつ人々と家族の遺伝的なつながりが家系員の健康状態にもたらす影響と適切な支援の概要を理解している。遺伝性疾患をもつ人々への遺伝カウンセリングや未発症者を含む家族の家族・血縁者間での遺伝情報共有時の配慮について理解している。遺伝型と表現型の関係、遺伝情報に基づく経過を知り、生涯にわたる支援や世代を超えて必要となる支援の概要を理解している。各ライフサイクルにおいて遺

CS-06-02

伝性疾患や染色体異常の課題を抱える人々や家族の特徴を踏まえてアセスメントし、移行支援の概要を理解している。

臨床判断は、看護知識（エビデンス、理論、方法／パターン）、他分野の専門的知識、批判的思考（クリティカルシンキング）、臨床推論に基づいて看護師が行う意思決定であり、ケアの提供において情報を解釈・分析・推論・判断するために用いられ、意思決定は、ケアのアウトカムに直結することを理解している。適切な臨床判断が対象のアウトカム、認知バイアスを含む不適切・過誤な臨床判断が対象のリスクや不利益に直結することを理解している。臨床推論の思考プロセス（徹底的検討法、演繹的推論、仮説演繹法、ベイズの定理を用いた推論、アルゴリズム、パターン認識、二重過程理論等）には複数あることを理解している。対象のニーズ・常在条件・病理的状态（主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法）から得られたデータと、対象の状態・状況を統合した臨床判断について理解している。 CS-07-01

正常・通常からの逸脱や逸脱のリスクとなる顕著なデータ、有用な情報から、対象のどのデータ(所見)が特定の文脈上の臨床状況に関連し、どのデータが関連していないか気づきデータ収集できる。対象のライフサイクル、健康段階と健康障害の程度、症状・徴候、状態に応じた問診や病歴の面接、五感、フィジカルイグザミネーション（身体診察基本手技、部位別身体診察）を活用した、包括的・系統的アプローチにより、多様な主観的・客観的データを情報収集し、フレームワークを活用して整理できる。病歴や生活歴（主訴、現病歴、常用薬、アレルギー歴、既往歴、家族歴、嗜好、生活習慣、社会歴・職業歴、生活環境、家庭環境、海外渡航歴、システムレビュー）の面接、五感（視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚）を活用した観察等、包括的・系統的アプローチにより情報収集し、フレームワークを活用して整理できる。対象に積極的にかわるなかでの、系統的かつ焦点を絞ったデータ収集、多様な主観的・客観的データを収集できる。正常値からの逸脱の有無、直近の状態からの変化および経時的变化等、データを定期的にモニタリングできる。 CS-07-02

重要な情報（Cue）の探索を施行し、典型的なパターンからの顕著な逸脱を認識し、重要な情報に着目できる。単純・頻出・一般的な状況での既知のパターンを比較し、データの解釈・分析・推論することでデータの意味づけ・重みづけ、患者の状況を把握し、標準的・個別的・優先順位のある看護を計画できる。情報を分析・解釈し、関連する原因・誘因を複数想起し、仮説の棄却と採択を繰り返し、仮説の優先順位を推論できる。 CS-07-03

顕著なデータをもとに、看護を実践し、患者のアウトカムから実践の省察ができる。分析的な選択・直観的な行為・決定の共有等の実践を通して、患者のアウトカムを評価できる。看護成果、看護実践の経験を振り返り、適切に評価できる。 CS-07-04

医療専門共通言語にて同職種・他職種に患者の状況、看護の方向性、看護実践の改善策、相談事を言語化して伝え、看護実践の改善に関与できる。適切なタイミングと内容と方法での報告・連絡・相談、コンサルテーション、記録の記載について説明できる。 CS-07-05

人間の基本的欲求について理解している。人間は成長・成熟する存在であることを理解している。 GE-01-01

生体リズム、活動と休息のバランス、運動習慣、睡眠パターン等、健康にとっての活動と休息の意味を説明できる。各生活行動を統合して対象者の生活を理解している。 GE-01-02

人間としての尊厳および権利について理解している。 GE-01-03

対象の遺伝的多様性を踏まえ、個性、生活習慣、日課や生活史、および、生活の仕方等の生活の個別性を理解している。対象の健康の理解とそれに必要なセルフケア能力や医療的管理等、セルフケアの主体性を理解している。対象のコミュニケーション能力や周囲の人々との関係、意思決定能力等の自律性を理解している。対象の経験してきたことに基づく望み、意思、強み、ウェルネスと治療方法や療養生活の選択に関連づけて考えることができる。 GE-02-01

地域で生活する人々の生活環境、地域や文化的背景、多様な価値観と健康の関連を説明できる。人々のライフスタイルの背景にある文化を説明し、身体、成長・発達、心理社会、家族の側面から問題を統合して対象となる人々の全体像を描くことができる。人々のライフサイクルにおける身体的・心理的变化、生活行動や社会的な役割の変化および発達課題と心理的・社会的危機について、概要を説明することができる。人々のライフサイクルや健康段階に応じた変化を捉え、包括的に健康状態をアセスメントできる。人々を取り巻く社会環境をアセスメントし、生活上の問題を抽出できる。 GE-02-02

人々の生活における活動と休息のバランスが心身の健康に与える影響について説明できる。人々の生活に根付く生きがい、習慣、信仰活動等の文化的背景と、健康や精神的安寧との関 GE-02-03

連について説明できる。人々がもつセルフケア能力ならびにライフサイクルにおける生活行動の特徴を説明できる。人々の行動変容支援に必要な基礎的理論や概念を説明できる。人々の生活における衣・食・住ならびに衛生が心身の健康に与える影響を説明できる。人々の強み（ストレングス）を身体・心理・社会的な側面からアセスメントし、健康増進や自立の促進に向けた看護を説明できる。人々とその家族・関連する家族の生活や価値観を踏まえた看護支援を計画できる。

家族・集団・地域・社会（文化や政治等）等を含む環境から受ける影響と、それらに対する個人の適応的な働きかけを理解している。地域で生活する人々の生活や価値観、地域内や家族内で受け継がれる習慣の多様性について理解している。地域で生活する人々の近隣の人々との交流や地域のなかでの役割を理解している。地域で生活する人々、在宅療養者や家族の健康 GE-03-01
課題に対して活用する社会資源を理解している。日常生活における支援のニーズに応じた環境整備の必要を理解している。暮らしの場（在宅、施設等）や地域特性の違いによる看護のあり方と方法を理解し、支援計画を立案できる。

バリアフリー等の障害と社会環境に関連する概念を理解した行動をとることができる。健康障害をもつ在宅療養者・家族の健康状態・症状、生活環境、活動状況、意向を総合的にアセスメント GE-03-02
し、ケアチーム全体で共有する課題・ケアプランと看護課題・看護計画について説明できる。

ダイバーシティ（多様性）について理解している。多様な場で展開される、多様な文化背景をもつ人々の生活の支援に必要な能力を理解している。 GE-03-03

地域に暮らす人や、在宅療養者とその家族の健康状態や特性、ケアニーズについて、人々の価値観、地域の特徴、文化を踏まえ、アセスメントできる。地域に暮らす人や、在宅療養者とその家族の強みや主体性を引き出し、セルフケア能力の発揮を促す支援について理解している。地域に暮らす人や、在宅療養者の自己決定（意思決定）への支援について理解している。地域 GE-04-01
社会において他者への依存と自立のバランスが生活に及ぼす影響について理解している。必要な療養やセルフケアについて、社会生活に求められる仕事と生活の観点から就労生活と家族生活との両立を支援する方法について理解している。

ケアは相互作用であることを踏まえ、ケア提供者の人権を守る必要があること、および、その状況を理解している。看護において人々の基本的人権を擁護するための手段・方法を理解している GE-05-01
（インフォームドコンセントとインフォームドアセントの意義と必要性、守秘義務、個人情報の保護の方法等）。

対象者と看護職のパートナーシップが相互尊重のうえに成り立ち、対等な協力者であるという原則を理解している。対象者とのパートナーシップの類型を理解し、対象者に合わせて適用する必要性を理解している。対象者とのパートナーシップの成立する要素、プロセスとアウトカムを理解し GE-05-02
ている。対象者（グリーフの状態にある人、被災者、犯罪者、被害者等）をありのままに理解し、解釈や評価を加えないコミュニケーションのあり方（方法）を説明できる。

他者の経験、置かれた状況や立場を想像して理解しようとする共感的態度をとることができる。対象や家族の精神・身体・社会的苦痛に十分配慮できる。 GE-05-03

対象の価値観や意向、ニーズを明確にして理解することに重点を置き、その人の人生が有意義であることを目指した行為としてのパーソン・センタード・ケアを理解している。対象を全人的に捉え、 GE-06-01
尊敬・尊重し、個別のニーズに沿ってエンパワーするという原則を理解している。

看護過程のすべての段階において、主体である対象の意思を尊重する。自分の傾向がわかり、自分の強みと課題を意識しながらコミュニケーションをとることができる。相手の話を聞き、事実や自分の意見を相手にわかるように述べることができる。さまざまな価値観を理解して、多職種と連 GE-06-02
携し、自己決定権を含む対象の権利を尊重する。対象者のさまざまな特性や多様性に応じた関係を形成することができる。

対象者の家族構成、家族の関係性や役割を把握できる。個人と家族の発達課題を理解している。 GE-07-01
経済的側面が家族に与える影響を理解している。

家族看護の目的、定義を説明できる。家族の構造、機能、発達段階等をアセスメントし、家族の看護課題・対応策を説明できる。ジェノグラム、エコマップ等家族構成や関係性を図示し、評価できる。家族のライフサイクル・家族成員間関係・家族システムの視点で、対象・家族間の問 GE-07-02
題（虐待・ネグレクト等）を指摘できる。家族成員それぞれが生活を営むうえでどのように機能しているか、家族としての機能（セルフケア、対処、社会化）をアセスメントできる。

家族の生活を把握し、家族員の健康状態との関連をアセスメントできる。健康状態や疾病が家 GE-07-03
族の生活や対象との関係性にどのように影響するか考え、必要な家族看護について理解してい

る。家族をシステムとして捉え、家族介入の基本を説明できる。対象の家族が抱える葛藤を説明できる。家族カウンセリングの必要性をアセスメントし、基本的な技術を用いて実施できる。対象の家族アセスメントに基づき、家族内のキーパーソンを特定できる。介護を担う家族の多様化（要介護高齢者、認知症高齢者の介護家族、ヤングケアラー、障害をもつ子どもの親等）の抱える健康課題と看護について理解している。

人々のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する社会問題を理解し、対象者の社会生活を支える看護を説明できる。人の生涯にわたる性の健康と権利、性の発達とそれにかかわる身体構造と機能、性行動や反応を理解している。子どもを産み育てる親と家族のメンタルヘルスを保ち、子どもの健康な心の発達を促す支援について説明できる。子どもを産み育てる家族の機能と家族形成の過程を説明できる。妊娠・出産・育児期の母児（子）とその家族の健康を保持増進するために必要な看護援助の方法を説明できる。妊娠期から子育て期にある家族に対する、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援システムについて理解している。小児期のアタッチメントおよびアタッチメント形成過程、養育方法、小児に適切な栄養や食事を説明できる。妊娠・出産・育児期の母児（子）とその家族の健康を保持増進するために必要な看護援助方法を指導のもとに実施できる。妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期の身体的・心理的・社会的特性と生理的变化について理解し、アセスメントできる。学童期・思春期・AYA世代のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関連する課題を説明できる。

GE-07-04

多職種連携協働の意義、目的、成果を説明できる。実際の多職種連携協働の方法と課題を説明できる。

IP-01-01

かかわる多様な職種と専門職連携の価値を共有できる。

IP-01-02

対象・利用者・家族・地域のwellbeingの向上に向けともに活動する意欲と自信をもつことができる。多職種連携協働において、かかわるメンバーはチームワークに対して等しく責任をもち、協働できるという信念をもつ。

IP-01-03

自らの意見を明確に根拠とともに伝えることができる。

IP-02-01

チームメンバーの意見を傾聴することができる。多職種および他の学生の役割や意見を尊重した説明や返答、問いかけができる。

IP-02-02

情報伝達として看護記録の目的と意義、種類、記載方法を説明できる。情報伝達として、I-SBAR等の専門職間連携を可能とする報告方法を実施できる。情報伝達として、専門職間連携を促進するテクニカルスキル・ノンテクニカルスキル等を活用できる。自己の知識や価値観、対象の状態・状況・考察を多職種および同職種に報告・連絡・相談できる。

IP-02-03

看護職の価値、責任、役割、保有する知識を説明できる。

IP-03-01

他職種の価値、責任役割、知識、保有する知識を理解し、その理解を当該職に確認することができる。

IP-03-02

患者中心の連携協働に向けたチームビルディングができる。チームワークが何によって困難になるかを理解し、よりよいチームワークに貢献できる。チームの目標、役割と責任を明確に説明できる。チームメンバーの相互補完と実践の統合を目指して活動できる。

IP-04-01

チームのタスクに応じたリーダーシップ・メンバーシップを発揮できる。チームを俯瞰し自分とメンバーそれぞれの役割と関係性を説明できる。

IP-04-02

自分がかかわる連携協働の課題を明確にできる。

IP-04-03

常に、患者、利用者、家族、住民、地域志向で多職種連携協働を行うことができる。対象、家族、介護者、コミュニティをパートナーとしてケアマネジメントができる。

IP-05-01

多職種および対象者と協働してケアマネジメントができる。さまざまな人々との協働を通して、健康上の諸課題への対応に参画できる。多職種と協働してケアプラン・サービス計画を立案することができる。多職種間での情報共有する際の要配慮情報を説明できる。

IP-05-02

多職種および他の学生とともに学び、互いに学び、互いから学ぶことができる。専門職連携教育で得た知識を実践に活用できる。

IP-06-01

自分自身や他者がもつ他の専門職へのステレオタイプな見方に気づくことができる。対立を回避することなく向き合い、解決に向かう態度をもち続けることができる。

IP-07-01

他の職種および学生の意見を尊重し、信頼関係を築くことができる。同僚の見解は等しく有効で重要であることを認めることができる。

IP-07-02

社会におきている変化（ビッグデータ、IoT、AI、ロボット、データ量の増加、計算機の処理性能の向上、AIの非連続的進化、第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会、複数技術を組み合わせたAIサービス、人間の知的活動とAIの関係性、データの起点と人間の知的活動の起

IT-01-01

点からの見方等)、社会で活用されているデータ(調査・実験・人の行動ログ・機械の稼働ログ、1次・2次データ、データのメタ化、構造化・非構造化データ(文章、画像/動画、音声/音楽等)、データ作成、オープンデータ)について理解している。医療情報システムの安全管理に関するガイドライン、情報セキュリティについて理解し、必要な対策についての説明、適切な情報システムの使用ができる。

データを扱ううえでの統計リテラシーを身につけ、グラフ/統計(正規分布の母平均の信頼区間等)データを批判的に考察できる。オープンデータの定義と活用方法、データの発生源の情報(オープンデータの生成過程、ドメイン)を確認することの重要性を理解している。課題設定、データ収集、分析手法選択、解決施策に唯一の正解はなく、さまざまなアプローチが可能であることを理解している。

データの特徴や文献や現象を読み解き、おきている事象の背景や意味合い、それらの関係进行分析・考察し表現できる。アルゴリズム基礎、データ構造とプログラミング基礎、時系列データの特徴を理解している。文章(テキスト)や画像をデータとして処理できることや、時系列データとその成分について理解している。データ分析における一連のプロセスに基づき、データを活用した問題解決に向けた方法について理解する。

情報セキュリティリスクを理解し、個人情報保護法やEU一般データ保護規則(GDPR)等、データを取り巻く国際的な動き、関連する規制(法律、倫理基準、個人情報保護のための規定等)、組織の方針、プライバシー保護について理解し、医療者として個人情報を適切に取り扱うことができる。保健・医療・福祉・看護における個人情報の取り扱いとセキュリティ、個人識別の方法、電子保存の3原則について理解している。情報の開示に関する法的根拠と注意点、データ・AIを利活用する際に求められるモラルや倫理について理解している。

医療情報活用に向けて、医療・看護情報の電子化と情報活用(二次利用)、情報システムや医療・看護用語・蓄積されているデータの標準化の重要性について理解している。組織の方針および手順に従って、システムプロセスおよび機能上の問題(エラーメッセージ、誤操作、機器の誤動作等)を報告することの重要性を理解している。ケアの提供において、倫理的、法的、専門的、規制上の基準および職場の方針に従って、情報通信技術を活用できる。情報端末(コンピューター、スマートフォン等)を用いてインターネットやアプリケーション等を医療の実践に活用できる。

保健・医療・福祉、対象・地域社会・集団のケアに使用されるさまざまな情報通信技術ツールを用いて適切なデータを使用し、データがどのような影響を与えるかを理解している。情報通信技術ツールが患者とチームのコミュニケーションをどのように支援するかを理解している。患者ケアを可能にする電子医療、モバイルヘルス、遠隔医療システムについて説明でき、ケアを実践する際には、適切なデータの使用、正確なデータの入力を実施できる。

情報・通信・科学技術を医療に活用することの重要性と社会的意義、医療情報交換や相互運用性や統合が医療に与える影響、医療者に求められる役割を理解している。情報・科学技術の医療への応用の可能性と医療者に求められる役割を説明でき、新たに登場する情報・科学技術を学び、医療に活用できる。生活支援、健康促進や治療の最適化に向けて、情報・通信・科学技術を活用する可能性を理解している。

さまざまな環境において、多様な人々に安全かつ適切な看護ケアを提供するために、情報通信技術と情報学的プロセスを理解している。遠隔コミュニケーションのあり方を理解し、その目的に応じて適切なツール(電子メール、テレビ会議システム、SNS等)を選択し活用できる。医療におけるマルチメディア・アプリケーション、ソーシャルメディア(インターネット、SNS等)の利用において、医療者として相応しい情報発信のあり方を理解し、実践できる。情報通信技術がケアの質と安全性に及ぼす影響、意思決定支援ツールが臨床判断と安全な患者ケアに及ぼす影響を評価できる。医療・介護・保健分野で集積されるリアルワールドデータ(レセプト、健診情報、認定情報等)の種類、内容、法的根拠、活用方法を理解し、データベース(NDB、介護DB、DPCDB等)から知見を看護に活用する意義と課題を理解している。医療専門職間で看護の独自性やアウトカムを伝達するために、標準化された看護データの特性と重要性を理解している。

新たな情報・通信・科学技術の効果・課題を理解し、それを活用した看護・看護ケア・システムの発展や効率化について自身の意見を述べるができる。

情報通信技術を活用して、効率的なケアの文書化、医療提供者、対象、およびすべてのシステムレベル間のコミュニケーションを円滑にできる。情報・科学技術を活用したデータ収集・情報作

成から知識を生み出し、問題解決をはかるとともに、臨床情報の流れを強化するための情報通信技術を理解している。

大学での学修と生涯学習との異同、生涯学習の必要性について自身に引き寄せて言語化できる。

LL-01-01

環境や現状に対して批判的な視点、何事にも疑問をもつことができる。、新たなものを創り出す意欲があり、新しい視点やアイデアを受け入れ・評価し、新しいスキルを学ぶことに興味をもち、行動できる。、学習を楽しみ、学習をやり遂げることに自信をもち、心をアクティブに保つことができる。、学習をやり遂げるための忍耐力や粘り強さ、勤勉さと緻密さをもつことができる。

LL-01-02

患者に深くかかわることを契機に、学習につなげることができる。、実践した全般を省察し、学習につなげることができる。、新しい視点を得るために新しい世界や考え方を求めて、積極的に学習の機会に参加し、研究的にかかわることができる。、自分に適した学習環境を整え、自身の方法で学習へのやる気をおこすことができる。

LL-02-01

効果的に文献の検索・取得ができ、定期的に知識を確認することができる。、情報を実践に役立つ形で整理し、説明できる。、適切なICT媒体（eラーニング、モバイル技術等）等を活用し、さまざまな情報源から積極的に情報を入手することができる。

LL-02-02

評価方法（３） 評価基準

100点満点にて点数化する

S：90－100

A：80－89

B：70－79

C：60－69

D：0－59

C以上を合格とする

事前・事後学修

（１）実習前の準備：

- ・要項を熟読し、実習目的・到達目標を理解しておく。
- ・既習の科目を教科書や授業で配布された資料を用いて復習しておく。特に開講区分 3 .健康に働きかける力および 4 .科学的思考に基づく看護実践能力に該当する科目についても各到達目標が達成できているか確認し、不足している部分は補充学修しておく。
- ・関心のあるテーマについて文献等から事前学修を行う。

（２）実習期間中の事前学修：60分程度を目安とし、翌日の実習目標を明確にするとともに、実習に必要な知識・技術を学修する。

（３）実習期間中の事後学習：30分以上を目安とし、振り返りや討議内容、また、指導者および教員のアドバイスなどを踏まえて、課題解決に向け学修する。

受講上の伝達事項

（１）実習日程：2025年7月14日（月）～8月1日（金）のうち2週間

（２）健康管理に留意して実習に臨むようにする。

（３）主体的に報告・連絡・相談しながら、実習グループ、指導者、教員との協働により学修を進めることが望ましい。

（４）詳細については各領域ゼミにて説明する。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/02 (木)	2 時限	実習	-	11:00-12:00
	タイトル	オリエンテーション/国試対策年間計画書			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗			

		高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/07/13 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

3.	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
	2026/07/13 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3

4.	2026/07/13 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
5.	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
	2026/07/13 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			

	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/07/13 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子			

		青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/07/14 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵			

		湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/07/14 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子			

		峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/07/14 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗			

		高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/07/14 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

1 1.					
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
	2026/07/14 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11

1 2.	2026/07/15 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/07/15 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			

	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/07/15 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子			

		青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/07/15 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵			

		湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/07/15 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子			

		峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/07/16 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗			

		高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/07/16 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

1 9.					
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
	2026/07/16 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19

2 0.	2026/07/16 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/07/16 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			

担当者（所属）

南家 由紀
見城 道子
田代 真利子
秋澤 叔香
樋口 実里
濱田 由紀
清水 洋子
青木 雅子
吉武 久美子
飯塚 幸恵
柏崎 郁子
鶴見 仁美
稲野辺 奈緒子
町田 貴絵
湯浅 晶子
駒形 朋子
川原 美紀
近藤 千恵
齋藤 直美
吉田 亜希子
厚美 彰子
峯川 美弥子
吉羽 久美
村越 望
南 龍馬
前田 彩子
木村 詩穂
田中 加苗
高橋 倫子
阿部 頼子
萩原 真美
折元 美雪

コアカリキュラム/S
10国試出題基準講義資料番号/
連番(LMS)

21

2
2.2026/07/17
(金)

1 時限

実習

各施設

09:00-10:10

タイトル

臨地実習

担当者（所属）

南家 由紀
見城 道子
田代 真利子
秋澤 叔香
樋口 実里
濱田 由紀
清水 洋子

		青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/07/17 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵			

		湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/07/17 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子			

		峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2026/07/17 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗			

		高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25
2 6.	2026/07/17 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

2 7.					
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
	2026/07/21 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27

2 8.	2026/07/21 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
2 9.	2026/07/21 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			

	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
3 0.	2026/07/21 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子			

		青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				30
3 1.	2026/07/21 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵			

		湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				31
3 2.	2026/07/22 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子			

		峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				32
3 3.	2026/07/22 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗			

		高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				33
3 4.	2026/07/22 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

3 5.					
	講義資料番号/ 連番(LMS)				34
	2026/07/22 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				35

3 6.	2026/07/22 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
3 7.	講義資料番号/ 連番(LMS)				36
	2026/07/23 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			

	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				37
3 8.	2026/07/23 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子			

		青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				38
3 9.	2026/07/23 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵			

		湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				39
4 0.	2026/07/23 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子			

		峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				40
4 1.	2026/07/23 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗			

		高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				41
4 2.	2026/07/24 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

4 3.					
	講義資料番号/ 連番(LMS)				42
	2026/07/24 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				43

4 4.	2026/07/24 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
4 5.	講義資料番号/ 連番(LMS)				44
	2026/07/24 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			

	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				45
4 6.	2026/07/24 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子			

		青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				46
4 7.	2026/07/24 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵			

	湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪	
コアカリキュラム/S 10国試出題基準		
講義資料番号/ 連番(LMS)		47

シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名
保健医療福祉行政論(保選)
科目コード
N54E-228
科目責任者(所属)
清水 洋子
科目担当者
清水 洋子 田中 加苗 湯浅 晶子 吉羽 久美
単位
1
必修・選択
選択科目
開講年次
4年生
開講期
4年前期 その他 その他 -

目的
地域診断（コミュニティ・ヘルスアセスメント）および健康教育に関する基本的知識をふまえた上で、実習フィールドを対象により実践的な地域診断と健康教育の実施計画を立案する。
到達目標
1. 地域診断および健康教育の目的と展開方法について説明することができる（DP4-②-レベルVI）。

2. 対象となる地域および対象者の特性・ニーズを把握し、地域（個人・家族・集団）の健康課題を抽出することができる（DP4-②-レベルVI）。
3. 対象となる地域および対象者の健康課題解決にむけた具体的な方法を立案することができる（DP4-②-レベルVI）。
4. 立案した地域診断および健康教育を自ら評価し、よりよい地域包括ケアの実現をふまえて改善できる点を見出すことができる（DP5-①-レベルV）。

学修（教育）方法

講義、演習

評価方法（1） 総括的評価の対象

演習内容（演習への参加態度、発表内容、成果物）100%

評価方法（2） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- 地域では集団と地域のヘルスニーズを把握し、地域の人々の健康を改善・促進するための支援や対応策がされていることを理解している。 SO-04-02
- 既存資料の分析、地区視診、インタビュー、社会調査等多様な方法を用いて地域アセスメントを行っていることを理解している。 SO-04-02
- 地域（都会・郊外・へき地・離島を含む）の実情とそれに応じた看護を提供していることを理解している。 SO-04-02
- 地域の特性や社会資源を把握する方法について理解している。 SO-04-02
- 人口統計（人口静態、人口動態）、疾病構造、保健・医療・福祉に関する基本的統計や指標について理解している。 SO-04-02
- 対象への教育・相談・指導におけるコミュニケーションを説明でき、看護における教育的支援の理解に基づき、対象と関係者のセルフケアを支援できる。 CM-03-02
- ヘルスリテラシー、視力、聴力、文化的感受性を考慮し、エビデンスに基づいた患者指導用教材を使用できる。 CM-03-02
- SPIKES（準備・理解度の評価・何を伝えてよいかの確認・知識と情報提供・感情への共感・戦略とまとめ）のステップのプロトコルを理解している。 CM-03-02

評価方法（3） 評価基準

演習への参加態度、発表内容、成果物を総合し、100点満点にて点数化する。

- S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

- 各講義の事前学習として、関係する部分のテキストを読んで講義に参加すること（15分）。
- 各講義の事後学習として、講義内容を復習し、提示された課題に取り組むこと（30分）。
- 各演習の事前課題として、演習に取り組むための情報収集を行い、演習に参加すること（30分）。
- 各演習の事後学習として、グループで話し合った内容をもとに、提示された課題を加除修正すること（30分）。

各発表の事前学習として、発表に向けての準備・練習を行うこと（30分）

各発表の事後学習として、各グループの発表・教員の講評を参考に各自の発表資料を加除修正すること（30分）。

受講上の伝達事項

シラバス上の時間割はあくまで目安であるため、実際には指導教員の指示にしたがって計画的に演習を行う。
3年次科目の地域看護学各論「コミュニティヘルスアセスメント」および健康教育学の関連講義・演習を復習の上で臨むことが望ましい。

実務経験

☐

保健師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『公衆衛生看護学第3版』	上野昌江他	中央法規 2021	978-4-8058-8388-4
2.	『新版保健師業務要覧第4版2026年版 』	井伊久美子他	日本看護協会出版会 2026	978-4-8180-2947-7

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『国民衛生の動向 2024/2025』	厚生労働統計協会	厚生労働統計協会 2024	4910038540842

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/09/07 (月)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	保健医療福祉行政の基本			

	担当者（所属）	清水 洋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/09/07 (月)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	行政保健における健康危機管理の体制と実際			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	鈴木多恵子			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/09/07 (月)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	保健福祉計画の策定と事業計画の立案方法			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	鈴木多恵子			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/09/09 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	健康教育の計画立案（演習）①			
	担当者（所属）	湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/09/09 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	保健事業計画の立案方法			
	担当者（所属）	吉羽 久美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/09/10 (木)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	健康教育の計画立案（演習）②			
	担当者（所属）	湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/09/10 (木)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	健康教育の計画立案（演習）③			
	担当者（所属）	湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/09/10 (木)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	健康教育の計画立案（演習）④			
	担当者（所属）	湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/09/14 (月)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	健康教育の計画立案（演習）⑤			
	担当者（所属）	湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/09/14 (月)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	健康教育の計画立案（演習）⑥			
	担当者（所属）	湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10

1 1.	2026/09/15 (火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	健康教育の計画立案（演習）⑦			
	担当者（所属）	湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/09/15 (火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	健康教育の計画立案（演習）⑧			
	担当者（所属）	湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/10/27 (火)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	保健事業計画の立案（演習）			
	担当者（所属）	湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/11/04 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25

	タイトル	保健事業計画の立案（発表会）①			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
	2026/11/04 (水)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
1 5.	タイトル	保健事業計画の立案（発表会）②			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
公衆衛生看護管理論(保選)
科目コード
N54E-229
科目責任者(所属)
清水 洋子
科目担当者
清水 洋子 田中 加苗 湯浅 晶子 吉羽 久美
単位
1
必修・選択
選択科目
開講年次
4 年生
開講期
4年前期 その他 その他 -

目的
公衆衛生看護管理の目的・機能と構成要素、保健福祉計画や事業計画の策定プロセスと評価方法、地域健康危機管理についての基礎を学び、保健師が行う公衆衛生看護管理について理解する。
到達目標
1.公衆衛生看護管理の目的と機能について説明することができる。(DP5-②-レベルV)

2.公衆衛生看護管理の構成要素について説明することができる。(DP5-②-レベルV)

3.保健福祉計画と事業計画の策定プロセスと評価方法について説明することができる。(DP5-②-レベルV)

4.公衆衛生看護活動の質保証と継続的質改善について説明することができる。(DP5-②-レベルV)

5.地域健康危機管理への備えと対応について説明することができる。(DP4-②-レベルVI)

学修（教育）方法

講義・演習

評価方法（1）
総括的評価の対象

演習課題の取組状況・課題レポート（40%）、試験結果（60%）

評価方法（2）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

組織や医療チームや看護チーム内におけるリーダーシップの理論と原則と必要性を理解し、自己の考えを述べることができる。	PR-07-01
患者ケアや安全管理、実践および政策課題に関して、看護職がとるべきリーダーシップの必要性和役割を自覚している。	PR-07-01
良質な看護の提供に向けて、看護の質を管理し保証していくことの必要性を理解している。	QS-01-01
看護の提供に質保証の原則を適用する。	QS-01-01
看護の費用対効果を考慮し、効果的な方法を理解している。	QS-01-01
看護の質と安全の管理の関連を理解している。	QS-01-01
看護の質の管理および改善への取り組みについて理解している。	QS-01-01
看護の質を評価するために PDCA サイクルを用いて改善する意義と方法を理解している。	QS-01-02
看護記録の法的根拠を理解し、法令に遵守した看護記録の要素を理解している。	QS-02-02
情報セキュリティリスクを理解し、個人情報保護法やEU一般データ保護規則(GDPR)等、データを取り巻く国際的な動き、関連する規制（法律、倫理基準、個人情報保護のための規定等）、組織の方針、プライバシー保護について理解し、医療者として個人情報を適切に取り扱うことができる。	IT-02-01
保健・医療・福祉・看護における個人情報の取り扱いとセキュリティ、個人識別の方法、電子保存の3原則について理解している。	IT-02-01
情報の開示に関する法的根拠と注意点、データ・AIを活用する際に求められるモラルや倫理について理解している。	IT-02-01
日本における防災や災害医療に関する施策（防災計画・防災学術連携体等）や現状・課題を理解している。	SO-07-01
健康危機（感染症、気候変動、放射線事故、災害等の有事）に関連する基本的な制度や法律を理解している。	SO-07-01
災害の種類や災害サイクル、防災業務計画、地域防災計画、支援体制について理解している。	SO-07-01
災害の発生に備え、地域や施設における予測的な視点をもった防災行動やその対策を理解している。	SO-07-02
災害関連死の発生要因と予防対策を理解している。	SO-07-02

要配慮者・避難行動要支援者への対応の必要性を理解している。	SO-07-03
災害（新興感染症・再興感染症パンデミック・原子力/放射線災害を含む）や被災状況が健康・生活に与える影響、災害時のストレスと健康障害との関連を理解している。	SO-07-03
自然災害（新興感染症・再興感染症を含む）がおきた際に必要とされる看護師の役割を理解している。	SO-07-03
災害時の医療活動のフェーズ（超急性期、急性期、亜急性期、慢性期、静穏期）と各期に必要なとされる援助について理解している。	SO-07-03
医療・ケア・看護提供機関として、不測の健康危機によって生じる通信・ライフライン等の障害に備えて、医療・ケア・看護の機関において事業継続計画（BCP）を作成する意義を理解している。	SO-07-03
災害看護活動の場（救護所、避難所、福祉避難所、仮設住宅、被災した医療施設等）における食事・排泄・睡眠・清潔・環境といった生活への援助、身体的・精神的側面からの健康管理について理解している。	SO-07-03
市中感染の情報を把握し、自施設内での感染伝播のリスクを想定し、持込防御策の理解をしている。	QS-05-05
災害時や公衆衛生上の緊急事態において、人々の健康を守るための準備の必要性を理解している。	QS-06-01
要配慮者への備えの必要性を理解している。	QS-06-01
災害時に特有の健康障害（クラッシュシンドローム・DVT等）の理解をしている。	QS-06-02
災害時に連携すべき職種や機関（非医療従事者、自衛隊、消防、警察等）の理解をしている。	QS-06-02
災害時の医療の考え（CSCATTT、特にトリアージ、災害用無線機による情報の取り方等）を理解している。	QS-06-02
二次災害の発生と危険について理解をしている。	QS-06-02
緊急事態発生時における、マスギャザリング災害、NBC災害を理解している。	QS-06-02

評価方法（3） 評価基準

演習課題の取組状況・課題レポート（40%）、試験結果（60%）により総合的に評価する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

各講義の事前学習として、関係する部分のテキストを読んで講義に参加すること（30分）。
各講義の事後学習として、講義内容を復習し、提示された課題に取り組むこと（30分）。
各演習の事前課題として、演習に取り組むための情報収集を行い、演習に参加すること（30分）。
各演習の事後学習として、グループで話し合った内容をもとに、提示された課題を加除修正すること（30分）。
各発表の事前学習として、発表に向けての準備・練習を行うこと（30分）。
各発表の事後学習として、各グループの発表・教員の講評を参考に各自の発表資料を加除修正すること（30分）。

受講上の伝達事項

事前学修/事後学修の内容・時間：

・各講義の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること（15分）。
・各講義の事後学修として、講義内容を復習し、事後課題に取り組むこと（30分）。
・各演習の事前課題として、演習に取り組むための情報収集を行い、演習に参加すること（60分）。

実務経験

○

保健師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『公衆衛生看護学第3版』	上野昌江他	中央法規 2021	978-4-8058-8388-4
2.	『新版保健師業務要覧第4版2026年版 』	井伊久美子他	日本看護協会出版会 2026	978-4-8180-2947-7

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『最新公衆衛生看護学2025年版（総論・各論1・各論2）』	宮崎美佐子他	日本看護協会出版会 2025	
2.	『保健学講座（全5巻＋別巻）』	村嶋幸代他	メヂカルフレンド社 2026	
3.	『標準保健師講座1公衆衛生看護学概論第6版』	標 美奈子他	医学書院 2022	978-4-260-04707-4
4.	『標準保健師講座2 公衆衛生看護技術第5版』	中村裕美子他	医学書院 2023	978-4-260-05002-9
5.	『標準保健師講座3 対象別公衆衛生看護活動第5版』	中谷 芳美他	医学書院 2024	978-4-260-05303-7
6.	『公衆衛生看護学. Jp 第5版』	荒賀直子他	インターメディカル 2022	978-4900828858
7.	『公衆衛生マニュアル2025』	中村好一他	南山堂 2025	978-4-525-18753-8
8.	『国民衛生の動向 2024/2025』	厚生労働統計協会	厚生労働統計協会 2024	

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
----	-----	----	------	----	--------

1.	2026/04/09 (木)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	公衆衛生看護管理の定義・目的と方法①			
	担当者（所属）	清水 洋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/09 (木)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	公衆衛生看護管理の定義・目的と方法②			
	担当者（所属）	清水 洋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/10 (金)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	公衆衛生看護管理の構造と機能①			
	担当者（所属）	吉羽 久美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/10 (金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	公衆衛生看護管理の構造と機能②			

	担当者（所属）	吉羽 久美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/13 (月)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	健康危機管理①（感染症）			
	担当者（所属）	吉羽 久美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/13 (月)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	健康危機管理②（災害）			
	担当者（所属）	吉羽 久美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/04/14 (火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	健康危機管理（演習）①			
	担当者（所属）	吉羽 久美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/04/14 (火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	健康危機管理（演習）②			
	担当者（所属）	清水 洋子 吉羽 久美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/04/22 (水)	3 時限	試験	-	12:30-13:40
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	清水 洋子 吉羽 久美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名
地域包括ケア実習
科目コード
N54R-223
科目責任者(所属)
清水 洋子
科目担当者
清水 洋子 青木 雅子 稲野辺 奈緒子 駒形 朋子 齋藤 直美 鶴見 仁美 吉武 久美子 吉田 亜希子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
4年生
開講期
4年前期 その他 その他 -

目的
地域包括的観点から対象を捉え、看護職として保健・医療・福祉・教育など多職種連携・協働を推進する役割およびチームにおけるパートナーシップについて理解を深め、地域包括ケアの実現を目指してケアを実践できる。

到達目標

【1. 各領域における実習】

- 1) 看護専門領域における対象（個人・集団）の特性を、地域特性および対象を取り巻く環境を含めて全人的に理解し説明することができる。(DP1-レベルⅤ)
- 2) 看護専門領域における対象（個人・集団）の多様な価値観を尊重し、生活する場に応じて地域包括的ケアの観点から健康課題を説明することができる。(DP5①-レベルⅠ)
- 3) 看護専門領域における対象（個人・集団・地域）の健康課題を解決するため、地域包括的ケアの観点から働きかける方法を説明することができる。(DP5①-レベルⅡ)
- 4) 看護専門領域における様々な健康レベルやライフステージにある対象（個人・集団）の健康課題を解決するために、他職種と連携・協働する必要性とその方法を説明することができる。(DP5①-レベルⅢ)
- 5) 様々な健康レベルやライフステージにある対象（個人・集団）の健康課題を解決するために、科学的根拠に基づき地域包括ケアの観点から継続的かつ創造的な看護実践ができる。(DP5①-レベルⅥ)
- 6) よりよい地域包括ケアの実現を目指し、ケアチームの一員として施策や組織に働きかける様々な方法を思考することができる。(DP5①-レベルⅤ)
- 7) 地域包括ケアに関わる保健・医療・福祉・教育等の多職種チームにおいて、協働を推進するための看護職のリーダーシップの重要性を理解することができる。(DP5②-レベルⅤ)
- 8) 看護専門領域において地域包括ケアの視点を踏まえ自ら設定したテーマに基づき文献検討したうえで実践し、現状の課題を認識し、今後の看護を展望することができる。(DP6-レベルⅣ)
- 9) 地域包括ケアに関わる医療人としての倫理観をはぐくみ、看護職の倫理綱領に則った判断・行動をとることができる。(DP7①-レベルⅤ)
- 10) 看護専門領域の地域包括ケアの学修を通して、医療人として生涯学習し続ける機会の必要性を理解し、自己のキャリアを展望することができる。(DP7②-レベルⅣ)

【2. 看護管理領域における実習（担当：駒形朋子）】

- 1) 看護活動におけるリーダーシップ、メンバーシップの実際を理解できる。(DP5-レベルⅣ)
- 2) 医療安全、労務管理、人材育成等、組織の中の看護管理の活動・役割を理解できる。(DP5-レベルⅣ)
- 3) 病院と地域の保健医療福祉専門職の機能や役割、チーム医療における看護管理の役割を理解できる。(DP5-レベルⅣ)
- 4) 医療現場の現状と社会の変化の動向を踏まえ、看護管理に求められる役割や責任を考察できる。(DP5-レベルⅤ)

学修（教育）方法

各領域と看護管理領域の地域包括ケア実習の目的と学修方法（実習要項p6～参照）に従い主体的に実習を行う。

評価方法（1）
総括的評価の対象

地域包括ケア実習評価表（実習要項p15.16）を用いて、到達目標の達成状況を評価する。

- ・出席日数・実習到達目標の達成状況（記録物も含む）
- ・評価は学生と教員の相互評価によって行う。

評価方法（2）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

個人の健康と幸福に、責任を持って関与する。	GE-01-01-01
人間の基本的欲求について理解している。	GE-01-01-02
人間は成長・成熟する存在であることを理解している。	GE-01-01-03
生体リズム、活動と休息のバランス、運動習慣、睡眠パターン等、健康にとっての活動と休息の意味を説明できる。	GE-01-02-01
各生活行動を統合して対象者の生活を理解している。	GE-01-02-02
人間としての尊厳および権利について理解している。	GE-01-03-01
対象の遺伝的多様性を踏まえ、個性、生活習慣、日課や生活史、および、生活の仕方等の生活の個別性を理解している。	GE-02-01-01
対象の健康の理解とそれに必要なセルフケア能力や医療的管理等、セルフケアの主体性を理解している。	GE-02-01-02
対象のコミュニケーション能力や周囲の人々との関係、意思決定能力等の自律性を理解している。	GE-02-01-03

対象の経験してきたことに基づく望み、意思、強み、ウェルネスと治療方法や療養生活の選択を関連づけて考えることができる。	GE-02-01-04
地域で生活する人々の生活環境、地域や文化的背景、多様な価値観と健康の関連を説明できる。	GE-02-02-01
人々のライフスタイルの背景にある文化を説明し、身体、成長・発達、心理社会、家族の側面から問題を統合して対象となる人々の全体像を描くことができる。	GE-02-02-02
人々のライフサイクルにおける身体的・心理的变化、生活行動や社会的な役割の変化および発達課題と心理的・社会的危機について、概要を説明することができる。	GE-02-02-03
人々のライフサイクルや健康段階に応じた変化を捉え、包括的に健康状態をアセスメントできる。	GE-02-02-04
人々を取り巻く社会環境をアセスメントし、生活上の問題を抽出できる。	GE-02-02-05
人々の生活における活動と休息のバランスが心身の健康に与える影響について説明できる。	GE-02-03-01
人々の生活に根付く生きがい、習慣、信仰活動等の文化的背景と、健康や精神的安寧との関連について説明できる。	GE-02-03-02
人々がもつセルフケア能力ならびにライフサイクルにおける生活行動の特徴を説明できる。	GE-02-03-03
人々の行動変容支援に必要な基礎的理論や概念を説明できる。	GE-02-03-04
人々の生活における衣・食・住ならびに衛生が心身の健康に与える影響を説明できる。	GE-02-03-05
人々の強み（ストレングス）を身体・心理・社会的な側面からアセスメントし、健康増進や自立の促進に向けた看護を説明できる。	GE-02-03-06
人々とその家族・関連する家族の生活や価値観を踏まえた看護支援を計画できる。	GE-02-03-07
家族・集団・地域・社会（文化や政治等）等を含む環境から受ける影響と、それらに対する個人の適応的な働きかけを理解している。	GE-03-01-01
地域で生活する人々の生活や価値観、地域内や家族内で受け継がれる習慣の多様性について理解している。	GE-03-01-02
地域で生活する人々の近隣の人々との交流や地域のなかでの役割を理解している。	GE-03-01-03
地域で生活する人々、在宅療養者や家族の健康課題に対して活用する社会資源を理解している。	GE-03-01-04
日常生活における支援のニーズに応じた環境整備の必要を理解している。	GE-03-01-05
暮らしの場（在宅、施設等）や地域特性の違いによる看護のあり方と方法を理解し、支援計画を立案できる。	GE-03-01-06
バリアフリー等の障害と社会環境に関連する概念を理解した行動をとることができる。	GE-03-02-01
健康障害をもつ在宅療養者・家族の健康状態・症状、生活環境、活動状況、意向を総合的にアセスメントし、ケアチーム全体で共有する課題・ケアプランと看護課題・看護計画について説明できる。	GE-03-02-02
ダイバーシティ（多様性）について理解している。	GE-03-03-01
多様な場で展開される、多様な文化背景をもつ人々の生活の支援に必要な能力を理解している。	GE-03-03-02
地域に暮らす人や、在宅療養者とその家族の健康状態や特性、ケアニーズについて、人々の価値観、地域の特徴、文化を踏まえ、アセスメントできる。	GE-04-01-01
地域に暮らす人や、在宅療養者とその家族の強みや主体性を引き出し、セルフケア能力の発揮を促す支援について理解している。	GE-04-01-02
地域に暮らす人や、在宅療養者の自己決定（意思決定）への支援について理解している。	GE-04-01-03
地域社会において他者への依存と自立のバランスが生活に及ぼす影響について理解している。	GE-04-01-04
必要な療養やセルフケアについて、社会生活に求められる仕事と生活の観点から就労生活と家族生活との両立を支援する方法について理解している。	GE-04-01-05
ケアは相互作用であることを踏まえ、ケア提供者の人権を守る必要があること、および、その状況を理解している。	GE-05-01-01
看護において人々の基本的人権を擁護するための手段・方法を理解している（インフォームドコンセントとインフォームドアセントの意義と必要性、守秘義務、個人情報の保護の方法等）。	GE-05-01-02
対象者と看護職のパートナーシップが相互尊重のうえに成り立ち、対等な協力者であるという原則を理解している。	GE-05-02-01
対象者とのパートナーシップの類型を理解し、対象者に合わせて適用する必要性を理解している。	GE-05-02-02
対象者とのパートナーシップの成立する要素、プロセスとアウトカムを理解している。	GE-05-02-03

対象者（グリーフの状態にある人、被災者、犯罪者、被害者等）をありのままに理解し、解釈や評価を加えないコミュニケーションのあり方（方法）を説明できる。	GE-05-02-04
他者の経験、置かれた状況や立場を想像して理解しようとする共感的態度をとることができる。	GE-05-03-01
対象や家族の精神・身体・社会的苦痛に十分配慮できる。	GE-05-03-02
対象の価値観や意向、ニーズを明確にして理解することに重点を置き、その人の人生が有意義であることを目指した行為としてのパーソン・センタード・ケアを理解している。	GE-06-01-01
対象を全人的に捉え、尊敬・尊重し、個別のニーズに沿ってエンパワーするという原則を理解している。	GE-06-01-02
看護過程のすべての段階において、主体である対象の意思を尊重する。	GE-06-02-01
自分の傾向がわかり、自分の強みと課題を意識しながらコミュニケーションをとることができる。	GE-06-02-02
相手の話を聞き、事実や自分の意見を相手にわかるように述べるができる。	GE-06-02-03
さまざまな価値観を理解して、多職種と連携し、自己決定権を含む対象の権利を尊重する。	GE-06-02-04
対象者のさまざまな特性や多様性に応じた関係を形成することができる。	GE-06-02-05
対象者の家族構成、家族の関係性や役割を把握できる。	GE-07-01-01
個人と家族の発達課題を理解している。	GE-07-01-02
経済的側面が家族に与える影響を理解している。	GE-07-01-03
家族看護の目的、定義を説明できる。	GE-07-02-01
家族の構造、機能、発達段階等をアセスメントし、家族の看護課題・対応策を説明できる。	GE-07-02-02
ジェノグラム、エコマップ等家族構成や関係性を図示し、評価できる。	GE-07-02-03
家族のライフサイクル・家族成員間関係・家族システムの視点で、対象・家族間の問題（虐待・ネグレクト等）を指摘できる。	GE-07-02-04
家族成員それぞれが生活を営むうえでどのように機能しているか、家族としての機能（セルフケア、対処、社会化）をアセスメントできる。	GE-07-02-05
家族の生活を把握し、家族員の健康状態との関連をアセスメントできる。	GE-07-03-01
健康状態や疾病が家族の生活や対象との関係性にどのように影響するか考え、必要な家族看護について理解している。	GE-07-03-02
家族をシステムとして捉え、家族介入の基本を説明できる。	GE-07-03-03
対象の家族が抱える葛藤を説明できる。	GE-07-03-04
家族カウンセリングの必要性をアセスメントし、基本的な技術を用いて実施できる。	GE-07-03-05
対象の家族アセスメントに基づき、家族内のキーパーソンを特定できる。	GE-07-03-06
介護を担う家族の多様化（要介護高齢者、認知症高齢者の介護家族、ヤングケアラー、障害をもつ子どもの親等）の抱える健康課題と看護について理解している。	GE-07-03-07
人々のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する社会問題を理解し、対象者の社会生活を支える看護を説明できる。	GE-07-04-01
人の生涯にわたる性の健康と権利、性の発達とそれにかかわる身体構造と機能、性行動や反応を理解している。	GE-07-04-02
子どもを産み育てる親と家族のメンタルヘルスを保ち、子どもの健康な心の発達を促す支援について説明できる。	GE-07-04-03
子どもを産み育てる家族の機能と家族形成の過程を説明できる。	GE-07-04-04
妊娠・出産・育児期の母児（子）とその家族の健康を保持増進するために必要な看護援助の方法を説明できる。	GE-07-04-05
妊娠期から子育て期にある家族に対する、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援システムについて理解している。	GE-07-04-06
小児期のアタッチメントおよびアタッチメント形成過程、養育方法、小児に適切な栄養や食事を説明できる。	GE-07-04-07
妊娠・出産・育児期の母児（子）とその家族の健康を保持増進するために必要な看護援助方法を指導のもとに実施できる。	GE-07-04-08
妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期の身体的・心理的・社会的特性と生理的变化について理解し、アセスメントできる。	GE-07-04-09
学童期・思春期・AYA世代のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関連する課題を説明できる。	GE-07-04-10

評価方法（3）
評価基準

各領域における実習（70%）、看護管理領域における実習（30%）により総合的に評価する。

100点満点にて点数化する

S：90－100

A：80－89

B：70－79

C：60－69

D：0－59

C以上を合格とする

事前・事後学修

（1）実習前の準備：

- ・要項を熟読し、実習目的・到達目標、学修内容・学修方法などを理解しておく。
- ・既習の科目を教科書や授業で配布された資料を用いて復習しておく。特に、開講区分「3. 健康に働きかける力」、「4. 科学的思考に基づく看護実践能力」、「5. 地域連携・チーム医療」、「7. 女性医療人・生涯発達」に該当する科目についても各到達目標が達成できているか確認し、不足している部分は補充学修しておく。
- ・関心のあるテーマについて文献等から事前学修を行う

（2）実習期間中の事前学修：60分程度を目安とし、翌日の実習目標を明確にするとともに、実習に必要な知識・技術を学修する。

（3）実習期間中の事後学習：30分以上を目安とし、振り返りや討議内容、また、指導者および教員のアドバイスなどを踏まえて、課題解決に向け学修する。

受講上の伝達事項

（1）実習日程：2026年7月13日（月）～7月31日（金）のうち1週間

ただし看護管理領域における実習については、4月（予定）のうちの1.5日間で日程を提示する。

（2）健康管理に留意して実習に臨むようにする。

（3）主体的に報告・連絡・相談しながら、実習グループ、指導者、教員との協同により学修を進めることが望ましい。

（4）詳細については各領域ゼミにて説明する。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/20 (月)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	オリエンテーション（看護管理）			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/23 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	看護管理実習			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/23 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	看護管理実習			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3

4.	2026/04/23 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	看護管理実習			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/23 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	看護管理実習			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/23 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	看護管理実習			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/04/24 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	看護管理実習			

	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/04/24 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	看護管理実習			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/04/24 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	看護管理実習			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/04/24 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	看護管理実習			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/04/24 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	看護管理実習			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/07/13 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂			

		田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	担当教員確定後修正			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/07/13 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			

1 4.	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
	2026/07/13 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14

1 5.	2026/07/13 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/07/13 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			

	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/07/14 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子			

		青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/07/14 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵			

		湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/07/14 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子			

		峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/07/14 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗			

		高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/07/14 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

2 2.					
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
	2026/07/15 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22

2 3.	2026/07/15 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/07/15 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			

担当者（所属）

南家 由紀
見城 道子
田代 真利子
秋澤 叔香
樋口 実里
濱田 由紀
清水 洋子
青木 雅子
吉武 久美子
飯塚 幸恵
柏崎 郁子
鶴見 仁美
稲野辺 奈緒子
町田 貴絵
湯浅 晶子
駒形 朋子
川原 美紀
近藤 千恵
齋藤 直美
吉田 亜希子
厚美 彰子
峯川 美弥子
吉羽 久美
村越 望
南 龍馬
前田 彩子
木村 詩穂
田中 加苗
高橋 倫子
阿部 頼子
萩原 真美
折元 美雪

コアカリキュラム/S
10国試出題基準

講義資料番号/
連番(LMS)

24

2
5.

2026/07/15
(水)

4 時限

実習

各施設

13:55-15:05

タイトル

臨地実習

担当者（所属）

南家 由紀
見城 道子
田代 真利子
秋澤 叔香
樋口 実里
濱田 由紀
清水 洋子

		青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25
2 6.	2026/07/15 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵			

		湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 7.	2026/07/16 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子			

		峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
2 8.	2026/07/16 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗			

		高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
2 9.	2026/07/16 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

3 0.					
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
	2026/07/16 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				30

3 1.	2026/07/16 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				31
3 2.	2026/07/17 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			

担当者（所属）

南家 由紀
見城 道子
田代 真利子
秋澤 叔香
樋口 実里
濱田 由紀
清水 洋子
青木 雅子
吉武 久美子
飯塚 幸恵
柏崎 郁子
鶴見 仁美
稲野辺 奈緒子
町田 貴絵
湯浅 晶子
駒形 朋子
川原 美紀
近藤 千恵
齋藤 直美
吉田 亜希子
厚美 彰子
峯川 美弥子
吉羽 久美
村越 望
南 龍馬
前田 彩子
木村 詩穂
田中 加苗
高橋 倫子
阿部 頼子
萩原 真美
折元 美雪

コアカリキュラム/S
10国試出題基準

講義資料番号/
連番(LMS)

32

3
3.

2026/07/17
(金)

2 時限

実習

各施設

10:25-11:35

タイトル

臨地実習

担当者（所属）

南家 由紀
見城 道子
田代 真利子
秋澤 叔香
樋口 実里
濱田 由紀
清水 洋子

		青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				33
3 4.	2026/07/17 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵			

		湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				34
3 5.	2026/07/17 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子			

		峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				35
3 6.	2026/07/17 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗			

		高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				36
3 7.	2026/07/21 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

3 8.					
	講義資料番号/ 連番(LMS)				37
	2026/07/21 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				38

3 9.	2026/07/21 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				39
4 0.	2026/07/21 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			

担当者（所属）

南家 由紀
見城 道子
田代 真利子
秋澤 叔香
樋口 実里
濱田 由紀
清水 洋子
青木 雅子
吉武 久美子
飯塚 幸恵
柏崎 郁子
鶴見 仁美
稲野辺 奈緒子
町田 貴絵
湯浅 晶子
駒形 朋子
川原 美紀
近藤 千恵
齋藤 直美
吉田 亜希子
厚美 彰子
峯川 美弥子
吉羽 久美
村越 望
南 龍馬
前田 彩子
木村 詩穂
田中 加苗
高橋 倫子
阿部 頼子
萩原 真美
折元 美雪

コアカリキュラム/S
10国試出題基準

講義資料番号/
連番(LMS)

40

4
1.

2026/07/21
(火)

5 時限

実習

各施設

15:15-16:25

タイトル

臨地実習

担当者（所属）

南家 由紀
見城 道子
田代 真利子
秋澤 叔香
樋口 実里
濱田 由紀
清水 洋子

		青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				41
4 2.	2026/07/22 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵			

		湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				42
4 3.	2026/07/22 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子			

		峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				43
4 4.	2026/07/22 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗			

		高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				44
4 5.	2026/07/22 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

4 6.					
	講義資料番号/ 連番(LMS)				45
	2026/07/22 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
講義資料番号/ 連番(LMS)					46

4 7.	2026/07/23 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
4 8.	講義資料番号/ 連番(LMS)				47
	2026/07/23 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			

担当者（所属）

南家 由紀
見城 道子
田代 真利子
秋澤 叔香
樋口 実里
濱田 由紀
清水 洋子
青木 雅子
吉武 久美子
飯塚 幸恵
柏崎 郁子
鶴見 仁美
稲野辺 奈緒子
町田 貴絵
湯浅 晶子
駒形 朋子
川原 美紀
近藤 千恵
齋藤 直美
吉田 亜希子
厚美 彰子
峯川 美弥子
吉羽 久美
村越 望
南 龍馬
前田 彩子
木村 詩穂
田中 加苗
高橋 倫子
阿部 頼子
萩原 真美
折元 美雪

コアカリキュラム/S
10国試出題基準

講義資料番号/
連番(LMS)

48

4
9.

2026/07/23
(木)

3 時限

実習

各施設

12:30-13:40

タイトル

臨地実習

担当者（所属）

南家 由紀
見城 道子
田代 真利子
秋澤 叔香
樋口 実里
濱田 由紀
清水 洋子

		青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				49
5 0.	2026/07/23 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵			

		湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				50
5 1.	2026/07/23 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子			

		峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				51
5 2.	2026/07/24 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗			

		高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				52
5 3.	2026/07/24 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

5 4.					
	講義資料番号/ 連番(LMS)				53
	2026/07/24 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				54

5 5.	2026/07/24 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				55
5 6.	2026/07/24 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			

担当者（所属）

南家 由紀
見城 道子
田代 真利子
秋澤 叔香
樋口 実里
濱田 由紀
清水 洋子
青木 雅子
吉武 久美子
飯塚 幸恵
柏崎 郁子
鶴見 仁美
稲野辺 奈緒子
町田 貴絵
湯浅 晶子
駒形 朋子
川原 美紀
近藤 千恵
齋藤 直美
吉田 亜希子
厚美 彰子
峯川 美弥子
吉羽 久美
村越 望
南 龍馬
前田 彩子
木村 詩穂
田中 加苗
高橋 倫子
阿部 頼子
萩原 真美
折元 美雪

コアカリキュラム/S
10国試出題基準

講義資料番号/
連番(LMS)

56

5
7.

2026/07/27
(月)

1 時限

実習

各施設

09:00-10:10

タイトル

臨地実習

担当者（所属）

南家 由紀
見城 道子
田代 真利子
秋澤 叔香
樋口 実里
濱田 由紀
清水 洋子

		青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				57
5 8.	2026/07/27 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵			

		湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				58
5 9.	2026/07/27 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子			

		峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				59
6 0.	2026/07/27 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗			

		高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				60
6 1.	2026/07/27 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

6 2.	講義資料番号/ 連番(LMS)				61
	2026/07/28 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				62

6 3.	2026/07/28 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				63
6 4.	2026/07/28 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			

担当者（所属）

南家 由紀
見城 道子
田代 真利子
秋澤 叔香
樋口 実里
濱田 由紀
清水 洋子
青木 雅子
吉武 久美子
飯塚 幸恵
柏崎 郁子
鶴見 仁美
稲野辺 奈緒子
町田 貴絵
湯浅 晶子
駒形 朋子
川原 美紀
近藤 千恵
齋藤 直美
吉田 亜希子
厚美 彰子
峯川 美弥子
吉羽 久美
村越 望
南 龍馬
前田 彩子
木村 詩穂
田中 加苗
高橋 倫子
阿部 頼子
萩原 真美
折元 美雪

コアカリキュラム/S
10国試出題基準

講義資料番号/
連番(LMS)

64

6
5.

2026/07/28
(火)

4 時限

実習

各施設

13:55-15:05

タイトル

臨地実習

担当者（所属）

南家 由紀
見城 道子
田代 真利子
秋澤 叔香
樋口 実里
濱田 由紀
清水 洋子

		青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				65
6 6.	2026/07/28 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵			

		湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				66
6 7.	2026/07/29 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子			

		峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				67
6 8.	2026/07/29 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗			

		高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				68
6 9.	2026/07/29 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

7 0.					
	講義資料番号/ 連番(LMS)				69
	2026/07/29 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
講義資料番号/ 連番(LMS)					70

7 1.	2026/07/29 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				71
7 2.	2026/07/30 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			

担当者（所属）

南家 由紀
見城 道子
田代 真利子
秋澤 叔香
樋口 実里
濱田 由紀
清水 洋子
青木 雅子
吉武 久美子
飯塚 幸恵
柏崎 郁子
鶴見 仁美
稲野辺 奈緒子
町田 貴絵
湯浅 晶子
駒形 朋子
川原 美紀
近藤 千恵
齋藤 直美
吉田 亜希子
厚美 彰子
峯川 美弥子
吉羽 久美
村越 望
南 龍馬
前田 彩子
木村 詩穂
田中 加苗
高橋 倫子
阿部 頼子
萩原 真美
折元 美雪

コアカリキュラム/S
10国試出題基準

講義資料番号/
連番(LMS)

72

7
3.

2026/07/30
(木)

2 時限

実習

各施設

10:25-11:35

タイトル

臨地実習

担当者（所属）

南家 由紀
見城 道子
田代 真利子
秋澤 叔香
樋口 実里
濱田 由紀
清水 洋子

		青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				73
7 4.	2026/07/30 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵			

		湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				74
7 5.	2026/07/30 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子			

		峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				75
7 6.	2026/07/30 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗			

		高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				76
7 7.	2026/07/31 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

7 8.					
	講義資料番号/ 連番(LMS)				77
	2026/07/31 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				78

7 9.	2026/07/31 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				79
8 0.	2026/07/31 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習			

	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				80
8 1.	2026/07/31 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習			
	担当者（所属）	南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子			

	青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美 折元 美雪	
コアカリキュラム/S 10国試出題基準		
講義資料番号/ 連番(LMS)		81

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
災害看護論
科目コード
N54R-224
科目責任者(所属)
駒形 朋子
科目担当者
駒形 朋子 青木 雅子 小川 久貴子 清水 洋子 鈴木 嵩 中島 範宏 濱田 由紀
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
4 年生
開講期
4年後期 その他 その他 -

目的
災害の定義や種類・サイクル、災害が人々の健康に及ぼす影響と発生し得る健康課題、災害時に人々を守るシステム、それぞれに必要な看護について理解する。その上で実践的な防災を考え、災害時自分や周囲の人々を守る力をつける。
到達目標

1. 災害看護の定義、災害医療・災害看護の歴史、法制度、災害における看護の役割・機能について説明できる。
2. 災害サイクルについて理解し、災害サイクル各期の主に地域における看護活動について説明できる。
3. 社会制度としての災害医療（救急医療、離島・へき地医療） および災害時の医療活動や救命救急医療活動の実際について説明できる。
4. 災害医療における看護活動の方法と看護援助の実際について説明できる。
5. 災害による妊産婦・子ども・家族への影響を理解し、災害時における看護援助の実際を説明できる。
6. 災害による人々のメンタルヘルスへの影響を理解し、災害時における地域精神保健医療活動、精神科病院における看護援助、精神障害を持つ人々の支援の実際について説明できる。

学修（教育）方法

講義

評価方法（1）
総括的評価の対象

授業の出席、参加態度、毎回の課題によって評価する。

評価方法（2）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- 日本における防災や災害医療に関する施策（防災計画・防災学術連携体等）や現状・課題を理解している。

SO-07-01
- 健康危機（感染症、気候変動、放射線事故、災害等の有事）に関連する基本的な制度や法律を理解している。

SO-07-01
- 災害の種類や災害サイクル、防災業務計画、地域防災計画、支援体制について理解している。

SO-07-01
- 災害の発生に備え、地域や施設における予測的な視点をもった防災行動やその対策を理解している。

SO-07-02
- 災害関連死の発生要因と予防対策を理解している。

SO-07-02
- 要配慮者・避難行動要支援者への対応の必要性を理解している。

SO-07-02
- 災害（新興感染症・再興感染症パンデミック・原子力/放射線災害を含む）や被災状況が健康・生活に与える影響、災害時のストレスと健康障害との関連を理解している。

SO-07-03
- 自然災害（新興感染症・再興感染症を含む）がおきた際に必要とされる看護師の役割を理解している。

SO-07-03
- 災害時の医療活動のフェーズ（超急性期、急性期、亜急性期、慢性期、静穏期）と各期に必要なとされる援助について理解している。

SO-07-03
- 医療・ケア・看護提供機関として、不測の健康危機によって生じる通信・ライフライン等の障害に備えて、医療・ケア・看護の機関において事業継続計画（BCP）を作成する意義を理解している。

SO-07-03

災害看護活動の場（救護所、避難所、福祉避難所、仮設住宅、被災した医療施設等）における食事・排泄・睡眠・清潔・環境といった生活への援助、身体的・精神的側面からの健康管理 SO-07-03 について理解している。

災害時や公衆衛生上の緊急事態において、人々の健康を守るための準備の必要性を理解している。 QS-06-01

要配慮者への備えの必要性を理解している。 QS-06-01

災害時に特有の健康障害（クラッシュシンドローム・DVT等）の理解をしている。 QS-06-02

災害時に連携すべき職種や機関（非医療従事者、自衛隊、消防、警察等）の理解をしている。 QS-06-02

災害時の医療の考え（CSCATTT、特にトリアージ、災害用無線機による情報の取り方等）を理解している。 QS-06-02

二次災害の発生と危険について理解をしている。 QS-06-02

緊急事態発生時における、マスギャザリング災害、NBC災害を理解している。 QS-06-02

評価方法（3） 評価基準

100点満点で、講義1回あたり12.5点（出席5点＋授業態度2.5点＋課題5点）とし、合計点を算出する。

- S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前：次回講義内容について、興味ある部分についての情報収集を行う。

事後：課題として、毎回の講義後350字以上で「講義を受けて自分が考えたこと」を記述し、期限時刻までに提出する。

受講上の伝達事項

- ・試験の代わり、毎回の講義後の350字以上の小レポートで評価する。
- ・提出時間（時間を過ぎた場合は提出なしとみなす）、規定文字数(350文字未満の場合は減点する)、内容（教員の発言や資料に示されたことではなく、そこから自分で考えたこと、調べたこと等を自分の言葉で書く）を厳守すること。全文を生成AIによる作成と認められる場合は、提出なしとみなす。
- ・授業開始時間に席について授業を受ける準備ができていない者（遅刻者含む）、授業中にこの授業と関係のない行動をとる者（整容、許可のないスマホ操作等）や、災害看護を学ぶ意思が見られない者（机に伏せるなど意図的に寝ている、この授業以外の勉強をしている等）は、減点または退室を命じる場合がある。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『災害看護、改訂第3版』	酒井明子、菊池志津子編：	南江堂 2018	978-4524255696

参考書

[関連リンク](#)

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/11/16 (月)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	災害看護概論			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/11/16 (月)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	社会制度としての災害医療（救急医療、離島・へき地医療）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/11/17 (火)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	災害急性期における看護			

	担当者（所属）	鈴木 嵩			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/11/17 (火)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	災害時の妊産婦・子どもと家族への看護			
	担当者（所属）	青木 雅子 飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/11/19 (木)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	災害時における地域看護活動			
	担当者（所属）	清水 洋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/11/19 (木)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	災害時のメンタルヘルス支援と精神障害者への看護			
	担当者（所属）	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/11/20 (金)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	医療施設における災害体制			
	担当者（所属）	中元 宏美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/20 (金)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	災害復興期の看護支援と防災			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名
卒業論文
科目コード
N64R-234
科目責任者(所属)
-
科目担当者
青木 雅子
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
4 年生
開講期
4年通年 その他 その他 -

目的
各自のこれまでの看護学の学びの中で究明すべき課題を見出し、その課題に関連深い専門分野をもつ教員の指導のもとに、課題の探究に取り組む。その成果を報告するまでのプロセスを通して、生涯にわたり継続して看護の専門性を高めていくための各自の展望を一層深く意識する機会とする。
到達目標
1. 看護学および関連領域の関心をもったテーマについて、既に明らかになっていること及び課題について述べることができる。(DP6-レベルⅠ) 2. 1をふまえて、各自が取り組む論文テーマを焦点化することができる。(DP6-レベルⅡ) 3. これまでに学習した経験をふまえて文献検討や統合実習／地域包括ケア実習で取り組んだ課題を究明するために事例検討等を行い、深められた成果について看護に則した内容で論文としてまとめ報告することができる。(DP6-レベルⅢ) 4. 自主的、計画的に学習に取り組むことができる。(DP6-レベルⅣ)

学修（教育）方法

既習の「研究方法論」・関心分野科目の知識を確認・活用し、自らの関心テーマに研究に発展させて取り組み、論文を作成する。

探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究において、個別/小人数でのゼミナール形式で各自がまとめた内容について発表・意見交換をしながら学修を深めていく。

論文作成終了後には研究成果や意見の発表・交換を行う

学術集会での発表を行う/発表に参加し意見交換する

知識を理解し活用する認知的領域の能力だけでなく、汎用性のある幅広い能力の育成を目指すため、アクティブラーニング（AL）の方法により、ゼミナール内でグループディスカッション、ディベート、グループ・ワークを取り入れる

アクティブラーニング（AL）の内容は以下の通りとする

〔知識の定着・確認〕

- ・個別/グループでのブレインストーミングを通して実習等で得た自身の経験を含む既有知識を活性化する【関心テーマの抽出】
- ・関心テーマに関連する文献を収集・検討し、研究課題を設定する【研究課題の設定】
- ・既習の研究手法に関する知識を活性化し、自身の研究テーマ(課題解決)に適した研究方法を選択する
- ・根拠を明確にする【研究方法の選択】
- ・データを収集し、構成要素に分解し、複数の構成要素を結合するというプロセスを進める【データ収集・分析結果の記述および考察】

上記のプロセスは、以下の方法によって学生間(グループ)および教員のファシリテートによって支援する

〔意見の表現・交換〕

- ・研究計画書発表会、ゼミ、成果発表会に向けて、プレゼンテーションに適した資料の準備を行う
- ・グループディスカッションを通して、問いをたて、バイアスや前提となっていることについて明確にしあう。根拠と考えたことを持ち寄り、他の解釈を考慮しながら、批判的に検討しあう
- ・グループディスカッションや研究課題の遂行を通して、自分とは異なる価値観に触れることで、多様な価値の存在に気づく。また、多様な価値観に触れることで、自身の価値観を広げ、看護観を醸成する

〔応用志向〕

- ・グループディスカッションを通して、自分以外の学生の研究結果に共通する原理を抽出する
- また、コミュニケーション能力(話しやすい雰囲気づくり、ほかの人の話を傾聴する、相手に伝わるように話す、適切なタイミングで自分の意見を話す)、チームワーク力を育成する

- ・学修スケジュールの立案・修正・実施を通して、計画立案能力、タイムマネジメントを含む実行能力を育成する
- ・課題達成に向けて、必要な支援があれば他者に協力を求めるなど他者に働きかける援助要請能力を育成する

〔知識の活用・創造〕

- ・ゼミナールでの学修活動を可視化するために「わかったこと・ほかの学生の意見で参考になったこと」「次回への課題」のような振り返りを行い、次回の課題を明確にする
- ・研究結果について、対象者の生活を支える看護実践への示唆を導き出せるよう考察する

評価方法（１）

総括的評価の対象

- ・卒業論文評価表（p19参照）を用いて、到達目標の達成状況を評価する
- ・評価は学生と教員の相互評価によって行う

評価方法（２）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

自己と他者の概念について、自己・他者理解のプロセスを理解し、社会との関係性を含めて理解している。、自己の発達段階において直面する危機について、看護理論に基づき理解している。 CM-01-01

コミュニケーションの種類や概念、基本原理、構成要素と成立過程、影響する要因を理解している。、コミュニケーションにおける人間関係と集団・組織の特徴を理解している。、コミュニケーションが人々との相互の関係に影響することを理解している。、アサーションについて理解し、パートナーシップの構築に必要な方法を活用できる。 CM-01-02

看護師の役割と責任に関連づけて看護学でコミュニケーションを学ぶ意義、看護理論に基づいてコミュニケーションを理解している。 CM-02-01

プロセスレコード、ロールプレイ、フィードバックの目的・方法を理解し、それらを課題解決に活用できる。 CM-02-02

、リフレクションの目的・方法を理解し、必要な基本的スキル（自己への気づき、表現・描写・

記述、批判的分析、総合等）を理解し活用できる。

保健・医療・福祉における対象のアドボカシーを理解し、看護職の役割を理解している。 CM-03-01

看護場面におけるカウンセリングの意義と目的、コミュニケーション技法として積極的傾聴・共感的理解を理解している。 CM-03-02

アセスメントガイドとしてマズローの基本的欲求・ヘンダーソンの基本的ニーズに基づく14の構成要素、ゴードンの機能的健康パターン等を活用し、情報収集・整理ができる。 CM-04-01

専門職連携のコミュニケーションに必要なコーディネーション・マネジメント・リーダーシップ・ファシリテーション等のスキルの必要性と方法を理解している。 CM-05-01

自己の偏見を自覚し、チームメンバーとの相互尊重やコミュニケーションにどのような影響を及ぼすかを理解している。ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）に基づくコミュニケーションがケアの質に与える影響を説明できる。自己の価値観や言動について、多職種および同職種・同僚との関係性のなかで相対化し、意思決定支援のために発言、共有できる。 CM-05-02

対象の身体・心理・社会的ならびに生活上の課題に対して根拠に基づいた個別的な看護実践を説明できる。 CS-01-01

看護学の視点から人々の身体・心理・社会的なニーズや健康課題を明確にし、対象のニーズや意思決定支援を支える看護目標ならびにアウトカムを優先順位を踏まえて設定できる。 CS-01-03

Personal Health Record(PHR)、Electronic Health Record(EHR)等の健康医療データの特徴と重要性和社会的位置づけを理解し、適切に記録、連携、利活用、管理できる。 CS-01-05

看護実践の向上のために、現在の看護実践について論理的・批判的に思考できる。看護実践の根拠として、さまざまな情報を客観的・批判的に整理する必要性を理解している。看護の実践が看護学をはじめ、人文科学、生命科学の研究に基づいていることを理解し、看護実践の質向上におけるエビデンスの必要性・意義を理解している。 CS-02-01

根拠に基づいた実践（EBP）に必要な科学の知見を理解・行使するための基礎的な言語・情報リテラシーを身につけている。根拠に基づいた実践（EBP）とは何か（3要素、5つのステップ、看護師の意思決定等）について説明できる。 CS-02-02

解決しようとする課題を明確にし、検索対象となる臨床疑問（Clinical Question）を挙げることができる。エビデンスを入手するための情報ソースの種類・検索の方法を説明でき、文献データベースを活用できる。文献や現象を読み解き、それらの関係を分析・考察し表現できる。さまざまな研究方法（横断研究、ケースコントロール、後ろ向きコホート、前後比較研究、ランダム化比較試験、システマティックレビュー、ケーススタディ、内容分析、グラウンデッドセオリー、現象学的研究）の論文を読み、批判的吟味ができる。エビデンスが常に変化することを理解し、最新・最善のエビデンスにアクセスでき、得られたエビデンスから直面している課題に適応可能かを検討できる。蓄積された看護ケアに関するエビデンスと専門知識、対象の個別性を加味し、課題解決のアプローチ方法を検討できる。 CS-02-03

対象の尊厳と生活の質（Quality Of Life<QOL>）を支える看護を理解している。対象の生活の場における環境の特性を説明し、対象や家族に適用することができる社会資源や制度を探索、関係者と連絡調整する必要性を理解している。 CS-03-01

対象のライフサイクル期や疾患に応じて活用される医療施設・福祉施設等の役割と看護のあり方について理解している。 CS-03-03

対象の薬物療法の与薬法（経口・口腔内・直腸内・点眼・点入・点鼻・点耳・吸入・塗布・貼付・注射法）に従い、対象の健康障害と段階、ライフサイクル期・生活する場等に応じて、薬剤を適切に管理し、適切に説明し、援助を実施できる。 CS-04-10

臨床判断は、看護知識（エビデンス、理論、方法／パターン）、他分野の専門的知識、批判的思考（クリティカルシンキング）、臨床推論に基づいて看護師が行う意思決定であり、ケアの提供において情報を解釈・分析・推論・判断するために用いられ、意思決定は、ケアのアウトカムに直結することを理解している。適切な臨床判断が対象のアウトカム、認知バイアスを含む不適切・過誤な臨床判断が対象のリスクや不利益に直結することを理解している。 CS-07-01

正常・通常からの逸脱や逸脱のリスクとなる顕著なデータ、有用な情報から、対象のどのデータ(所見)が特定の文脈上の臨床状況に関連し、どのデータが関連していないか気づきデータ収集できる。 CS-07-02

重要な情報（Cue）の探索を施行し、典型的なパターンからの顕著な逸脱を認識し、重要な情報に着目できる。情報を分析・解釈し、関連する原因・誘因を複数想起し、仮説の棄却と採

択を繰り返し、仮説の優先順位を推論できる。

人間の基本的欲求について理解している。、人間は成長・成熟する存在であることを理解している。 GE-01-01

生体リズム、活動と休息のバランス、運動習慣、睡眠パターン等、健康にとっての活動と休息の意味を説明できる。、各生活行動を統合して対象者の生活を理解している。 GE-01-02

人間としての尊厳および権利について理解している。 GE-01-03

対象の遺伝的多様性を踏まえ、個性、生活習慣、日課や生活史、および、生活の仕方等の生活の個別性を理解している。、対象の健康の理解とそれに必要なセルフケア能力や医療的管理等、セルフケアの主体性を理解している。、対象のコミュニケーション能力や周囲の人々との関係、意思決定能力等の自律性を理解している。、対象の経験してきたことに基づく望み、意思、強み、ウェルネスと治療方法や療養生活の選択を関連づけて考えることができる。 GE-02-01

地域で生活する人々の生活環境、地域や文化的背景、多様な価値観と健康の関連を説明できる。、人々のライフスタイルの背景にある文化を説明し、身体、成長・発達、心理社会、家族の側面から問題を統合して対象となる人々の全体像を描くことができる。、人々のライフサイクルにおける身体的・心理的変化、生活行動や社会的な役割の変化および発達課題と心理的・社会的危機について、概要を説明することができる。、人々のライフサイクルや健康段階に応じた変化を捉え、包括的に健康状態をアセスメントできる。、人々を取り巻く社会環境をアセスメントし、生活上の問題を抽出できる。 GE-02-02

人々の生活における活動と休息のバランスが心身の健康に与える影響について説明できる。、人々の生活に根付く生きがい、習慣、信仰活動等の文化的背景と、健康や精神的安寧との関連について説明できる。、人々がもつセルフケア能力ならびにライフサイクルにおける生活行動の特徴を説明できる。、人々の行動変容支援に必要な基礎的理論や概念を説明できる。、人々の生活における衣・食・住ならびに衛生が心身の健康に与える影響を説明できる。、人々の強み（ストレングス）を身体・心理・社会的な側面からアセスメントし、健康増進や自立の促進に向けた看護を説明できる。 GE-02-03

家族・集団・地域・社会（文化や政治等）等を含む環境から受ける影響と、それらに対する個人の適応的な働きかけを理解している。、地域で生活する人々の生活や価値観、地域内や家族内で受け継がれる習慣の多様性について理解している。、地域で生活する人々の近隣の人々との交流や地域のなかでの役割を理解している。、地域で生活する人々、在宅療養者や家族の健康課題に対して活用する社会資源を理解している。、日常生活における支援のニーズに応じた環境整備の必要を理解している。 GE-03-01

ダイバーシティ（多様性）について理解している。、多様な場で展開される、多様な文化背景をもつ人々の生活の支援に必要な能力を理解している。 GE-03-03

地域に暮らす人や、在宅療養者とその家族の健康状態や特性、ケアニーズについて、人々の価値観、地域の特徴、文化を踏まえ、アセスメントできる。、地域に暮らす人や、在宅療養者とその家族の強みや主体性を引き出し、セルフケア能力の発揮を促す支援について理解している。、地域に暮らす人や、在宅療養者の自己決定（意思決定）への支援について理解している。、地域社会において他者への依存と自立のバランスが生活に及ぼす影響について理解している。、必要な療養やセルフケアについて、社会生活に求められる仕事と生活の観点から就労生活と家族生活との両立を支援する方法について理解している。 GE-04-01

ケアは相互作用であることを踏まえ、ケア提供者の人権を守る必要があること、および、その状況を理解している。、看護において人々の基本的人権を擁護するための手段・方法を理解している（インフォームドコンセントとインフォームドアセントの意義と必要性、守秘義務、個人情報保護の方法等）。 GE-05-01

対象者と看護職のパートナーシップが相互尊重のうえに成り立ち、対等な協力者であるという原則を理解している。、対象者とのパートナーシップの類型を理解し、対象者に合わせて適用する必要性を理解している。、対象者とのパートナーシップの成立する要素、プロセスとアウトカムを理解している。、対象者（グリーフの状態にある人、被災者、犯罪者、被害者等）をありのままに理解し、解釈や評価を加えないコミュニケーションのあり方（方法）を説明できる。 GE-05-02

他者の経験、置かれた状況や立場を想像して理解しようとする共感的態度をとることができる。、対象や家族の精神・身体・社会的苦痛に十分配慮できる。 GE-05-03

対象の価値観や意向、ニーズを明確にして理解することに重点を置き、その人の人生が有意義であることを目指した行為としてのパーソン・センタード・ケアを理解している。、対象を全人的に捉え、 GE-06-01

尊敬・尊重し、個別のニーズに沿ってエンパワーするという原則を理解している。	
相手の話を聞き、事実や自分の意見を相手にわかるように述べることができる。、さまざまな価値観を理解して、多職種と連携し、自己決定権を含む対象の権利を尊重する。	GE-06-02
対象者の家族構成、家族の関係性や役割を把握できる。、個人と家族の発達課題を理解している。、経済的側面が家族に与える影響を理解している。	GE-07-01
家族看護の目的、定義を説明できる。、家族の構造、機能、発達段階等をアセスメントし、家族の看護課題・対応策を説明できる。、家族のライフサイクル・家族成員間関係・家族システムの視点で、対象・家族間の問題（虐待・ネグレクト等）を指摘できる。、家族成員それぞれが生活を営むうえでどのように機能しているか、家族としての機能（セルフケア、対処、社会化）をアセスメントできる。	GE-07-02
家族の生活を把握し、家族員の健康状態との関連をアセスメントできる。、健康状態や疾病が家族の生活や対象との関係性にどのように影響するか考え、必要な家族看護について理解している。、家族をシステムとして捉え、家族介入の基本を説明できる。、対象の家族が抱える葛藤を説明できる。、介護を担う家族の多様化（要介護高齢者、認知症高齢者の介護家族、ヤングケアラー、障害をもつ子どもの親等）の抱える健康課題と看護について理解している。	GE-07-03
人々のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する社会問題を理解し、対象者の社会生活を支える看護を説明できる。、人の生涯にわたる性の健康と権利、性の発達とそれにかかわる身体構造と機能、性行動や反応を理解している。、子どもを産み育てる親と家族のメンタルヘルスを保ち、子どもの健康な心の発達を促す支援について説明できる。、子どもを産み育てる家族の機能と家族形成の過程を説明できる。、妊娠・出産・育児期の母児（子）とその家族の健康を保持増進するために必要な看護援助の方法を説明できる。、妊娠期から子育て期にある家族に対する、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援システムについて理解している。、小児期のアタッチメントおよびアタッチメント形成過程、養育方法、小児に適切な栄養や食事を説明できる。、妊娠・出産・育児期の母児（子）とその家族の健康を保持増進するために必要な看護援助方法を指導のもとに実施できる。、妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期の身体的・心理的・社会的特性と生理的变化について理解し、アセスメントできる。、学童期・思春期・AYA世代のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関連する課題を説明できる。	GE-07-04
多職種連携協働の意義、目的、成果を説明できる。、実際の多職種連携協働の方法と課題を説明できる。	IP-01-01
自らの意見を明確に根拠とともに伝えることができる。	IP-02-01
チームメンバーの意見を傾聴することができる。	IP-02-02
自己の知識や価値観、対象の状態・状況・考察を多職種および同職種に報告・連絡・相談できる。	IP-02-03
看護職の価値、責任、役割、保有する知識を説明できる。	IP-03-01
他職種の価値、責任役割、知識、保有する知識を理解し、その理解を当該職に確認することができる。	IP-03-02
患者中心の連携協働に向けたチームビルディングができる。、チームワークが何によって困難になるかを理解し、よりよいチームワークに貢献できる。、チームの目標、役割と責任を明確に説明できる。、チームメンバーの相互補完と実践の統合を目指して活動できる。	IP-04-01
チームのタスクに応じたリーダーシップ・メンバーシップを発揮できる。、チームを俯瞰し自分とメンバーそれぞれの役割と関係性を説明できる。	IP-04-02
自分がかかわる連携協働の課題を明確にできる。	IP-04-03
多職種間での情報共有する際の要配慮情報を説明できる。	IP-05-02
多職種および他の学生とともに学び、互いに学び、互いから学ぶことができる。	IP-06-01
自分自身や他者がもつ他の専門職へのステレオタイプな見方に気づくことができる。、対立を回避することなく向き合い、解決に向かう態度をもち続けることができる。	IP-07-01
他の職種および学生の意見を尊重し、信頼関係を築くことができる。、同僚の見解は等しく有効で重要であることを認めることができる。	IP-07-02
社会におきている変化（ビッグデータ、IoT、AI、ロボット、データ量の増加、計算機の処理性能の向上、AIの非連続的進化、第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会、複数技術を組み合わせたAIサービス、人間の知的活動とAIの関係性、データの起点と人間の知的活動の起点からの見方等）、社会で活用されているデータ（調査・実験・人の行動ログ・機械の稼働ロ	IT-01-01

グ、1次・2次データ、データのメタ化、構造化・非構造化データ（文章、画像/動画、音声/音楽等）、データ作成、オープンデータ）について理解している。

データを扱ううえでの統計リテラシーを身につけ、グラフ/統計（正規分布の母平均の信頼区間等）データを批判的に考察できる。スプレッドシート等を使って、小規模データ（数百件～数千件レベル）を、データ処理言語（SQL/Python等）を使って、大規模データ（数万件レベル～）を集計・加工できる。オープンデータの定義と活用方法、データの発生源の情報（オープン IT-01-02
データの生成過程、ドメイン）を確認することの重要性を理解している。課題設定、データ収集、分析手法選択、解決施策に唯一の正解はなく、さまざまなアプローチが可能であることを理解している。

データの特徴や文献や現象を読み解き、おきている事象の背景や意味合い、それらの関係を分析・考察し表現できる。アルゴリズム基礎、データ構造とプログラミング基礎、時系列データの特徴を理解している。文章（テキスト）や画像をデータとして処理できることや、時系列データとその成 IT-01-03
分について理解している。データ分析における一連のプロセスに基づき、データを活用した問題解決に向けた方法について理解する。

情報セキュリティリスクを理解し、個人情報保護法やEU一般データ保護規則(GDPR)等、データを取り巻く国際的な動き、関連する規制（法律、倫理基準、個人情報保護のための規定等）、組織の方針、プライバシー保護について理解し、医療者として個人情報を適切に取り扱う IT-02-01
ことができる。保健・医療・福祉・看護における個人情報の取り扱いとセキュリティ、個人識別の方法、電子保存の3原則について理解している。情報の開示に関する法的根拠と注意点、データ・AIを利活用する際に求められるモラルや倫理について理解している。

医療情報活用に向けて、医療・看護情報の電子化と情報活用（二次利用）、情報システムや医療・看護用語・蓄積されているデータの標準化の重要性について理解している。組織の方針および手順に従って、システムプロセスおよび機能上の問題（エラーメッセージ、誤操作、機器の IT-02-02
誤動作等）を報告することの重要性を理解している。ケアの提供において、倫理的、法的、専門的、規制上の基準および職場の方針に従って、情報通信技術を活用できる。

保健・医療・福祉、対象・地域社会・集団のケアに使用されるさまざまな情報通信技術ツールを用いて適切なデータを使用し、データがどのような影響を与えるかを理解している。 IT-03-01

情報・通信・科学技術を医療に活用することの重要性と社会的意義、医療情報交換や相互運用性や統合が医療に与える影響、医療者に求められる役割を理解している。生活支援、健康 IT-03-02
促進や治療の最適化に向けて、情報・通信・科学技術を活用する可能性を理解している。

さまざまな環境において、多様な人々に安全かつ適切な看護ケアを提供するために、情報通信技術と情報学的プロセスを理解している。情報通信技術がケアの質と安全性に及ぼす影響、意思決定支援ツールが臨床判断と安全な患者ケアに及ぼす影響を評価できる。医療・介護・保健 IT-04-01
分野で集積されるリアルワールドデータ（レセプト、健診情報、認定情報等）の種類、内容、法的根拠、活用方法を理解し、データベース（NDB、介護DB、DPCDB等）から知見を看護に活用する意義と課題を理解している。医療専門職間で看護の独自性やアウトカムを伝達するために、標準化された看護データの特性と重要性を理解している。

新たな情報・通信・科学技術の効果・課題を理解し、それを活用した看護・看護ケア・システムの発展や効率化について自身の意見を述べるができる。 IT-04-02

情報・科学技術を活用したデータ収集・情報作成から知識を生み出し、問題解決をはかるとともに、臨床情報の流れを強化するための情報通信技術を理解している。 IT-05-01

大学での学修と生涯学習との異同、生涯学習の必要性について自身に引き寄せて言語化できる。 LL-01-01

環境や現状に対して批判的な視点、何事にも疑問をもつことができる。新たなものを創り出す意欲があり、新しい視点やアイデアを受け入れ・評価し、新しいスキルを学ぶことに興味をもち、行動 LL-01-02
できる。学習を楽しみ、学習をやり遂げることに自信をもち、心をアクティブに保つことができる。学習をやり遂げるための忍耐力や粘り強さ、勤勉さと緻密さをもつことができる。

実践した全般を省察し、学習につなげることができる。新しい視点を得るために新しい世界や考え方を求めて、積極的に学習の機会に参加し、研究的にかかわることができる。自分に適した学習 LL-02-01
環境を整え、自身の方法で学習へのやる気をおこすことができる。

効果的に文献の検索・取得ができ、定期的に知識を確認することができる。情報を実践に役立っ形で整理し、説明できる。適切なICT媒体（eラーニング、モバイル技術等）等を活用し、さまざまな情報源から積極的に情報を入手することができる。 LL-02-02

仲間と協力して学習し、共有・研鑽できる。	LL-02-03
自身の得意な学び方と不得意な学び方を認識し、学修を継続・拡張できる。	LL-02-04
自身の人生やキャリアのビジョンを定期的に確認し、生涯にわたって探求・研鑽し続ける姿勢を有している。疑問を認知して学修目標を設定し、自身や社会の未来創造のために、方向性を見出し計画することができる。キャリアオーナーシップ、キャリアアンカーの考え方を理解し自らの生涯学習について考え、生涯にわたって研鑽し続ける姿勢を有している。	LL-03-01
自身のキャリアビジョンを達成するために、適切な助言・フィードバック等を通じて、自ら学ぶ姿勢を獲得できる。自身の成長を支える実践モデルの存在の重要性を理解し、それを特定しようとする姿勢をもつ。自身の強み、自己教育力を高める方法について理解し、個々が実施可能な方法を検討し、学習に取り組むことができる。	LL-03-02
看護基礎教育・高等教育・看護継続教育等の教育に関連する制度や法規、看護職の免許取得、歴史的変遷を理解している。期待される看護実践能力を理解し、自身の看護実践能力を自己評価し、必要な学修ができる。自身の学修成果が看護実践能力・看護成果、看護・医療の質、対象のQOLにつながることを理解し、専門職として社会に求められる看護実践能力を捉え、常に熟達を目指し探究しようとする姿勢をもつ。	LL-04-01
専門職として生涯にわたり学習し続け成長していくために、自己を評価し管理していく重要性を説明できる。自身の職業観を涵養しながら、主体的にキャリアを構築していくために、多様な生涯学習機会の獲得方法（実践の振り返り、自己学習、職場における継続教育、学術学会や専門職団体による各種研修、大学院、共同研究等）を把握し、将来的なキャリアパス・キャリア開発への活用を説明できる。国際社会と地域社会の一員という自覚をもち、変動の激しい社会について、専門的知識に基づいて論理的に考え、総合的に判断し活動して貢献する。看護学分野の成果に基づき、広い視野から探求でき、生涯学習のための政策や施策を理解し、自身の学修に活用できる。	LL-05-01
保健師助産師看護師法や看護師等の人材確保の促進に関する法律等、看護師の法的位置づけを理解し、職権と義務を遵守できる。看護職と連携する主な職種（医師法、医療関係職に関する法律、福祉にかかわる法）の特徴を説明できる。	PR-01-01
「看護職の倫理綱領」（日本看護協会）、「看護師の倫理綱領」（国際看護師協会）、および、それぞれの職場の倫理綱領等を理解し、遵守する。	PR-01-02
生命倫理、医療倫理、臨床倫理等の関連領域の倫理の変遷を説明できる。倫理的課題（個人・組織）を解決するための理論や倫理原則（倫理の原則、倫理指針、看護者の倫理綱領、ヘルシンキ宣言、ベルモントレポート、ニュルンベルク綱領、リスボン宣言、世界人権宣言等）、思考方法を説明できる。	PR-02-01
医療や看護の現場における倫理的課題と調整方法を理解し医療現場で生じる倫理的な課題・ジレンマに気づき検討できる。看護を取り巻く倫理的課題とその背景や歴史を考慮した看護実践を検討できる。生と死にかかわることや医療の進歩に伴う倫理的課題を説明できる。	PR-02-02
遺伝医療における倫理的・法的・社会的配慮について理解している。生存権等の健康に関する基本的人権と社会保障（社会保険、社会福祉、公的扶助）の意義と概要を理解している。	PR-02-03
個人の多様性、多様なコミュニティや集団を尊重する態度、行動がとれる。対象の権利擁護に関する問題提起や相談ができる。看護活動の場における倫理的問題について、倫理学の考え方に依拠し、分析したうえで自身の意見を述べるができる。デジタル情報や科学技術の活用における社会的格差が医療や福祉にもたらす影響や倫理的問題に気づき、分析したうえで自分の意見を述べるができる。	PR-02-04
自分の責任と能力の範囲内で実践する看護の根拠として、基本的人権を説明できる。個人情報保護や守秘義務に関する法規について理解している。尊厳ある生と死へ向けたケアの意義について理解し、説明できる。	PR-03-01
医療機関、自治体、福祉施設、事業所、企業等多様な場で看護を提供できることを理解している。看護の意義や必要性、役割を第三者や社会に対してわかりやすく説明でき、説明責任を果たすことができる。医療保健福祉施策の歴史・動向を踏まえたうえで、これからの看護の展望や社会保障のあり方について、意見を述べるができる。地域の医療提供体制への貢献の形としてのアントレプレナーを説明できる。	PR-03-02
個人情報保護や守秘義務を遵守できる。人間の尊厳および人権の意味を理解し、尊重、擁護に向けて行動できる。専門職連携を行い、相互学習、尊重、価値観の共有の風土を維持できる。看護の侵襲性を理解し、自分の責任と能力の範囲を自覚し、根拠に基づく正確な知識、	PR-04-01

確実な技術、適切な態度を統合した看護の実践、課題の発見と対応ができる。、アドバンスケアプランニング、事前指示書遵守、延命治療、蘇生不要指示、尊厳死と安楽死、治療の中止と差し控え等について理解している。

対象や社会に対するダイバーシティ（多様性）や公正公平に基づき、社会から信頼される専門職集団の一員であるための態度・行動を考えることができる。、他者を適切に理解するための妨げとなる自分や自集団の偏見とはどのようなものか考え、意識して行動できる。 PR-04-02

ストレスや負担に対処する自分なりの対処方法を確立し、自らの心身の健康管理ができる。、自身の心身の健康管理や限界を認識し、能力の範囲に応じて他者の支援を求めることができる。 PR-05-01

業務の負荷やストレスに向き合えるだけの明確な目的意識をもち、重要性・必要性に応じた自分に必要な課題の優先順位を決定できる。 PR-05-02

実施した看護の意味や課題や看護成果を、看護の受け手を中心とする視点や倫理的観点で振り返り、実践の修正ができる。、看護専門職としての自己のあり方や学修・経験・実践をリフレクションし、課題や改善策の明確化、看護の質向上に向けた自己研鑽ができる。、適切な他者へのフィードバックの実施、同僚や上司と協働した自らの学修経験の振り返りを通したフィードバックを適切に受け止め、改善行動に活用できる。 PR-06-01

ノーマライゼーション、ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）、レイシズム（人種主義）について理解し、意思決定と行動において看護専門職として適切な態度をとることができる。 PR-06-02

組織や医療チームや看護チーム内におけるリーダーシップの理論と原則と必要性を理解し、自己の考えを述べる事ができる。、患者ケアや安全管理、実践および政策課題に関して、看護職とすべきリーダーシップの必要性和役割を自覚している。、差別や不公平の根絶に向けた、看護職によるリーダーシップの必要性を理解している。 PR-07-01

看護専門職としての実践能力と一致した自己効力感をもつ。、曖昧さや不明確さが伴う状況では、リソースを活用する。、意見を言う場合は、一貫性を考慮し、信頼される方法で、積極的に、的確で正確に伝える。 PR-07-02

指導者や仲間からのフィードバックに基づいて、自身のリーダーシップ行動を省察し、より多様な場面で活用できるよう取り組むことができる。、自分自身の暗黙の偏見、その背景となっている環境や文化との関係を考え、自覚している。 PR-07-03

看護学の主要な概念である人間・環境・健康の概念、健康に関連する概念を理解している。、看護学が自然科学と人間科学の双方の要素をもち、健康に関連して人々が示す反応の意味を探索し、人々の生活を基盤として健康の維持増進、疾病予防、疾病回復への専門的援助を探究する学問として看護学について理解している。、看護学固有の特性として、人間・健康を捉える視点、方法論（アプローチ）の独自性、関連学問領域とのつながり、社会における看護の役割や活動の変遷について理解している。、看護の歴史と看護倫理の変遷を理解している。、看護学と看護理論の関係を理解している。、看護技術とは何かを理解している。 PS-01-01

心の健康の概念、対人関係や対人関係にかかわる概念、ストレス反応について理解している。、ケアとケアリングの概念を理解している。、人の生と死について理解している。、看護の諸理論・概念を活用して人間について統合的に捉え、看護活動を理解している。、看護の対象である人間・家族・集団・地域またはパーソン、チーム、ポピュレーション、システムの広がり理解している。、対象の個別性や状況を考慮してエビデンスの適用について理解している。、栄養・食生活、身体活動・運動、休養・睡眠、排泄等日常生活行動と機能が、健康に与える影響を理解している。、日常生活行動と機能が健康に与える影響、生活と環境や文化との関係を理解している。、健康危機の概念と種類、それらへの対応（リスクコミュニケーションを含む）と看護活動を理解している。、ヘルスプロモーション、ウェルネス等、より健康的な生活へ向かう概念について理解している。、ノーマライゼーションの理念に基づき、障害の有無に関係なくすべての人々が社会・家庭生活を送る権利があることを理解している。、プライマリ・ヘルス・ケアの理念に基づき、対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場にに応じた方法でケアを提供する必要性や方法と看護活動を理解している。、権利擁護の理念に基づき、人としての基本的なニーズを守る必要性を理解している。 PS-01-02

多様な組織における看護の役割、看護体制、看護の機能について理解している。、医療・看護の歴史、法的基盤を理解している。、演繹的思考法と帰納的思考法を理解している。、医療専門職に共通する知識と看護学的知識を融合した臨床推論の方法を理解している。 PS-02-01

グローバリゼーション・国際化等の動向、国内外の社会の変化と看護の独自性・専門性について理解している。、医療の歴史の変遷を踏まえた現代の医療的問題の相対化について理解してい PS-02-02

る。環境（社会・文化的環境、物理・化学・生物的環境、政治・経済的環境）と看護活動を理解している。疾病構造の変遷、疾病対策、保健医療福祉対策の動向と看護の役割と看護活動を理解している。

医療法が定める医療施設の種類と機能の概要、保健医療福祉における看護サービスを提供するしくみ、医療提供体制と看護師の働き方について理解している。組織における医療安全対策等、医療機関の取組と看護の活動・役割について理解している。継続看護、退院支援・退院調整等、地域の関連機関と協働関係を形成する看護援助方法について理解している。看護職を規定する法律や関係法規（保健師助産師看護師法、看護師等の人材確保の促進に関する法律等）について理解している。医療関係法規について理解し、社会の状況や諸制度とのかわりのなかで医療に関する諸事情を捉え、構造的に理解している。医療過誤に関連した刑事・民事責任や保健師助産師看護師法に基づく行政処分を理解している。心身の健康障害や疾病リスクの早期発見、早期診断・早期治療に必要な健診等のシステムとその活用について理解している。

PS-02-03

細胞や組織の構造や生理学的機能、形態的变化について基本的事項を理解している。心停止にかかわる主な疾患・病態について病因、症状・徴候、検査、治療法、心停止の原因分類としての①心血管原性（急性心筋梗塞、急性大動脈解離、大動脈瘤破裂、肺塞栓症）、②呼吸原性（気道閉塞、緊張性気胸、肺実質病変による低酸素血症）、③神経原性（重症頭部・脊髄外傷、急性くも膜下出血）、④中毒・環境要因（中毒、熱中症、低体温症）、⑤電解質・酸塩基平衡異常（低・高カリウム血症、アシドーシス、低血糖）と病態および診断の要点について理解している。死の概念と定義（脳死、心臓死と遷延性意識障害の違いを含む）や生物学的な個体の死について理解している。

PS-03-01

細胞や組織の構造や生理学的機能について基本的事項を理解している。体液・体温恒常性の維持、常在菌・腸内細菌と宿主との相互作用について基本的事項を理解し、看護活動を説明できる。空腹時、飢餓時、食後、過食時、運動時における代謝について理解し、看護活動を説明できる。

PS-04-01

物質流通の媒体、流通経路、流通の原動力の基本的事項を理解している。神経性調節、液性調節について基本的事項を理解している。

PS-04-02

ライフサイクル各期における身体・生理的特徴、精神・運動・社会的発達と看護活動を理解している。小児期の身体の成長と生理機能の発達、正常な精神運動発達等心身の成長・発達と看護活動を理解している。小児期の栄養面での特性や食育と看護活動を理解している。小児期の免疫発達と感染症の関係と看護活動を理解している。小児期から成人期への医療の移行について、現状と課題を理解し、看護活動を説明できる。思春期発現の機序と性徴、青年期（AYA世代を含む）のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関連する課題について理解している。成人期に関連する課題（メンタルヘルス、仕事、運動習慣、不妊等にかかわる課題）について理解している。高齢者の認知機能低下について理解している。高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケアについて理解している。

PS-05-01

目覚めるしくみ（睡眠と覚醒のリズム、メカニズム）、眠るしくみとからだのリズム（サーカディアンリズム、活動周期、睡眠にかかわるホルモン）、眠り（ノンレム睡眠・レム睡眠、睡眠パターン）、思考するしくみ（情報処理機能、認知プロセス）について理解し、支援するための看護活動を説明できる。動くしくみと姿勢（体位と構え、立位の保持）、神経から筋への指令と筋の収縮、意図的ではない運動（反射）、意図的な運動（随意運動）、骨格・骨格筋・関節・筋の収縮・関節可動域、歩く・つまむ・表情について理解し、支援するための看護活動を説明できる。

PS-06-01

評価方法（３） 評価基準

100点満点にて点数化する

S：90－100

A：80－89

B：70－79

C：60－69

D：0－59

C以上を合格とする

事前・事後学修

事前学修:

- ・個別でのブレインストーミングを通して実習等で得た自身の経験を含む既有知識を活性化する【関心テーマの抽出】
- ・関心テーマに関連する文献を収集・検討し、研究課題を設定する【研究課題の設定】
- ・既習の研究手法に関する知識を活性化し、自身の研究テーマ(課題解決)に適した研究方法を選択する
- ・根拠を明確にする【研究方法の選択】
- ・データを収集し、構成要素に分解し、複数の構成要素を結合するというプロセスを進める【データ収集・分析結果の記述および考察】
- ・研究計画書発表会、ゼミ、成果発表会に向けて、プレゼンテーションに適した資料の準備を行う
- ・学修スケジュールの立案・修正を行う

事後学修:

- ・ゼミナールでの学修活動を可視化するために「わかったこと・ほかの学生の意見で参考になったこと」「次回への課題」のような振り返りを行い、次回の課題を明確にする
- ・学修スケジュールに合わせ、期日までに課題解決できるよう学修を進める
- ・事前学修/事後学修の内容：事前学修として、研究方法に関するテキストの関連ページ、研究課題に関連した文献を読み、ゼミや面接の準備をしてください。事後学修として今後の卒業論文にむけて必要な書籍・文献を読み、テーマに関する知識を深めてください。

受講上の伝達事項

- ・提出日時：2026年9月11日(金曜日)12時（時間厳守のこと）
- ・提出先：webclassの指定箇所
- ・東京女子医科大学看護学会学術集会に参加する(参加方法は別途指示)
- ・論文作成スケジュールはシラバス上の時間割に限定せず学生グループと教員との間で適宜調整する
- ・論文の課題抽出・探究・作成にあたっては、ゼミナールでの学修および担当教員の助言を受けて進める
- ・論文の作成要領は、「卒業論文学修ガイド」の執筆要領に従う
- ・文献検索ツールの一部は学内でのみ使用可能であるが、図書館のPCが講義等で利用できない日程もあることを考慮し、各自が計画的に活用する

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/09 (木)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/09 (木)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/16 (木)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/16 (木)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/16 (木)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/27 (月)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/06/30 (火)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成			
		学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/06/30 (火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/06/30 (火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/07/01 (水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/07/01 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/07/01 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/07/02 (木)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/07/02 (木)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/07/02 (木)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/07/03 (金)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/07/03 (金)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/07/03 (金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/07/07 (火)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/07/07 (火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/07/07 (火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/07/08 (水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/07/08 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/07/08 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2026/07/09 (木)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				25
2 6.	2026/07/09 (木)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 7.	2026/07/09 (木)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	探究分野の決定、研究課題の設定、研究課題の探究、論文作成 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
2 8.	2026/10/03 (土)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	学術集会参加 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
2 9.	2026/10/03 (土)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	学術集会参加 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
3 0.	2026/10/03 (土)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	学術集会参加 学術集会参加			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹 南家 由紀 見城 道子 田代 真利子 中村 佐和子 秋澤 叔香 樋口 実里 濱田 由紀 清水 洋子 青木 雅子 吉武 久美子 飯塚 幸恵 柏崎 郁子 伊藤 由起子 鶴見 仁美 稲野辺 奈緒子 町田 貴絵 湯浅 晶子 駒形 朋子 川原 美紀 近藤 千恵 齋藤 直美 吉田 亜希子 厚美 彰子 福永 寛恵 峯川 美弥子 吉羽 久美 村越 望 南 龍馬 前田 彩子 木村 詩穂 田中 加苗 高橋 倫子 阿部 頼子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

講義資料番号/
連番(LMS)

30

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
看護管理学
科目コード
N74R-239
科目責任者(所属)
駒形 朋子
科目担当者
駒形 朋子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
4 年生
開講期
4年後期 その他 その他 -

目的
・超高齢少子化の進展に加え、人々の生活の多様化・複雑化が進む現代社会において、だれもがその人らしい健康を実現できる看護サービスの提供を可能にするマネジメントシステム＝看護管理であることを理解する。 ・個々の看護師／看護サービスはマネジメントシステムを構成する重要な要素であることを理解し、組織全体、また地域や社会全体での看護サービスの質の向上を考える高い視座を獲得する。
到達目標
1.看護サービスの提供において必要な看護管理の基礎を理解し、説明できる。

2.看護管理を構成する要素を理解し、効果的な看護管理について考えることができる。

4.実習を通して現場の看護管理者のビジョンを知り、その役割と機能について理解する。

学修（教育）方法

講義、実習

評価方法（１）
総括的評価の対象

授業への参加度50%、毎回の課題50%で評価する。

評価方法（２）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

保健師助産師看護師法や看護師等の人材確保の促進に関する法律等、看護師の法的位置づけを理解し、職権と義務を遵守できる。	PR-01-01
看護職と連携する主な職種の法（医師法、医療関係職に関する法律、福祉にかかわる法）の特徴を説明できる。	PR-01-01
「看護業務基準」（日本看護協会）を理解し、遵守する。	PR-01-01
「看護職の倫理綱領」（日本看護協会）、「看護師の倫理綱領」（国際看護師協会）、および、それぞれの職場の倫理綱領等を理解し、遵守する。	PR-01-01
医療機関、自治体、福祉施設、事業所、企業等多様な場で看護を提供できることを理解している。	PR-03-02
看護の意義や必要性、役割を第三者や社会に対してわかりやすく説明でき、説明責任を果たすことができる。	PR-03-02
医療保健福祉施策の歴史・動向を踏まえたうえで、これからの看護の展望や社会保障のあり方について、意見を述べることができる。	PR-03-02
その時代や地域に求められる新たな看護実践やケアのしくみを多職種と協働しながら創造し、実践できる。	PR-03-02
リーダーシップの理論と原則、それらに基づく意図的な変革とアウトカムについて理解している。	PR-07-01
組織や医療チームや看護チーム内におけるリーダーシップの理論と原則と必要性を理解し、自己の考えを述べることができる。	PR-07-01
患者ケアや安全管理、実践および政策課題に関して、看護職がとるべきリーダーシップの必要性和役割を自覚している。	PR-07-01
差別や不公平の根絶に向けた、看護職によるリーダーシップの必要性を理解している。	PR-07-01
良質な看護の提供に向けて、看護の質を管理し保証していくことの必要性を理解している。	QS-01-01
看護の提供に質保証の原則を適用する。	QS-01-01
看護の質を管理し保証していくための活動に参画できる。	QS-01-01
看護の費用対効果を考慮し、効果的な方法を理解している。	QS-01-01
看護の質と安全の管理の関連を理解している。	QS-01-01
看護の質の管理および改善への取り組みについて理解している。	QS-01-01
看護の質を評価するために PDCA サイクルを用いて改善する意義と方法を理解している。	QS-01-01
医療の質の可視化・評価手段としてのクリニカルパスや診断群分類（DPC）について理解している。	QS-01-01
看護における安全性を向上させるための活動に参画できる。	QS-01-01
ケア提供に対する説明責任を理解している。	QS-01-01
安全配慮義務違反や契約違反について理解している。	QS-01-02
看護記録の法的根拠を理解し、法令に遵守した看護記録の要素を理解している。	QS-01-02
おこりうるリスクを事前に把握し、インフォームドコンセントの場で適切に伝えることを理解している。	QS-01-02

看護における安全性を向上させるための活動に参画できる。	QS-01-03
多職種連携協働の意義、目的、成果を説明できる。	IP-01-01
実際的な多職種連携協働の方法と課題を説明できる。	IP-01-01
かかわる多様な職種と専門職連携の価値を共有できる。	IP-01-02
対象・利用者・家族・地域のwellbeingの向上に向けともに活動する意欲と自信をもつことができる。	IP-01-03
多職種連携協働において、かかわるメンバーはチームワークに対して等しく責任をもち、協働できるという信念をもつ。	IP-01-03
多様な組織における看護の役割、看護体制、看護の機能について理解している。	PS-02-01
医療・看護の歴史、法的基盤を理解している。	PS-02-01
医療の歴史的変遷を踏まえた現代の医療的問題の相対化について理解している。	PS-02-02
疾病構造の変遷、疾病対策、保健医療福祉対策の動向と看護の役割と看護活動を理解している。	PS-02-02
医療法が定める医療施設の種類と機能の概要、保健医療福祉における看護サービスを提供するしくみ、医療提供体制と看護師の働き方について理解している。	PS-02-03
組織における医療安全対策等、医療機関の取組と看護の活動・役割について理解している。	PS-02-03
継続看護、退院支援・退院調整等、地域の関連機関と協働関係を形成する看護援助方法について理解している。	PS-02-03
看護職を規定する法律や関係法規（保健師助産師看護師法、看護師等の人材確保の促進に関する法律等）について理解している。	PS-02-03
医療関係法規について理解し、社会の状況や諸制度とのかかわりのなかで医療に関する諸事情を捉え、構造的に理解している。	PS-02-03
医療過誤に関連した刑事・民事責任や保健師助産師看護師法に基づく行政処分を理解している。	PS-02-03

評価方法（3） 評価基準

100点満点で、講義1回あたり12.5点（出席5点＋授業態度2.5点＋課題5点）とし、合計点を算出する。

- S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前：次回講義内容について、興味ある部分についての情報収集を行う。

事後：課題として、毎回の講義後350字以上で「講義を受けて自分が考えたこと」を記述し、期限時刻までに提出する。

受講上の伝達事項

- ・4月の授業の6回以上の出席と課題提出が認められる人のみ地域包括ケア実習（看護管理）を許可する。
- ・試験の代わり、毎回の講義後の350字以上の小レポートで評価する。
- ・提出時間（時間を過ぎた場合は提出なしとみなす）、規定文字数(350文字未満の場合は減点する)、内容（教員の発言や資料に示されたことではなく、そこから自分で考えたこと、調べたこと等を自分の言葉で書く）を厳守すること。全文を生成AIによる作成と認められる場合は、提出なしとみなす。
- ・授業開始時間に席について授業を受ける準備ができていない者（遅刻者含む）、授業中にこの授業と関係のない行動をとる者（整容、許可のないスマホ操作等）や、看護管理を学ぶ意思が見られない者（机に伏せるなど意図的に寝ている、この授業以外の勉強をしている等）は、減点または退室を命じる場合がある。

実務経験

看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う		
教科書		
参考書		
関連リンク		
1.	日本看護協会	https://www.nurse.or.jp/
2.	International Council of Nurses	https://www.icn.ch/
3.	厚生労働省 審議会・検討会等	https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/indexshingi.html
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK		

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/07 (火)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	看護管理学概論			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/08 (水)	1 時限	講義	講義室 307	09:00-10:10
	タイトル	病院の組織・多職種連携			
	担当者（所属）	川崎 敬子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/08 (水)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	看護系技官の機能と役割			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/09 (木)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	医療安全管理：看護の視点から」			
	担当者（所属）	佐藤 美由紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/09 (木)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	看護サービスの質管理、人材育成			
	担当者（所属）	瀬戸 智美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/10 (金)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	看護管理者のビジョンと実践			
	担当者（所属）	白石 和子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/04/20 (月)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	看護と政策			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/11/05 (木)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	在日外国人への看護サービス提供			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目名
看護倫理
科目コード
N74R-240
科目責任者(所属)
吉武 久美子
科目担当者
吉武 久美子 横田 仁子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
4年生
開講期
4年通年 その他 その他 -

目的
看護倫理の基礎知識、主要概念、看護倫理のアプローチ、看護職の倫理的責任についての知識を習得した上で、看護実践における多様な倫理的問題の特徴と倫理的問題解決方法について理解できる。
到達目標
1) 看護倫理における倫理の捉え方、生命における倫理の変遷を理解できる。(B-3-2①)
2) 人々の基本的人権について説明できる。(A-1-2①)
3) 看護における人々の基本的人権が擁護される状況が理解できる。(A-1-2②)

4) 看護倫理に関する規範・原則や指針、倫理綱領について説明できる (B3-2②)

5) 患者の人権と自己決定、インフォームド・コンセントの主要な概念について説明できる (A-1-2③)

6) 看護をとりまく倫理的課題の特徴について理解できる。(B-3-2③)

7) 倫理的問題を解決するための理論や倫理原則、思考方法を理解できる。(A1-3③)

8) 医療現場に生じる現象をととして、倫理的感受性を高める方法を理解できる。

学修（教育）方法

講義

AL：知識の定着・確認：課題レポート・Webclassでの確認テスト

意見の表現・交換：講義の中で事例を使ったグループワークも行う。積極的に参加して欲しい。

評価方法（1） 総括的評価の対象

リアクションシート・レポート等の提出物100%

1) 生命倫理、看護倫理における倫理の捉え方、関連領域の倫理の変遷を理解できる。(B-3-2①)

2) 人々の基本的人権について説明できる。(A-1-2①)

3) 看護における人々の基本的人権が擁護される状況が理解できる。(A-1-2②)

4) 医療・看護における倫理に関する規範・原則や指針、倫理綱領について説明できる (B3-2②)

5) 患者の人権と自己決定、インフォームド・コンセントの主要な概念について説明できる (A-1-2③)

6) 看護をとりまく倫理的課題とその背景や歴史を理解できる。(B-3-2③)

7) 倫理的問題を解決するための理論や倫理原則、思考方法を理解できる。(A1-3③)

評価方法（2）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

1) 生命倫理、看護倫理における倫理の捉え方、関連領域の倫理の変遷を理解できる。	PR-02-01
2) 人々の基本的人権について説明できる。	PR-02-03
3) 看護における人々の基本的人権が擁護される状況が理解できる。	PR-02-04
4) 医療・看護における倫理に関する規範・原則や指針、倫理綱領について説明できる	PR-01-02
5) 患者の人権と自己決定、インフォームド・コンセントの主要な概念について説明できる	PR-02-01
6) 看護をとりまく倫理的課題とその背景や歴史を理解できる。	PR-02-02
7) 倫理的問題を解決するための理論や倫理原則、思考方法を理解できる。	PR-02-02

評価方法（3）

評価基準

複数のレポート（体裁・表現力・論理性等）と課題を統合し、100点満点にて評価する。

S：きわめて良く理解している（90点以上）、A：よく理解している（80-89）、

B：平均的に理解している（70-79）、C：最低限は理解している（60-69）、D：理解不十分である（0-59）の

いずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

【事前学習】

・初回講義はポートフォリオによる振り返りを行う。3年次までのポートフォリオを持参し、事前に個人で振り返りを行っておく。・第3回～12回の講義では、これまでの他科目で各テーマに関連する倫理の学習を振り返っておく。・第13～15回分のALについては、臨地実習を通して、倫理的に気になった場面や事例を整理しておく。

【事後学習】

・初回講義後は、各自の4年生の目標と計画およびレポート作成によって、4学年総仕上げつむりのキャリアビジョンを展望する。・第3回～12回の講義後は、確認テストによって知識の修得につなげるとともに、国試対策として看護倫理の内容を確認しておく。

受講上の伝達事項

- (1) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目：特になし
- (2) 課題のフィードバック方法：特になし

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『看護者のための倫理的合意形成の考え方・進め方』	吉武久美子	医学書院 2017	
2.	『看護倫理よい看護・よい看護師の道しるべ』	小西恵美子編	南江堂 2021	

関連リンク

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/07 (火)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	振り返りの会			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/07 (火)	5 時限	講義	講義室 307	15:15-16:25
	タイトル	専門職と健康管理			
	担当者（所属）	横田 仁子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/09 (木)	1 時限	講義	講義室 307	09:00-10:10
	タイトル	看護倫理の基礎知識			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/09 (木)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	様々な看護活動と倫理 1 : 自己決定と患者の意思決定			
	担当者 (所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/15 (水)	3 時限	講義	講義室 307	12:30-13:40
	タイトル	様々な看護活動と倫理 2 : 人生の最後を生きる人々への看護			
	担当者 (所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/15 (水)	4 時限	講義	講義室 307	13:55-15:05
	タイトル	様々な看護活動と倫理 3 : 生殖に関わる倫理			
	担当者 (所属)	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6

7.	2026/04/22 (水)	1 時限	講義	講義室 307	09:00-10:10
	タイトル	社会的用配慮者の看護と倫理			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/04/22 (水)	2 時限	講義	講義室 307	10:25-11:35
	タイトル	看護管理者の倫理・倫理的問題解決と管理職・社会規範			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8